

# 重光葵関係文書目録

2022年3月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています

国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料室の所蔵資料」

(<http://rnavi.ndl.go.jp/kensei/>)

重光葵関係文書

― 書簡の部

― 一、重光葵宛書簡

- ― 【1 荒木道】（資料番号1）
- ― 【2 エスゲー】（資料番号2）
- ― 【3 岡部理吉】（資料番号3）
- ― 【4 親三〔親吉、親王〕】（資料番号4）
- ― 【5 栗野昇太郎】（資料番号5）
- ― 【6 重光簇〔葵兄〕】（資料番号6～34）
- ― 【7 重光蔵〔葵弟〕】（資料番号35～36）
- ― 【8 重光菊子〔葵姉〕】（資料番号37～44）
- ― 【9 重光千代子〔葵妹〕】（資料番号45～50）
- ― 【10 重光直愿〔葵父〕】（資料番号51～91）
- ― 【11 重光彦三郎〔葵養父〕】（資料番号92～101）
- ― 【12 重光藤子〔葵妹〕】（資料番号102～111）
- ― 【13 重光みよし〔簇妻、葵義姉〕】（資料番号112）
- ― 【14 芝尾うめ】（資料番号113）
- ― 【15 竹田武男】（資料番号113A）
- ― 【16 長野速太郎】（資料番号113B）
- ― 【17 南無一勇士】（資料番号114）
- ― 【18 服部精四郎】（資料番号115）
- ― 【19 林市蔵〔葵義父〕】（資料番号116）
- ― 【20 林茂〔葵義母〕】（資料番号117）
- ― 【21 林太郎】（資料番号118）
- ― 【22 稗方弘毅】（資料番号119）
- ― 【23 日野泰成】（資料番号120）
- ― 【24 藤井栄尾】（資料番号121）
- ― 【25 松平家家扶】（資料番号122）
- ― 【26 道氏】（資料番号123）
- ― 【27 山上猛虎】（資料番号124）
- ― 【28 渡辺薫】（資料番号125）
- ― 【29 Franklin J. Marker】（資料番号126）
- ― 【30 差出人不明】（資料番号127～132）

― 二、重光葵発信書簡

- ― 【1 小豆沢先生宛】（資料番号133）
- ― 【2 河野敏彦宛】（資料番号134～141）
- ― 【3 重光篤〔葵次男〕宛】（資料番号142）
- ― 【4 重光簇〔葵兄〕宛】（資料番号143～154）
- ― 【5 重光蔵〔葵弟〕宛】（資料番号155～392）
- ― 【6 重光喜恵〔葵妻〕宛】（資料番号393～396）

- 【7 重光菊子〔葵姉〕宛】（資料番号397～406）
- 【8 重光種子〔葵養母〕宛】（資料番号407～410）
- 【9 重光千代子〔葵妹〕宛】（資料番号411～429）
- 【10 重光直愿〔葵父〕宛】（資料番号430～573）
- 【11 重光華子〔葵長女〕宛】（資料番号574）
- 【12 重光彦三郎〔葵養父〕宛】（資料番号575～641）
- 【13 重光藤子〔葵妹〕宛】（資料番号642～650）
- 【14 重光松子〔葵母〕宛】
- 【15 重光夕子〔葵伯母〕宛】（資料番号663）
- 【16 重光吉子〔葵妹〕宛】（資料番号664～722）
- 【17 松岡洋右宛】（資料番号723）
- 【18 その他】（資料番号724～734）

### 三、第三者間書簡（含 家族間書簡）

- 【1 ア・ハーン】（資料番号735）
- 【2 阿部正】（資料番号736）
- 【3 綾部健太郎】（資料番号737）
- 【4 猪俣喜藤】（資料番号738）
- 【5 小串四郎】（資料番号739）
- 【6 小野代四郎】（資料番号740）
- 【7 小野吉彦】（資料番号741）
- 【8 加納久朗】（資料番号742）
- 【9 重光菊子〔葵姉〕】（資料番号743）
- 【10 重光篤〔葵次男〕】（資料番号744）
- 【11 重光族〔葵兄〕】（資料番号745～757）
- 【12 重光蔵〔葵弟〕】（資料番号758）
- 【13 重光喜恵〔葵妻〕】（資料番号759～760）
- 【14 重光直愿〔葵父〕】（資料番号761～762）
- 【15 重光彦三郎〔葵養父〕】（資料番号763～766）
- 【16 重光藤子〔葵妹〕】（資料番号767）
- 【17 重光松子〔葵母〕】（資料番号768～770）
- 【18 重光葵秘書室】（資料番号771）
- 【19 重光三重子〔葵祖母〕】（資料番号772～773）
- 【20 重光吉子〔葵妹〕】（資料番号774）
- 【21 高橋壮一】（資料番号775）
- 【22 竹光秀正】（資料番号776～779）
- 【23 田中豊太郎】（資料番号780）
- 【24 寺崎英成】（資料番号781～784）
- 【25 畑良太郎】（資料番号785）
- 【26 林市蔵〔葵義父〕】（資料番号786～789）
- 【27 林茂〔葵義母〕】（資料番号790～799）
- 【28 速見郡重光会】（資料番号800）
- 【29 村上又ワ】（資料番号801）
- 【30 山本忠一】（資料番号802）

- └─ 【31 吉岡羽一】（資料番号803）
- └─ 【32 John Philby】（資料番号804）
- └─ 【33 差出人不明、その他】（資料番号805～827）

書類の部

- └─ 一、省庁内部資料・省庁刊行物（資料番号828～1173）
- └─ 二、一般刊行物・その他（資料番号1174～1634）

## 凡例

### 1、分類方法について

- 当室搬入時、資料はすでに原所蔵者によって、書簡、書類などおおよその内容別に分類がなされていた。ただし、旧蔵者の区別は明確な状態ではなかった。この目録は、搬入時の状態にしたがって資料を「書簡の部」「書類の部」に大別し、さらにそのなかで小分類を設けたうえで、時系列順に配列して作成したものである。
- 小分類は、「書簡の部」は「一、重光葵宛書簡」、「二、重光葵発信書簡」、「三、第三者間書簡」とし、「書類の部」は「一、省庁内部資料・省庁刊行物」、「二、一般刊行物・その他」とした。なお、「書類の部」において、分類の判然としないものはすべて「二、一般刊行物・その他」に収録した。

### 2、記述項目について

- 記述項目は、番号／タイトル／作成者／宛先／年月日／内容／種類／記述法／数量／備考 である。このうち、宛先、内容は「書簡の部」のみの項目である。
- タイトルは原則として原標題により、書簡については作成者を標題とした。資料に標題の記載のない場合には整理者が適宜付与し、標題に〔 〕を付した。
- 作成者は、資料の発信者、著者・編者・発行者を採録した。
- 書簡の宛先について、本文と封筒との表記が異なる場合には本文の表記を優先し、備考欄に封筒記載の宛名を追記した。
- 年月日は資料の作成日を記した。刊行物については発行年を記述した。なお、書簡に関して、本文に日付の記載のない場合には封筒もしくは消印の日付を参照した。
- 作成者、年月日は推定可能なものについては記述した。その際には〔 〕を付した。
- 内容欄には、書簡の摘要を記述した。添付資料のある場合には【付】としたうえで概要を付記した。
- "記述法欄には、筆記や印刷の形態を記録した。主に以下のような表現を用いた。      ペン書き→「ペン」／鉛筆書き→「鉛筆」／筆書き→「墨書」／ガリ版→「謄写版」／活版印刷→「活版」／タイプ→「タイプ」／カーボン複写→「カーボン複写」"
- 備考欄には、資料相互の包含関係、作成者および年月日の推定の根拠、作成者や資料中記載人物の情報などを記述した。
- ホチキス・クリップなどの金具類は可能な限り除去した。ただし、除去についての記述はしていない。

\* 本目録は、憲政資料室が中野弘喜氏（東京大学大学院人文社会系研究科博士課程）、山本ちひろ氏（東京大学大学院人文社会系研究科博士課程）に依頼して作成したものである。

## 重光葵関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
<b>書簡の部</b>					
一、重光葵宛書簡					
<b>【1 荒木道】（資料 番号1）</b>					
1	荒木道書簡	荒木道	重光葵	1928年3月13日	数量 1通 内容 小包の御礼 記述法 ペン
<b>【2 エスゲー】（資 料番号2）</b>					
2	エスゲー書簡	エスゲー	重光葵	1904年1月17日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 墨書 用紙 状 備考 書簡本文の署名は「貞雄」
<b>【3 岡部理吉】（資 料番号3）</b>					
3	岡部理吉書簡	岡部理吉	重光葵	〔1928年〕3月9 日	数量 1通 内容 香典送付 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 年は内容より推測（重光彦三郎逝去）
<b>【4 親三〔親吉、親 王〕】（資料番号 4）</b>					
4	親三〔親吉、親王〕 書簡	親三〔親吉、 親王〕	重光葵	年始	数量 1通 内容 荒木君逝去 記述法 墨書 備考 封筒は重光葵発、重光彦三郎宛
<b>【5 栗野昇太郎】 （資料番号5）</b>					
5	栗野昇太郎書簡	栗野昇太郎	重光葵	1911年12月18日	数量 1通 内容 重光帰省中の役所事務につき心配無用 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 栗野は外務省の同僚 重光は家人危篤のため 帰省中
<b>【6 重光族〔葵 兄〕】（資料番号6 ～34）</b>					
6	重光族書簡	重光族	重光葵	1902年5月14日	数量 1通 内容 矢野氏の地理書、吾中学の運動会/【付】当 地中学運動会の有様、暗算競争問題 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 765を同封 封筒はこちらへ

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
7	重光族書簡	重光族	重光葵	1903年2月5日	数量 1通 内容 陣羽織など送付依頼 記述法 墨書 用紙 巻紙
8	重光族書簡	重光族	重光葵	〔1903年〕4月19日	数量 1通 内容 入学試験の勉強 記述法 墨書 用紙 状(罫紙) 備考 9と同封
9	重光族書簡	重光族	重光葵	〔1903年〕5月1日	数量 1通 内容 特待生合格の祝い【付】金子領収、英単語の勉強法 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 年は内容より推測(博覧会) 封筒の宛名は「荒木哲也 重光葵様」 8を同封 封筒はこちらへ
9A	重光族書簡	重光族	荒木哲也・重光葵	1903年11月14日	数量 1通 内容 入学試験の勉強法、修学旅行中の演習の様子 記述法 墨書
10	重光族書簡	重光族	重光葵	1903年12月9日	数量 1通 内容 中学校全焼、送金落手 記述法 墨書 用紙 状
11	重光族書簡	重光族	重光葵	1903年12月17日	数量 1通 内容 発熱経過不良、金策の必要あり 記述法 墨書 用紙 状
12	重光族書簡	重光族	重光葵	1904年1月12日	数量 1通 内容 徴兵猶予手続き、東亜問題、新年 記述法 墨書 用紙 巻紙
13	重光族書簡	重光族	重光葵	1904年2月5日	数量 1通 内容 日露開戦、戦争の展開予想、近況報告、大学での専門の選び方 記述法 墨書 用紙 巻紙
14	重光族書簡	重光族	重光葵	1904年4月7日	数量 1通 内容 送金落手、徴兵猶予の件、戦争の影響、進学先 記述法 墨書 用紙 巻紙
15	重光族書簡	重光族	重光葵	1904年5月25日	数量 1通 内容 英法と独法との選定、進学の気構えと諸注意 記述法 墨書 用紙 巻紙

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
16	重光族書簡	重光族	重光葵	1904年7月3日	数量 1通 内容 人生の目的の選び方についての助言 記述法 墨書 用紙 状 備考 欄外に通し番号が振られており、1枚目が欠損していることがわかる 17を同封 封筒はこちらへ
17	重光族書簡	重光族	重光葵	1904年7月6日	数量 1通 内容 日露戦争、人生の目的、学問の選び方 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 16と同封
18	重光族書簡	重光族	重光葵	1904年7月9日	数量 1通 内容 蔵健康、送金の件、征露の風潮 記述法 墨書 用紙 巻紙
19	重光族書簡	重光族	重光葵	〔1904～05年〕 15日	数量 1通 内容 金子落掌、進学先、法科、当師団もいよいよ動員 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 年は内容から推測（日露戦争）
20	重光族書簡	重光族	重光葵	1905年9月13日	数量 1通 内容 近況報告、入学試験、友人へよろしく 記述法 墨書 用紙 巻紙
21	重光族書簡	重光族	荒木哲也・重光葵	〔1905年〕12日	数量 1通 内容 近況報告、大運動会 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし 年は内容より推測
21A	重光族書簡	重光族	重光葵	1906年1月23日	数量 1通 内容 生活費高い、進路の件、学資の件、家政問題 記述法 墨書
22	重光族書簡	重光族	重光葵	1906年4月29日	数量 1通 内容 五高の風習、凱旋観兵、生命保険の件 記述法 墨書 用紙 巻紙
23	重光族書簡	重光族	重光葵	1906年8月3日	数量 1通 内容 神戸での生活の様子 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
24	重光族書簡	重光族	重光葵	1906年8月13日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 墨書



## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
25	重光族書簡	重光族	重光葵	1906年9月20日	数量 1通 内容 生命保険関係 記述法 墨書 用紙 巻紙
26	重光族書簡	重光族	重光葵	1907年1月5日	数量 1通 内容 年賀挨拶、家政問題、学資、卒業生会改革 記述法 墨書 用紙 巻紙
27	重光族書簡	重光族	重光葵	1907年2月14日	数量 1通 内容 大分県学友会、徴兵猶予手続き、家政問題 記述法 墨書 用紙 巻紙
28	重光族書簡	重光族	重光葵	1907年4月25日	数量 1通 内容 第四回第三返信、ハーン先生出立、八坂より財政上の詳細なる書面来着、金策関係の状況報告(?) 記述法 墨書 用紙 巻紙
29	〔重光族〕書簡	〔重光族〕	〔重光葵〕	1907年5月9日	数量 1通 内容 玉ねぎ、養蚕、在京兄国民新聞送り来る 記述法 墨書 用紙 状 備考 作成と宛先は封筒記名より 77 (1907年重光葵宛重光直愿書簡) を同封
30	重光族書簡	重光族	重光葵	9日	数量 1通 内容 衣類送付お礼、フランクリン自叙伝、近況報告 記述法 墨書 用紙 巻紙
31	重光族書簡	重光族	重光葵	9日	数量 1通 内容 学年試験、体を大事に、進路の選択 記述法 墨書 用紙 巻紙
32	重光族書簡	重光族	重光葵	18日	数量 1通 内容 杵中の事件、英語の勉強法、千代の試験、炊事記念日 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
33	重光族書簡	重光族	重光葵・荒木哲也	26日	数量 1通 内容 学校開始、近況報告 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし 宛名は本文余白に書き込み

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
34	重光蔭書簡	重光蔭	重光葵		数量 1通 内容 保険申込書二枚に記入調印して返送を頼む 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 本文は葵宛蔭書簡だが、封筒は明治39（1906）年3月13日消印の重光直愿宛葵、差出人署名は葵

## 【7 重光蔭〔葵弟〕（資料番号35～36）

35	重光蔭書簡	重光蔭	重光葵	1905年9月19日	数量 1通 内容 近況報告、和議失敗 記述法 墨書 用紙 巻紙
36	重光蔭書簡	重光蔭	重光葵	1907年5月28日	数量 1通 内容 保険掛け出し期日の件を山口に忘れず伝えよ 記述法 墨書 用紙 状

## 【8 重光菊子〔葵姉〕（資料番号37～44）

37	重光菊子書簡	重光菊子	父母様〔重光直愿・松子〕	1899年4月27日	数量 1通 内容 赤嶺田島両氏宛にお返事を請う 記述法 墨書 用紙 状 備考 本文の差出は「きくこ」、封筒宛名は「重光葵」
38	内林菊子書簡	内林菊子	重光葵	1906年2月14日	数量 1通 内容 弔文へのお礼、山口と八坂の家政問題、塩屋 記述法 墨書 用紙 巻紙
39	重光菊子書簡	重光菊子	重光葵	1906年10月22日	数量 1通 内容 近況報告、塩屋の件、杵築中学全焼のお知らせ 記述法 墨書 用紙 状
40	重光菊子書簡	重光菊子	重光葵	〔1906年〕	数量 1通 内容 菊子の近況報告、家政問題 記述法 墨書 用紙 状 備考 69と内容が関連することを根拠に年を推定
41	重光菊子書簡	重光菊子	重光葵	1907年4月27日	数量 1通 内容 近況報告、健康に注意せよ 記述法 墨書 用紙 状 備考 110を同封

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
42	重光菊子書簡	重光菊子	重光葵		数量 1通 内容 藤子の着物作成、送金、藤子縁談関係、借金 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
43	重光菊子書簡	重光菊子	重光葵		数量 1通 内容 千代の様子 記述法 墨書 用紙 状(野紙) 備考 封筒なし「神奈川県橘樹郡農事試験場」の野紙
44	重光菊子書簡	重光菊子	重光葵		数量 1通 内容 工科進学には不賛成 記述法 墨書 用紙 状(野紙) 備考 封筒なし「神奈川県橘樹郡農事試験場」の野紙

【9 重光千代子〔葵妹〕（資料番号45～50）】

45	重光千代子書簡	重光千代子	重光葵	1906年12月5日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 墨書 用紙 状 備考 文末の署名は「妹」だが、封筒が藤子と千代子の連名なのでこちらを千代子書簡と推定 107を同封
46	重光千代子書簡	重光千代子	重光葵	1907年4月19日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 墨書 用紙 状
47	重光千代子書簡	重光千代子	重光葵	1907年4月24日	数量 1通 内容 近況報告、夏の予定、寄宿舎インフルエンザ流行 記述法 墨書 用紙 巻紙
48	重光千代子書簡	重光千代子	重光葵	1907年5月3日	数量 1通 内容 近況報告、藤子から手紙、歌送る 記述法 墨書 用紙 巻紙
49	重光千代子書簡	重光千代子	重光葵	1907年6月6日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 墨書 用紙 巻紙
50	重光千代子書簡	重光千代子	重光葵	1907年6月22日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 墨書 用紙 状

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
【10 重光直愿〔葵父〕（資料番号51～91）					
51	重光直愿書簡	重光直愿	重光族・重光葵	〔1904～05年〕 17日	数量 1通 内容 蔵の生育、金子、試験前の栄養、両人の帰省、蚕繭、国債、日露戦争（ウラジオストク艦隊）、蔵の初節句 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 年は内容より推測（日露戦争中）本文は族・葵宛直愿書簡だが、封筒は年不明6月16日消印の久野卯太郎・重光族・重光葵殿宛、差出人は重光蔵
52	重光直愿書簡	重光直愿	重光族・葵	〔1904～05年〕 7月2日	数量 1通 内容 戦況につき、書状落手、山口より送金あるはず 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 年は内容より推測(日露戦争)
53	重光直愿書簡	重光直愿	重光族・葵	〔1904年〕9月20日	数量 1通 内容 家族の近況、花草の種、旅順の戦況、金子 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 年は内容から推測（日露戦争）
54	重光直愿書簡	重光直愿	重光蔵、葵	1904年11月29日	数量 1通 内容 新兵入営、会計検査官、占領地 記述法 墨書 備考 封筒は蔵から葵宛なので、族・葵宛重光直愿書簡を受け取った蔵が葵に転送したもののカ 767を同封
55	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	〔1905年〕1月24日	数量 1通 内容 近況報告、今後の学資を確保するために山口の意思をうかがうべし 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 747を同封
55A	重光直愿書簡	重光直愿	重光族・葵	1905年4月10日	数量 1通 内容 生活関係の近況報告、日露戦況 記述法 墨書 備考 封筒では、宛先は葵、差出は蔵
55B	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1905年10月10日	数量 1通 内容 近況報告、東京族健在、チフス流行、金銭関係 記述法 墨書
56	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1905年11月13日	数量 1通 内容 大演習、生活態度、中山先生、宇都宮主人病中 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 追伸が別紙

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
57	重光直愿書簡	重光直愿	重光蔭・葵	〔1905年〕18日	数量 1通 内容 金子のこと、蔵の成長、〔蔭の〕帰省につき、葵の学資 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 年は内容から推測（〔蔭〕卒業）
57A	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1906年1月9日	数量 1通 内容 負債整理 記述法 墨書
58	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	〔1906年〕1月12日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 ただしかすれ気味
59	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1906年〔1〕月29日	数量 1通 内容 忠男感冒発熱入院中、内井光治の成績 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 本文と別紙、内井の成績表 59,60,748,749,761は同封 封筒はこちらへ
60	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	〔1906年〕1月29日	数量 1通 内容 兄の書状参考のため同封 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 59,60,748,749,761は同封
61	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	〔1906年〕2月6日	数量 1通 内容 内林忠男死去痛惜、病状から逝去までの様子 記述法 墨書 用紙 状 備考 封筒なし 年は38との対応関係から推測
62	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1906年2月25日	数量 1通 内容 家族感冒罹患、養老保険加入の件、羽織仕立て中/【付】ニューヨーク生命保険会社のパンフレット 記述法 墨書 用紙 巻紙
63	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1906年4月2日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 105の重光葵宛重光蔭子書簡を同封
64	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1906年5月1日	数量 1通 内容 近況報告、保険の件につき蔭より書状あり、光治の保護誘掖頼む 記述法 墨書 用紙 状 備考 66（5月27日付重光葵宛重光直愿書簡）を同封

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
65	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	〔1906年〕5月19日	数量 1通 内容 保険掛け金の件、近況伺い、家政問題、葵への送金 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 本文と追伸別紙
66	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	〔1906年〕5月27日	数量 1通 内容 健康に注意せよ、保険、菊子身上 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 64（1906年5月1日付重光葵宛重光直愿書簡）に同封
67	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1906年6月21日	数量 1通 内容 保険金の件、家族近況、農業、増屋 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 本文と追伸別紙
68	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1906年6月26日	数量 1通 内容 保険掛け金の件、近況伺い、家政問題 記述法 墨書 用紙 巻紙
69	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1906年9月15日	数量 1通 内容 菊子の戸籍問題、直愿父法要関係 記述法 墨書 用紙 巻紙
70	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1906年9月25日	数量 1通 内容 族より保険の件、掛け金は半年分 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 本文と追伸別紙
71	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1906年10月1日	数量 1通 内容 保険の件 記述法 墨書 用紙 状
72	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1906年10月15日	数量 1通 内容 山口祖母様ご滞在中、阿蘇社、保険の件、学資 記述法 墨書 用紙 巻紙
73	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1906年10月24日	数量 1通 内容 教頭に関する件、保険の件、玉葱の栽培、杵築中学校全焼の経緯とその後 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 うち4枚には冒頭に「御破却可被下候」と書込み

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
74	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1906年11月27日	数量 1通 内容 近況報告、野々村金五郎氏満鉄理事就任、中学の位置、学資 記述法 墨書 用紙 巻紙
75	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1906年12月18日	数量 1通 内容 金五円郵券一枚送付、衣類調製の件、藤子縁談関係、中学校の位置 記述法 墨書 用紙 巻紙
75A	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1907年3月12日	数量 1通 内容 西澤先生全快、族の保険、社交に配慮せよ 記述法 墨書
76	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	〔1907年頃〕3月24日	数量 1通 内容 郵便送受、千代成績、藤子卒業 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
76A	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	1907年6月14日	数量 1通 内容 蔵百日咳、爾の値段、家計の件につき要会談、原大三郎より書状、外国よりの郵書一封回送 記述法 墨書
77	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	〔1907年〕26日	数量 1通 内容 藤子祝儀相済、藤子に心構えの示諭を頼む、保険掛け出し、ハーン先生から郵書 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 29（1907年5月9日付重光葵宛重光族書簡）に同封
78	重光直愿・松子・蔵書簡	重光直愿・松子・蔵	重光葵	〔1910年頃〕6月26日	数量 1通 内容 ベルリン安着の葉書到来、家族の近況 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし 年は内容より推測（藤子分宛）
79	重光直愿書簡	重光直愿	重光族、葵	〔明治/後期〕30日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 墨書 備考 封筒の発信者は蔵
80	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	2月28日	数量 1通 内容 保険の件、羽織仕立て、水車臼、器械水力 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 別紙あり
81	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	4月25日	数量 1通 内容 旅行日程報知、お千代女学校入試及第、保険金の件 記述法 墨書 用紙 状

## 重光葵関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
82	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	5月16日	数量 1通 内容 〔岡部宛〕お千代の学校関係、〔葵宛〕直愿の病状、家族近況、葵の様子伺い 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 岡部徳次郎宛重光直愿書簡の草稿余白に葵宛書簡の本文が書き込んである 岡部は松山五十二銀行員で「お千代」（葵の妹である千代子）の在学中の保証人となっていた人物
83	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	5月	数量 1通 内容 義歯の件了承、保険の件 記述法 墨書 用紙 巻紙
84	重光直愿書簡	重光直愿	重光蔭・重光葵	7月7日	数量 1通 内容 菊子の今後の生活 記述法 墨書 用紙 状（野紙） 備考 封筒なし
85	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	10月9日	数量 1通 内容 スコシハヨシキセイムヨウ 記述法 墨書 用紙 状 備考 封筒なし
86	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	11月10日	数量 1通 内容 ア・ハーン先生へ郵書発送 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
87	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	12月18日	数量 1通 内容 ゴムまり、沓足袋、山口、中山先生、蔭健在 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 追伸が別紙
88	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵	20日	数量 1通 内容 お藤姻談の件、学資 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
89	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵		数量 1通 内容 族よりの書簡を参考として回送 記述法 墨書、ペン 用紙 状
90	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵		数量 1通 内容 中学校の位置問題 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし



## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
91	重光直愿書簡	重光直愿	重光葵		数量 1通 内容 お藤縁調〔ママ〕ノ件 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし

【11 重光彦三郎  
〔葵養父〕】（資料  
番号92～101）

92	重光彦三郎書簡	重光彦三郎	重光葵	1906年4月16日	数量 1通 内容 15円送金 記述法 墨書 用紙 状（野紙）
93	重光彦三郎書簡	重光彦三郎	重光葵	1906年10月8日	数量 1通 内容 15円送金 記述法 墨書 用紙 巻紙
94	重光彦三郎書簡	重光彦三郎	重光葵	1907年1月25日	数量 1通 内容 書類訂正のうえ返送のお願い、参考書・靴の件 記述法 墨書 用紙 巻紙
95	重光彦三郎書簡	重光彦三郎	重光葵	2月9日	数量 1通 内容 10円送金 記述法 墨書 用紙 状（野紙） 備考 封筒なし
96	重光彦三郎書簡	重光彦三郎	重光葵	2月11日	数量 1通 内容 金員送付、若冲の鶏 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
97	重光彦三郎書簡	重光彦三郎	重光葵	5月5日	数量 1通 内容 12円送金 記述法 墨書 用紙 状
98	重光彦三郎書簡	重光彦三郎	重光葵	6月11日	数量 1通 内容 25円送金、ハーン先生より書面来着 記述法 墨書 用紙 状
99	重光彦三郎書簡	重光彦三郎	重光葵	6月24日	数量 1通 内容 30円送金 記述法 墨書 用紙 状
100	重光彦三郎書簡	重光彦三郎	重光葵	12月12日	数量 1通 内容 10円送金 記述法 墨書 用紙 状 備考 封筒なし

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
101	〔重光彦三郎〕書簡	〔重光彦三郎〕	重光葵		数量 1通 内容 二月十日の大雪 記述法 墨書 用紙 巻紙

【12 重光藤子〔葵妹〕】(資料番号102~111)

102	重光藤子書簡	重光藤子	御兄上 御母上〔重光葵、松子〕	1903年9月28日	数量 1通 内容 書物の調達・送付依頼 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒宛名は「重光葵様」
103	重光藤子書簡	重光藤子	重光葵	1904年1月18日	数量 1通 内容 送金依頼、印等の送付依頼/【付】九州少年文壇投稿規定 記述法 墨書 用紙 巻紙
104	重光藤子書簡	重光藤子	重光葵	1905年12月4日	数量 1通 内容 近況報告、戦勝、川上乙次郎、近況報告 記述法 墨書 用紙 巻紙
105	重光藤子書簡	重光藤子	重光葵	〔1906年〕 〔4〕月〔2〕日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 63を同封
106	重光藤子書簡	重光藤子	重光葵	1906年6月11日	数量 1通 内容 藤子の学校生活近況報告 記述法 墨書 用紙 巻紙
107	重光藤子書簡	重光藤子	重光葵	1906年12月5日	数量 1通 内容 近況報告、ベスト出来騒動 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 45を同封 封筒はこちらに同封処理
108	重光藤子書簡	重光藤子	重光葵	1907年3月2日	数量 1通 内容 近頃健康、セリツミ、今春に控えた行事の準備、本年の成績見込み、クツタビ・ツボンの出来 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 藤子は葵の妹
109	重光藤子書簡	重光葵	重光葵	〔1907年頃〕4月1~7日	数量 1通 内容 近況報告、卒業式、田舎から出たい、足袋とズボン 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 最初の書簡本文の日付が1日、封筒の差出書き込みが7日 年は内容から推測

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
110	重光藤子書簡	重光藤子	重光葵	1907年4月27日	数量 1通 内容 近況報告、健康に注意せよ 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 41の封筒に同封
111	重光藤子書簡	重光藤子	重光葵	3月11日	数量 1通 内容 羽織等の御礼、一昨夜のつけ火 記述法 墨書 用紙 状

【13 重光みよし  
〔族妻、葵義姉〕  
(資料番号112)

112	重光みよし書簡	重光みよし	重光葵	1928年3月14日	数量 1通 内容 礼状 記述法 ペン
-----	---------	-------	-----	------------	--------------------------

【14 芝尾うめ  
(資料番号113)

113	芝尾うめ書簡	芝尾うめ	重光葵	3月12日	数量 1通 内容 手紙御礼、贈り物御礼 伯母上様へよろしく 記述法 墨書 備考 消印に3.3.13とあるが、年が大正か昭和か不明
-----	--------	------	-----	-------	---

【15 竹田武男  
(資料番号113A)

113A	竹田武男書簡	竹田武男	重光葵	〔1921年頃〕8月12日	数量 1通 内容 夏期大学における特別講演の依頼 記述法 墨書 備考 差出人の竹田武男は速見郡長 宛名は「重光書記官殿」以上の二点より年を推測
------	--------	------	-----	---------------	--

【16 長野速太郎  
(資料番号113B)

113B	長野速太郎書簡	長野速太郎	重光葵	1928年3月13日	数量 1通 内容 礼状 記述法 ペン
------	---------	-------	-----	------------	--------------------------

【17 南無一勇士  
(資料番号114)

114	南無一勇士書簡	南無一勇士	重光葵	1904年7月3日	数量 1通 内容 お礼、道中記 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 本文末に「寛申」とあるのが署名か
-----	---------	-------	-----	-----------	--

【18 服部精四郎  
(資料番号115)

115	服部精四郎書簡	服部精四郎	重光葵外杵築中学校出身者諸君	1907年2月8日	数量 1通 内容 出張時の厚遇に対する御礼 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 作成者は「大分県杵築中学校校長」
-----	---------	-------	----------------	-----------	--

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
【19 林市蔵〔葵義父〕】(資料番号116)					
116	林市蔵書簡	林市蔵	重光〔葵〕	〔1923年〕3月12日	数量 1通 内容 支那問題、賤荊東上、大分御両親様、内田外相 記述法 墨書 備考 差出人の林市蔵は葵の岳父 205を同封
【20 林茂〔葵義母〕】(資料番号117)					
117	林茂書簡	林茂	重光葵	〔1928年〕3月8日	数量 1通 内容 小学校の件、京都古賀氏からの香典同封 記述法 墨書 用紙 状(野紙) 備考 年は内容より推測(重光彦三郎逝去) 野紙は「大阪府」
【21 林太郎】(資料番号118)					
118	林太郎書簡	林太郎	重光葵	6月23日	数量 1通 内容 容態伺い、快癒祈念 記述法 ペン 備考 年は消印に14とあり、大正か昭和か不明
【22 稗方弘毅】(資料番号119)					
119	稗方弘毅書簡	稗方弘毅	重光葵	1920年8月14日	数量 1通 内容 重光の本省帰任祝 記述法 墨書 備考 稗方は第五高等学校、帝大時代の同級生 当時は宮城県庁内務部教育課長理事官
【23 日野泰成】(資料番号120)					
120	日野泰成書簡	日野泰成	重光葵		数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン
【24 藤井栄尾】(資料番号121)					
121	藤井栄尾書簡	藤井栄尾	重光葵	1920年7月28日	数量 1通 内容 重光の本省帰任祝 記述法 墨書
【25 松平家家扶】(資料番号122)					
122	松平家家扶書簡	松平家家扶	重光葵	1920年7月29日	数量 1通 内容 重光の本省帰任祝 記述法 墨書 備考 松平家とは旧藩主にあたる杵築藩の松平家
【26 道氏】(資料番号123)					

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
123	〔道氏〕書簡	〔みちうじ〕	重光葵		数量 1通 内容 葵父の生計・村長職について 記述法 墨書 備考 597に同封

【27 山上猛虎】  
（資料番号124）

124	山上猛虎書簡	山上猛虎	重光葵	1906年10月10日	数量 1通 内容 大学（東京帝大独法科）の様、試験の困難、特待生、時間割 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 作成者は本郷の「丑辰館」（封筒より）
-----	--------	------	-----	-------------	---

【28 渡辺薫】（資料番号125）

125	渡辺薫書簡	渡辺薫	重光葵	1907年4月22日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 墨書 用紙 巻紙
-----	-------	-----	-----	------------	-------------------------------------

【29 Franklin J. Marker】（資料番号126）

126	Franklin J. Marker 書簡	Franklin J. Marker	重光葵	1956年6月27日	数量 1通 内容 近況報告/【付】〔身分証明書〕 記述法 鉛筆 用紙 状 備考 差出人のFranklin J. Markerは、1949～50年の間に巣鴨拘置所配属の兵士であったとのこと
-----	-----------------------	--------------------	-----	------------	---

【30 差出人不明】  
（資料番号127～132）

127	差出人不明書簡	不明	重光葵	1920年8月21日	数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ
128	差出人不明書簡	不明	重光葵		数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ 「仏国巴里日本大使館重光葵殿」
129	差出人不明書簡	不明	重光葵		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ
130	差出人不明書簡	不明	重光葵、喜恵	〔1924年〕1月16日	数量 1通 内容 家政問題、地震影響如何 記述法 墨書 備考 619に同封 年は内容から推測
131	差出人不明書簡	不明	M.Shigemitsu		数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ、未開封だが中身なし 投函の形跡なし 表書きに「独乙伯林行」とあり

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
132	差出人不明書簡	不明	M.Shigemitsu		数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ、未開封だが中身なし、投函の形跡なし 表書きに「独乙伯林行」とあり

## 二、重光葵発信書簡

【1 小豆沢先生宛】  
(資料番号133)

133	重光葵書簡	重光葵	小豆沢先生	5月17日	数量 1通 内容 宋軫祝詞 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
-----	-------	-----	-------	-------	--

【2 河野敏彦宛】  
(資料番号134～141)

134	重光葵書簡	重光葵	河野敏彦	1951年12月5日	数量 1通 内容 お見舞い状へのお礼 記述法 ペン
135	重光葵書簡	重光葵	河野敏彦	1954年1月1日	数量 1通 内容 年賀状 記述法 ペン、活版
136	重光葵書簡	重光葵	河野敏彦	1955年3月	数量 1通 内容 御祝詞深謝 記述法 ペン、活版
137	重光葵書簡	重光葵	河野敏彦	1955年9月10日	数量 1通 内容 御祝詞深謝、元気で帰国、ご声援の賜物 記述法 ペン、活版
138	重光葵書簡	重光葵	河野敏彦	1955年9月11日	数量 1通 内容 米国より帰国の報告 記述法 ペン、活版
139	重光葵書簡	重光葵	河野敏彦	1955年12月	数量 1通 内容 御祝詞御礼 記述法 ペン、活版
140	重光葵書簡	重光葵	河野敏彦	1956年7月	数量 1通 内容 日ソ交渉首席全権として交渉地に赴任 記述法 ペン、活版 備考 文面は印刷
141	重光葵書簡	重光葵	河野敏彦	〔戦後〕9月7日	数量 1通 内容 お見舞い御礼 記述法 ペン、活版

## 【3 重光篤〔葵次男〕宛】(資料番号142)

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
142	重光葵書簡	重光葵	重光篤	1950年4月10日	数量 1通 内容 荷物の発送、20日前後、米国の通信からテレビ撮影の申し込みあり 記述法 鉛筆 備考 封筒なし、署名は「バー」（パパの意）、年は内容から確定 142,395,574,1526は同封

【4 重光族（葵兄）  
宛】（資料番号143  
～154）

143	重光葵書簡	重光葵	重光族	1903年10月12日	数量 1通 内容 運動会の件につき報告 記述法 墨書
144	重光葵書簡	重光葵	重光族	〔1903年〕	数量 1通 内容 博覧会の様子、京都観光の様子 記述法 墨書 用紙 状（野紙） 備考 封筒なし 年は内容より推測(大阪博覧会) 本文には3枚目の末尾には「五月十二日」と日付が記されたのちに二重線で打消されている
145	重光葵書簡	重光葵	重光族	1904年5月19日	数量 1通 内容 募集いまだなし、法科をやることは決定 記述法 墨書 用紙 状
146	重光葵書簡	重光葵	重光族	1909年8月8日	数量 1通 内容 岡部理吉氏より手紙来る、千代子高師入学の件 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 岡部理吉は重光藤子の夫
147	重光菊子・葵書簡	重光菊子・葵	重光族	〔明治〕	数量 1通 内容 「姉上〔菊子〕の一件」の詳細 記述法 墨書 用紙 状（野紙） 備考 封筒なし 内林菊男の遺産分与に関する協議内容を報知するものか
148	重光葵書簡	重光葵	重光族	1915年6月27日	数量 1通 内容 家政整理の件 欧州情勢 記述法 ペン
149	重光葵書簡	重光葵	兄上〔重光族〕	〔1918年〕12月7日	数量 1通 内容 講和会議事務仰せ付けられ、母上の病気 記述法 ペン 備考 在ポーツランド帝国領事館用箋
150	重光葵書簡	重光葵	兄上/〔重光族〕	1月12日	数量 1通 内容 洋行勤め、徴兵猶予事務手続きの件 記述法 ペン 備考 封筒なし 重光在英 5月15日付藤子宛書簡（648）と重ねて折りたたんで保存されていた
151	重光葵書簡	重光葵	兄上/〔重光族〕	4月10日	数量 1通 内容 八坂家政の件 記述法 ペン

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
152	重光葵書簡	重光葵	兄上/〔重光族〕	11月7日	数量 1通 内容 家政整理、妻帯の件 記述法 ペン 備考 封筒なし 152,633,634は一括保存されていた
153	重光葵書簡	重光葵	重光族	10月20日	数量 1通 内容 家政整理の件 記述法 ペン 備考 封筒なし
154	重光葵書簡	重光葵	重光族		数量 1通 内容 春蚕出来良好、千代病気全快、先日申上置候書籍 記述法 墨書 用紙 状(野紙) 備考 封筒なし

【5 重光蔵〔葵弟〕  
宛】(資料番号155  
~392)

155	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1901年6月14日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン
156	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔1913年〕6月18日	数量 1通 内容 ドイツより近況報告「当地八天子様ノ即位二十五年祭」 記述法 ペン
157	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔1913年〕11月21日	数量 1通 内容 近況報告、家政問題、蔵の勉学 記述法 鉛筆 備考 重光は在北京
158	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1914年6月18日	数量 1通 内容 学校の成績、健康について 記述法 ペン
159	〔重光葵〕書簡	重光葵	重光蔵	1917年4月10日	数量 1通 内容 旅行先(ILFRACOMBE)からの便り 記述法 ペン 備考 作成者は筆跡より推測
160	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1918年1月11日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン
161	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1918年1月15日	数量 1通 記述法 ペン
162	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1918年1月23日	数量 1通 記述法 ペン
163	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1918年1月31日	数量 1通 内容 山口伯母上病気 記述法 ペン



## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
164	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1918年2月6日	数量 1通 内容 家族の消息伺い 記述法 ペン
165	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1918年5月9日	数量 1通 内容 ニューヨークより近況報告 記述法 ペン
166	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1918年5月17日	数量 1通 記述法 ペン
167	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1918年8月3日	数量 1通 内容 ポートランドより近況報告 記述法 ペン
168	〔重光葵〕書簡	重光葵	重光蔵	1918年12月10日	数量 1通 内容 パリ講和会議出発の前に米国太平洋沿岸視察 記述法 ペン 備考 葉書 署名部分破損 作成者は筆跡より推測
169	〔重光葵〕書簡	重光葵	重光蔵	1918年12月12日	数量 1通 内容 タコマからシアトルを経て夜行で帰任の予定 記述法 ペン 備考 差出人署名はないが、筆跡より推測 消印が米国ポートランドなので、葵のポートランド領事時代のものと思われる
170	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1918年	数量 1通 記述法 ペン
171	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1919年1月7日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン
172	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1919年2月1日	数量 1通 内容 家族の消息伺い 記述法 ペン
173	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1919年4日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン
174	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1920年4月15日	数量 1通 内容 スイス、ルツェルンにて 記述法 ペン
175	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1920年4月29日	数量 1通 記述法 ペン
176	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1920年9月25日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 ペン
177	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1920年10月5日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
178	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1920年11月22日	数量 1通 内容 自身の風邪について、様子伺い 記述法 鉛筆
179	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1921年1月12日	数量 1通 内容 南洋諸島、台湾、中国、満州、朝鮮巡視の旅程につき報告、蔵の高校入試、吉子の体調 記述法 ペン 備考 179,180,181は同封書簡
180	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1921年1月15日	数量 1通 内容 多作親族上京の際泊めることできぬ 記述法 ペン 備考 179,180,182は同封書簡
181	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1921年1月16日	数量 1通 内容 三浦隆直君宿泊不可、陸軍工手学校受験を勧める 記述法 ペン 備考 179,180,183は同封書簡
182	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1921年5月20日	数量 1通 内容 帰省日程、蔵高校入学、蔵学資、吉子療養、英語転科出来ざるや 記述法 ペン
183	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1921年5月27日	数量 1通 内容 英、独、仏語のすすめ「寧ろ英語を主とし独逸語を第二語学とすべき事と思ふ」 記述法 ペン 備考 封筒宛名は佐賀高等学校一部一年乙類
184	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1921年6月8日	数量 1通 内容 学資送金の件、乙類より甲類へ転類の件、吉子の病気見舞い 記述法 ペン 備考 封筒宛名は佐賀高等学校一部一年乙類
185	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1921年6月23日	数量 1通 内容 様子伺い、病気見舞い 記述法 ペン 備考 封筒宛名は佐賀高等学校一部一年乙類
186	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1921年6月30日	数量 1通 内容 様子伺い、病気見舞い 記述法 ペン 備考 封筒宛名は佐賀高等学校一部一年乙類
187	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1921年7月13日	数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ
188	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1921年8月15日	数量 1通 内容 帰省日程、別府夏季大祭 記述法 ペン
189	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1921年10月29日	数量 1通 内容 マント代支払、吉子冬越、英語雑誌新聞、高校の勉強大事 記述法 ペン

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
190	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1921年11月11日	数量 1通 内容 大連着の時間伺い、近況報告 記述法 墨書
191	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔1921年カ〕11月29日	数量 1通 内容 蔵学業、多作の件、吉子平癒せず、帰省 記述法 ペン 備考 191,192,524は同封
192	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔1921年〕12月1日	数量 1通 内容 正式な母上一年祭は吉子全快後まで延期、家内不自由は成績不良の理由にならず 記述法 ペン 備考 191,192,524は同封 封筒は蔵宛 封筒はこちらへ 年は内容より推測（母上一年祭）
193	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1921年12月21日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い、吉子病気見舞い 記述法 鉛筆 備考 外務省野紙
194	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔1921年頃〕22日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 ペン 備考 年は内容より推測（「原氏去り高橋子頭ハる」）
195	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1922年1月25日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 鉛筆 備考 外務省野紙
196	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1922年2月	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン
197	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1922年3月1日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 ペン
198	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1922年3月16日	数量 1通 内容 近況報告、吉子の病状について 記述法 墨書
199	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1922年9月28日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い、病気見舞い 記述法 墨書
200	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1922年10月25日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い、スポーツの勧め 記述法 墨書
201	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1922年11月28日	数量 1通 内容 様子伺い、学業の進捗状況について 記述法 墨書 備考 外務省野紙使用 綴りひも付属
202	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1923年1月28日	数量 1通 内容 鼻の手術に反対、学資の件、勉学のすすめ 記述法 墨書

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
203	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1923年2月3日	数量 1通 内容 様子伺い、勉学のすすめ、学資送金の件 記述法 墨書
204	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1923年2月25日	数量 1通 内容 様子伺い、4月帰省の予定、45円送金 記述法 墨書
205	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1923年3月15日	数量 1通 内容 結婚の件、吉子の体調、蔵の成業 記述法 墨書 備考 116を同封
206	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1923年4月23日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 墨書
207	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1923年5月3日	数量 1通 内容 勉学のすすめ、吉子の病氣見舞い等 記述法 墨書
208	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1923年7月17日	数量 1通 内容 様子伺い、吉子病氣見舞い 記述法 墨書
208A	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1923年8月16日	数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ
209	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1923年10月2日	数量 1通 内容 関東大震災後の状況報告 記述法 墨書
210	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1923年10月3日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い、震災後「京都入学の競争激しく相成るべく」と予想 記述法 墨書
211	重光葵電報	重光葵	重光蔵	1923年10月13日	数量 1通 内容 一四ヒアサトツキユウニテモジツクムカイコイ（14日朝特急にて門司着く迎え来い） 記述法 カーボン複写
212	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1923年10月29日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い、病氣見舞い 記述法 墨書
213	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1923年11月27日	数量 1通 内容 吉子の容態について、「最早最後の望も絶えたる儀かと思居候」 記述法 墨書
214	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1923年12月16日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 墨書
215	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1923年12月27日	数量 1通 内容 吉子葬儀に付き報告、大阪林家訪問、八坂帰省の件 記述法 墨書

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
216	重光葵電報	重光葵	重光蔵	1923年12月28日	数量 1通 内容 ツゴツカバズグカヘレ 記述法 カーボン複写
217	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1924年1月8日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 墨書
218	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1924年2月3日	数量 1通 内容 長男出生の報告、蔵徴兵猶予の件 記述法 墨書
219	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1924年2月7日	数量 1通 内容 蔵の受験、学資送金の件、母の〔逝去より〕四周年、長男康一の名付けについて、「康」は前外相内田康哉の「康」からとったもの 記述法 墨書
220	重光葵電報	重光葵	重光蔵	1924年3月8日	数量 1通 内容 トウエキツウカノチカンシラセ 記述法 カーボン複写、墨書
221	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1924年3月14日	数量 1通 内容 蔵の試験結果、面会の約束、学資の件 記述法 墨書
222	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1924年3月15日	数量 1通 内容 様子伺い、試験問題、答案、試験番号通知の件 記述法 墨書
223	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1924年3月21日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 墨書
224	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1924年3月31日	数量 1通 内容 食事の誘い 記述法 墨書
225	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1924年7月8日	数量 1通 内容 病気見舞い 記述法 墨書
226	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1924年7月30日	数量 1通 内容 蔵上京の件 記述法 墨書
227	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1924年9月7日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 墨書
228	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1924年12月18日	数量 1通 内容 食事の誘い 記述法 墨書
229	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1924年22日	数量 1通 内容 蔵の徴兵の件 記述法 ペン

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
230	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔大正〕9月3日	数量 1通 内容 天皇誕生日に英国駐在日本大使館で祝宴 記述法 ペン
231	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔大正カ〕5月14日	数量 1通 内容 17日仏国発、19日巴里着の予定 記述法 ペン
232	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔大正/後期〕2日	数量 1通 内容 蔵の学資送金の件 記述法 墨書
233	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1928年4月24日	数量 1通 内容 近況報告、21日より中国から一時帰国中 記述法 墨書
234	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔1930年〕2月末日日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン 備考 重光葵は1929年4月20日から上海総領事
235	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1931年7月25日	数量 1通 内容 政府より中華民国駐劄特命全権公使の打診 記述法 ペン
236	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1935年10月27日	数量 1通 内容 帰郷予定、族兄上藍綬褒章 記述法 ペン
237	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1935年12月8日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン
238	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1935年12月31日	数量 1通 内容 年末の挨拶、河野の後任は安部嘉八の息に候 記述法 ペン
239	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1935年	数量 1通 内容 様子伺い、松岡〔洋右、満鉄〕総裁・大村〔卓一、同〕副総裁へのとりなしについて、湯河原の様子/【付】「外務次官重光葵」名義の名刺余白に大村副総裁宛の一筆書き（蔵をよろしく云々） 記述法 ペン
240	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔1936年頃〕2月11日	数量 1通 内容 近況報告、満鉄調査部、家政問題 記述法 墨書
241	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1936年4月16日	数量 1通 内容 職場不満に同情、松岡総裁・大村副総裁へとりなしすべきか否か、当分休養のつもり 記述法 墨書
242	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔1936年〕6月12日	数量 1通 内容 蔵調査局に不満、身の振り方相談、結婚問題、葵の近況報告 記述法 墨書 備考 244と内容が関連

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
243	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔1936年以降〕 6月25日	数量 1通 内容 「家に爆弾が落ちたと思へばそれ迄に候 但し正義の為に闘ふ丈闘ふべく」「父上よりの大豆一個涙を以て拝受」「晶も立派に成人致し」 記述法 墨書 備考 封筒なし 年推定は晶〔重光葵の甥、1916年生まれ、戦後に駐ソ大使に就任〕成人云々より
244	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1936年8月4日	数量 1通 内容 仕事に不満の様子にて痛心、転職斡旋 記述法 墨書 備考 蔵は大連満鉄本社調査会勤務 242と内容が関連
245	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔1936年〕10月 7日	数量 1通 内容 満洲国を見て7日京城着、これから金剛山を見て帰京 記述法 ペン 備考 年は消印（京城11.10.7）より 絵葉書の絵面欠損
246	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1937年4月12日	数量 1通 内容 重光蔵モスクワ派遣の件「別紙ハ小生の考二候御異存なく八切手貼布蔵封の上御投擲被下度」 記述法 ペン 備考 723と関連
247	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1943年11月3日	数量 1通 内容 「小生八議会後大東亜会議も済ませ十三、四日頃伊勢参宮の心況〔ママ〕二致居」 記述法 墨書
248	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔1945年〕7月1 7日	数量 1通 内容 「九州一体八最前線の覚悟」「篤も都の城に入隊」「今日以後農家最も幸福食糧自俣をなし得るものが最も有利の地位にあり土地を入手し得る方法あらば御骨折り実行可然」 記述法 墨書
249	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1945年10月12日	数量 1通 内容 近況報告、鎌倉引越しの件 記述法 墨書
250	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1945年11月25日	数量 1通 内容 蔵の妻・克子の手術について、様子伺い 記述法 ペン
251	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1945年12月4日	数量 1通 内容 「辛うじて家をもとりとめ（進駐軍に徴用せられんとす）」、鎌倉へ移住の連絡、克子容態心配 記述法 墨書
252	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1945年12月19日	数量 1通 内容 世相深刻強盗横行、土地確保・商工方面の事業などの生活手段重要、鎌倉に落ち着きかけ 記述法 墨書

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
253	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1945年12月22日	数量 1通 内容 「克子様手術も滞りなく相済みたる由」 「悪性インフレは到底不可避の状況」 記述法 墨書
254	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1945年12月31日	数量 1通 内容 「都会ハ真ニ壊滅殆ど足の履み入れ所無之」 「衣食住に関する仕事ハ収益上より云ふも最も有利」 「馬場常〔ママ〕吾ハ消息なきや」 記述法 墨書
255	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1946年1月5日	数量 1通 内容 「小生帰京の事も考えざるに非ず」 「今日小生の頭を充志居るは皇室の将来事にて之さへ確然と見定め付けば子女の教育の点以外は心にかかるものなき次第に候」 記述法 墨書
256	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1946年1月9日	数量 1通 内容 「竹光〔秀正〕君今回社会党二入党」 「今後の行き方は社会主義的（皇室維新）たるの外なく此際は飛躍的に革新を必要と致すべく候」 記述法 墨書
257	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1946年1月10日	数量 1通 内容 神戸大阪を経て9日に鎌倉安着「再び耐乏生活に入りました」 記述法 墨書
258	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1946年1月31日	数量 1通 内容 「〔……〕石原自身も否定シ議会に於て政府委員より明確ニ其の不都合なるを指摘し居り斯る政治的中傷手段に対しては宜しく一同巍然〔ママ〕たる態度を〔……〕」 竹光氏の立候補 記述法 墨書
259	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1946年2月4日	数量 1通 内容 信書を米軍が検閲、出京の際は不用心に付き注意、インフレ停止せざれば生活不安進行 記述法 墨書
260	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1946年2月14日	数量 1通 内容 めざし御礼、「世相は大体峠を越え」 記述法 墨書
261	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔1946年〕3月15日	数量 1通 内容 「三月三日付ケ書面本十五日拝見」 「竹光君の立候補ハ御手紙の通りの事情あるべく就ては貴方に於て可然御指導あらば」 「矢野君より久方振りに来信種々地方事情を申し来りよく解り申候小生は政党に付全然関係なき事前信の通りに候」 記述法 墨書 備考 竹光〔秀正〕は1946年4月の第22回衆院選挙に大分から立候補して落選 封筒なし



## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
262	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1946年5月27日	数量 1通 内容 「今度は事態急変思ひかけなく御心配をかけ不本意千万」「裁判の方ハ随分困難に付相違なきもともと小生程終始平和ノ為めに軍部と闘ひたるものなくそれが有る地位に在りし為め引きかかりたる次第なるが裁判に於ても徹底的に闘ふ積りに候」 記述法 墨書 備考 封筒に「1950一月一日落手」と書込みあり消印は24.12.29.
263	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔1946年〕7月8日	数量 1通 内容 市谷法廷は「真の裁判にはあらず戦争の道具に候」、軍閥と戦って軍閥の一味とみなされるのは不本意 記述法 墨書 備考 封筒に切手・消印なし 内容より巢鴨収監中
264	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1948年1月1日	数量 1通 内容 新年の挨拶 記述法 鉛筆
265	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1950年4月3日	数量 1通 内容 月末か月初には鎌倉から手紙出せそう、四月中には何とかなりそう 記述法 鉛筆 備考 カラーコピー（原所蔵者作成）付属
266	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1950年12月6日	数量 1通 内容 「竹光〔秀正〕君其の他よりも御近況を伝聞」家族の消息など 記述法 墨書 備考 文中にある別紙は欠カ
267	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1951年1月1日	数量 1通 内容 年賀状 記述法 ペン
268	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1951年1月17日	数量 1通 内容 「小生も漸次平常を恢復しつつあり目下在獄中の詩を整理中にて」 記述法 墨書
269	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1951年10月24日	数量 1通 内容 墓参りの日程 記述法 墨書
270	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1951年12月20日	数量 1通 内容 25・6日の墓参りについて23日に相談したい 記述法 墨書
271	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1953年4月27日	数量 1通 内容 五月初めの上京待つ、年末か年始には帰省できるようにしたい 記述法 墨書
272	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1953年9月1日	数量 1通 内容 北海道滞在中 記述法 ペン

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
273	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1953年9月23日	数量 1通 内容 選挙のため帰郷 記述法 墨書 備考 814と一括保存されていた
274	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1953年10月9日	数量 1通 内容 帰省の連絡 記述法 墨書
275	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1953年12月14日	数量 1通 内容 26日に福岡廻り別府到着、墓参りの手はず整え願う、山口は新年早々 記述法 ペン
276	重光葵・華子書簡	重光葵	重光蔵、克子	1954年1月6日	数量 1通 内容 種々のご配慮にお礼 記述法 ペン
277	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1954年2月16日	数量 1通 内容 お餅お礼 記述法 墨書
278	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1954年4月12日	数量 1通 記述法 ペン 備考 中身は付属資料（1954年3月26日付、綾部健太郎宛竹本利三郎書簡の封筒）のみ 737と一括保存されていた
279	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1954年6月16日	数量 1通 内容 無事お帰り安心、政界は混沌誠に痛心 記述法 ペン
280	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1954年7月20日	数量 1通 内容 近況報告、湯河原 記述法 ペン
281	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1955年8月3日	数量 1通 内容 帰省の手配依頼 記述法 カーボン複写 備考 744と一括保存されていた
282	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1955年8月27日	数量 1通 内容 ホットスプリングスより残暑見舞い 記述法 ペン 備考 ビニール袋入り
283	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1955年8月30日	数量 1通 内容 ワシントンより近況報告 記述法 ペン
284	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1955年8月31日	数量 1通 内容 ワシントンより様子伺い、「御健康を祈ります」 記述法 ペン
285	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1955年9月2日	数量 1通 内容 近況報告「国連本部を訪問しました」 記述法 ペン 備考 ビニールカバー付属

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
286	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1955年9月5日	数量 1通 内容 ロスアンゼルスより近況報告、娘の華子も一筆書き添え 記述法 ペン
287	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1955年9月7日	数量 1通 内容 「帰朝の途上ホノルルに参りました」 記述法 ペン
288	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1955年10月21日	数量 1通 内容 様子伺い、湯河原の件 記述法 ペン
289	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1955年11月1日	数量 1通 内容 帰郷中止、篤男児出生 記述法 ペン
290	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1956年7月26日	数量 1通 内容 近況報告、「マニラ、バンコックを経てラングーン二向って居ります」 記述法 ペン
291	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1956年7月27日	数量 1通 内容 ローマより暑中見舞い 記述法 ペン
292	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1956年7月28日	数量 1通 内容 モスクワ到着を報告 記述法 ペン
293	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1956年7月29日	数量 1通 内容 モスクワより近況報告 記述法 ペン
294	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1956年7月	数量 1通 内容 日ソ交渉首席全権として交渉地に赴任 記述法 ペン、活版 備考 文面は印刷
295	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1956年8月17日	数量 1通 内容 「ロンドンに到着、スエズ会議をすませて帰ります」 記述法 ペン
296	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1957年1月11日	数量 1通 内容 墓参りのために帰省する連絡 記述法 墨書 用紙 巻紙
297	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔戦後〕2月7日	数量 1通 内容 「竹光〔秀正〕君より委細電話にて御連絡する事になって居りましたから前以て御了承を願ったことと存じます」 記述法 墨書 備考 封筒なし

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
298	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔戦後〕3月7日	数量 1通 内容 家族の生活、山口の立木の処分 記述法 墨書 用紙 状 備考 内容から見て巣鴨獄中期の書簡か（「小生の書き物〔=『昭和の動乱』カ〕は大分進捗しました」）
299	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔戦後〕6月7日	数量 1通 内容 東京裁判、弁護団について 近況報告、東京の食糧事情等 記述法 ペン 備考 封筒なし
300	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔戦後〕10月31日	数量 1通 内容 風間を持ち出されて不愉快 記述法 墨書
301	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔戦後〕5月5日	数量 1通 内容 馬場の吉人亡くなる、八坂火事、自分は元氣、万事予定通り 記述法 鉛筆 備考 GHQ検閲印あり、開封部はセロハンテープで再封
302	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔戦後〕6月20日	数量 1通 内容 子供健康、火事見舞い、訴訟長引くが予定通り 記述法 鉛筆 備考 封筒記載の葵住所は「巣鴨国際拘留所」か
303	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔戦後〕6月26日	数量 1通 内容 蔵の大分大学出講の件、鎌倉の状況 記述法 墨書
304	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔戦後〕9月2日	数量 1通 内容 訴訟費用、裁判目鼻ついた、漢詩 記述法 鉛筆 備考 封筒記載の住所は「巣鴨国際拘留所」 カラーコピー（原所蔵者作成）付属
305	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔戦後〕11月4日	数量 1通 内容 蔵帰省、世情不穏 記述法 墨書
306	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔戦後〕11月16日	数量 1通 内容 財閥解体、農地の強制買い上げ分配は地方にも大影響、山林購入検討、地方政治状態 記述法 墨書
307	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔戦後〕11月21日	数量 1通 内容 学問に携わるのは有意義、小生至極健在、経済界平穏は喜ぶべき、日本は必ず復興する 記述法 鉛筆 備考 消印は3月3日 封筒記載の葵住所は「巣鴨国際拘留所」 別紙は欠 カラーコピー（原所蔵者作成）付属

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
308	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	〔戦後〕12月8日	数量 1通 内容 近況報告、漢詩、英米の友人の弁護 記述法 鉛筆 備考 封筒なし中身のみ、東京裁判関係カ
309	重光葵書簡	重光葵	重光蔵、皆様	〔戦後〕3月18日	数量 1通 内容 インフレ傾向御国難、トルーマン演説 記述法 鉛筆 備考 封筒なし
310	重光葵書簡	重光葵	御一同、蔵	〔戦後〕12月20日	数量 1通 内容 年末の挨拶、近況報告、敗戦、引揚 記述法 鉛筆 備考 封筒なし
311	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1月8日	数量 1通 内容 ロンドンより年賀状 記述法 ペン
312	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1月10日	数量 1通 記述法 ペン 備考 筆跡がかすれ解読困難
313	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1月11日	数量 1通 内容 11時ごろ山口着 記述法 鉛筆 備考 313,314,317,774は同封
314	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1月12日	数量 1通 内容 吉子銀行預金は利子受取の上元本を引き続き定期預金 記述法 鉛筆 備考 313,314,317,774は同封
315	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1月13日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン 備考 年は消印に7とあり、大正か昭和か不明
316	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1月13日	数量 1通 内容 無文 記述法 墨書 備考 年は消印に13とあり、大正か昭和か不明
317	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1月20日	数量 1通 内容 吉子数日前風邪目下平靜 記述法 鉛筆 備考 313,314,317,774は同封
318	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1月23日	数量 1通 内容 万事予定通り進行、今後は余りかからず五月には終了と思う 記述法 鉛筆 備考 封筒なし中身のみ
319	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1月24日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 墨書

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
320	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1月26日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 墨書、ペン
321	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1月29日	数量 1通 内容 山口の吉田菊次郎、インフレ 記述法 墨書
322	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	1月29日	数量 1通 内容 9月2日の記念（漢詩） 記述法 墨書 備考 封筒なし 裏面鉛筆書き「大分県蓮見郡八坂村本庄寺〔の〕上重光蔵様 葵」
323	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	3月2日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 墨書 備考 「吉子の墓」云々とあり
324	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	3月15日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 鉛筆
325	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	3月17日	数量 1通 内容 「久しぶり出京（初めて）アメリカンクラブで昼食し東京の米国風景にも接しました」 記述法 墨書 備考 封筒なし
326	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	4月3日	数量 1通 内容 八坂・山口万事よろしく、大分大学設置実現を望む、国際政治学、神武天皇祭 記述法 鉛筆 備考 消印は3月3日、裏に蔵宛の住所氏名書き込みあり
327	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	4月6日	数量 1通 記述法 ペン
328	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	4月8日	数量 1通 内容 フランスより近況報告 記述法 ペン
329	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	4月11日	数量 1通 記述法 墨書
330	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	4月20日	数量 1通 内容 姉上の件、篤大学に一年準備を要する却ってよろしい、晶東京本省に替わった由 記述法 鉛筆 備考 封筒なし中身のみ
331	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	4月21日	数量 1通 内容 山口伯父の病状心配、金銭問題 記述法 ペン 備考 重光は在北京
332	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	5月1日	数量 1通 内容 満州・ロシア旅行紀 記述法 ペン

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
333	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	5月5日	数量 1通 内容 支那旅行の由結構 記述法 ペン 用紙 葉書 備考 当時蔵は「満鉄本社調査部第五部」
334	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	5月11日	数量 1通 内容 近況報告、漢詩 記述法 鉛筆
335	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	5月14日	数量 1通 内容 百折不撓が家の教え、八坂の火事見舞い 記述法 鉛筆、ペン
336	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	5月23日	数量 1通 内容 様子伺い 病氣見舞い 大学入学試験につき主任教授に問い合わせの件 記述法 墨書
337	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	5月29日	数量 1通 内容 様子伺い、勉強、運動のすすめ、近況報告、「山東交渉が開かれる東京でもとじめを致します」、35円送金 記述法 墨書 備考 佐賀市外東社村宛
338	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	6月11日	数量 1通 内容 会議がすんでからなるべく早く帰るつもり、喜恵子は妊娠六月末 記述法 ペン 備考 重光用箋
339	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	6月22日	数量 1通 内容 適格証、世相混乱、山口田畑 記述法 鉛筆 備考 封筒なし 裏面に蔵宛の住所氏名記載
340	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	6月27日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 墨書 備考 「喜恵子」とあるので結婚後のもの
341	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	6月29日	数量 1通 内容 吉子墓標の件、様子伺い 記述法 墨書
342	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	7月3日	数量 1通 記述法 ペン 備考 蔵は佐賀高等学校1年在学中
343	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	7月16日	数量 1通 内容 療養院経費 記述法 ペン 備考 344を同封
344	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	7月19日	数量 1通 内容 療養関係、役所属官募集 記述法 ペン 備考 343の封筒に同封

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
345	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	7月20日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン
346	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	7月21日	数量 1通 内容 天羽前大使来訪の件、水災見舞いの為西下、26日大分着の予定 記述法 ペン
347	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	7月26日	数量 1通 内容 様子伺い、体調・金銭について心配 記述法 ペン 備考 封筒なし
348	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	8月13日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン
349	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	9月1日	数量 1通 内容 実家に帰省中の葵が、蔵に宛てた近況報告 記述法 墨書
350	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	9月12日	数量 1通 内容 病氣見舞い 記述法 ペン
351	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	9月19日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン
352	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	9月20日	数量 1通 内容 重光家家政関連 記述法 ペン
353	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	9月25日	数量 1通 内容 重光家家政関連 記述法 ペン
354	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	9月25日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン
355	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	9月28日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 ペン
356	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	9月	数量 1通 記述法 ペン
357	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	10月1日	数量 1通 内容 遊説 記述法 ペン
358	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	10月9日	数量 1通 内容 新京から京城を経て金剛山へ 記述法 ペン
359	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	10月14日	数量 1通 内容 農地証書、請求書、帰省日程 記述法 墨書 備考 封筒なし 本文の中間部分欠落カ



## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
360	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	10月14日	数量 1通 内容 国立大学で講義開始、鎌倉無事、漢詩、世界は急速に回転 記述法 鉛筆 備考 封筒なし中身のみ
361	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	10月19日	数量 1通 内容 贈り物へのお礼 記述法 ペン
362	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	10月22日	数量 1通 内容 吉子具合如何、牛乳代父に差し上げ下されたし 記述法 ペン 用紙 状
363	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	10月25日	数量 1通 内容 裏山の開拓、八坂の屋敷、山地入手、健康状態好し 記述法 鉛筆 備考 消印が9月17日
364	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	10月30日	数量 1通 内容 「姉上の事に付真に痛心之至」「常男八可愛相なことを致候 然シ之も名誉の戦死なれば後のものも気を落さず励む様にすすめ被下度」「小生の仕事八何時かは世界人士の了解を得る事と存候」 記述法 墨書 備考 封筒なし
365	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	11月12日	数量 1通 内容 病後経過報告、様子伺い 記述法 ペン 備考 重光は在北京（封筒より）
366	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	11月28日	数量 1通 内容 無文 記述法 ペン 備考 年は消印に15とあり、大正か昭和か不明
367	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	11月29日	数量 1通 内容 克子様容態心痛の至り、貨幣価格の切り下げはなき見込み 記述法 墨書
368	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	12月1日	数量 1通 内容 仕事片付くまで在京、11,2日頃大分着の予定 記述法 ペン 備考 年は消印に15とあり、大正か昭和か不明
369	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	12月4日	数量 1通 内容 西安岐の地所の件、旅程 記述法 墨書
370	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	12月11日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
371	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	12月12日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン 備考 蔵は在満州大連
372	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	12月15日	数量 1通 内容 仕事はかどらず滞京延引 記述法 ペン 備考 年は消印に15とあり、大正か昭和か不明
373	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	12月22日	数量 1通 内容 サンフランシスコより近況報告 記述法 ペン
374	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	12月25日	数量 1通 内容 新生活運動指導願う、裁判の個人部門理想に近い、外国有力者の理解判明 記述法 鉛筆 備考 封筒なし中身のみ、裏面に「蔵様」とあり
375	重光葵書簡	重光葵	御一同	10月7日	数量 1通 内容 大風水害、安否伺い、篤来年卒業、諸事次第に好転 記述法 鉛筆 備考 本文中の宛名は「御一同」、封筒の宛名は重光蔵
376	〔重光葵〕書簡	〔重光葵〕	重光蔵	7日	数量 1通 内容 今回の上海行御希望結構、院長も極めて懇意の人 記述法 ペン 備考 封筒なし
377	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	9日	数量 1通 内容 多忙につき重光彦三郎記念碑除幕式出席不可能、蔵に代理出席依頼 記述法 ペン
378	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	11日	数量 1通 内容 京城から京都名古屋を経て明日帰京のはず、下関で閑屋様に出会候 記述法 ペン
379	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	15日	数量 1通 内容 林夫婦〔義理の両親〕上京、帝国ホテルにて会食の件 記述法 墨書 備考 速達
380	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	19日	数量 1通 内容 23日に杵築着、午前9時に伺う 記述法 墨書
381	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	22日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 ペン
382	重光葵書簡	重光葵	重光蔵	23日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
383	〔重光葵〕書簡	〔重光葵〕	重光蔵		数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン 備考 末尾署名部分が虫食いだか重光の字と思われる
384	重光葵書簡	重光葵	重光蔵		数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒なし
385	重光葵書簡	重光葵	重光蔵		数量 1通 内容 上海着以来交渉に多忙 記述法 ペン、鉛筆
386	重光葵書簡	重光葵	重光蔵		数量 1通 内容 見舞 記述法 ペン 備考 蔵は帝大病院に入院中
387	重光葵書簡	重光葵	重光蔵		数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ
388	〔重光葵〕書簡	〔重光葵〕	〔重光蔵〕		数量 1通 記述法 ペン
389	重光葵書簡	重光葵	重光蔵		数量 1通 内容 公使受諾の報告 記述法 ペン 備考 重光は昭和6年6月6日付けで在中国特命全権公使
390	重光葵書簡	重光葵	重光蔵		数量 2通 記述法 墨書 備考 破損と癒着が著しく分解不能のため一括処理
391	重光葵書簡	重光葵	重光蔵		数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ 重光蔵東亜同文書院在職中のもの
392	〔重光葵〕書簡	不明	重光蔵		数量 1通 内容 家族の消息伺い 記述法 ペン 備考 作成者は筆跡より推測

【6 重光喜恵〔葵妻〕宛〕（資料番号393～396）

393	重光葵書簡	重光葵	重光喜恵	7月28日	数量 1通 内容 スtockホルム着、晶〔族次男〕モスクワ同行 記述法 ペン 用紙 葉書
394	重光葵書簡	重光葵	重光喜恵、篤、知津子	1955年8月26日	数量 1通 内容 ワシントンより近況報告 記述法 ペン

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
395	重光葵書簡	重光葵	重光喜恵、篤、華子	1950年4月10日	数量 1通 内容 25日頃出所か、荷物到着したら知らせよ、有野さん脳溢血 記述法 鉛筆 備考 封筒なし、署名は「バー」（パパの意）、年は内容から確定 142,395,574,1526は同封
396	重光葵書簡	重光葵	重光喜恵	1956年8月2日	数量 1通 内容 モスクワより近況報告 記述法 ペン

【7 重光菊子〔葵姉〕宛】（資料番号397～406）

397	重光葵書簡	重光葵	重光菊子	1898年7月23日	数量 1通 内容 御帰省につき伺い 記述法 墨書 用紙 状
398	重光葵書簡	重光葵	内林菊子	1906年2月17日	数量 1通 内容 塩屋に止まるか八坂に帰るか、菊子の今後の身の振り方について 記述法 ペン 用紙 状
399	重光葵書簡	重光葵	重光菊子	1906年5月31日	数量 1通 内容 蔵生後二年 記述法 墨書 用紙 状 備考 年は内容より推定 443を同封
400	重光葵書簡	重光葵	重光菊子	1907年6月30日	数量 1通 内容 近況伺い、近況報告、卒業、成績良好、金銭不足 記述法 墨書 用紙 巻紙
401	重光葵書簡	重光葵	皆々様、姉上〔重光菊子〕様	1909年12月26日	数量 1通 内容 姉の上京の日取りおよび注意事項など 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 日は封筒より 本文の宛名は「皆様 姉上様へ 特に」 封筒の宛名は「重光直愿様」
402	重光葵書簡	重光葵	重光菊子	1923年12月27日	数量 1通 内容 吉子葬儀、その他諸事 記述法 墨書 備考 538に同封 年はそちらの封筒書き込みより。
403	重光葵書簡	重光葵	田中豊太郎、菊子、敏子	9月5日	数量 1通 内容 小生容態、歩行見込み 記述法 ペン
404	重光葵書簡	重光葵	重光菊子・藤子・千代子	12月9日	数量 1通 内容 近況報告、帰省の予定 記述法 墨書 用紙 状 備考 封筒の宛名は藤子のみ

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
405	〔重光葵〕書簡	〔重光葵〕	姉上〔菊子〕		数量 1通 内容 目的のため努力するには助力が必要、親族は頼りにならぬ、林家 記述法 墨書 用紙 状
406	重光葵書簡	重光葵	姉上〔菊子〕		数量 1通 内容 高等学校生活の近況報告（入学初年度？） 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 添付の封筒は重光直愿宛、発信者署名は重光族

## 【8 重光種子〔葵養母〕宛〕（資料番号407～410）

407	重光葵書簡	重光葵	重光種子	1915年5月22日	数量 1通 内容 ロンドンより近況報告 記述法 ペン
408	重光葵書簡	重光葵	重光たね〔種子〕	1928年4月27日	数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ
409	重光葵書簡	重光葵	重光たね〔種子〕	1928年5月2日	数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ
410	重光葵書簡	重光葵	重光種〔子〕	5月3日	数量 1通 内容 様子伺い、近況報告 記述法 ペン 備考 種〔子〕は葵の伯父彦三郎の妻で葵の伯母〔養母〕にあたる 葵は在中国

## 【9 重光千代子〔葵妹〕宛〕（資料番号411～429）

411	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1904年12月3日	数量 1通 内容 おとなしくおもしろく勉強せよ、時々手紙を下さい 記述法 ペン 用紙 葉書
412	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1907年4月27日	数量 1通 内容 絵葉書、休みの理由、昨夕の音楽会、卒業試験、寒さに対する葉、大掃除、杵築中学卒業生会熊本支部例会、唱歌・軍歌の紹介を請う 記述法 墨書 用紙 巻紙
413	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1907年5月9日	数量 1通 内容 軍歌の御礼、熊本の祭、学校生活 記述法 墨書 用紙 巻紙
414	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1908年9月4日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 ペン

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
415	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1908年9月21日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 ペン
416	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1908年10月24日	数量 1通 内容 米国艦隊来日 記述法 ペン
417	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1908年12月21日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン
418	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1908年	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン
419	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1909年2月24日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 ペン
420	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1909年4月24日	数量 1通 内容 様子伺い、文字 記述法 ペン
421	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1909年5月12日	数量 1通 内容 様子伺い、近況報告 記述法 ペン
422	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1909年5月27日	数量 1通 内容 様子伺い、近況報告 記述法 ペン
423	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1909年9月28日	数量 1通 内容 松山より近況報告 記述法 ペン 備考 絵葉書面欠
424	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1909年10月25日	数量 1通 内容 近況報告、快気願う 記述法 墨書、ペン
425	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1909年10月26日	数量 1通 内容 様子伺い、伊藤博文暗殺 記述法 墨書
426	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1909年10月27日	数量 1通 内容 伊藤博文暗殺 記述法 墨書
427	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1909年10月28日	数量 1通 内容 様子伺い、伊藤博文死去、朝鮮問題 記述法 墨書
428	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	1909年11月1日	数量 1通 内容 体調伺い 記述法 墨書
429	重光葵書簡	重光葵	重光千代子	4月22日	数量 1通 内容 手紙は大事、ハーン先生ドイツへ帰国 記述法 墨書 用紙 巻紙

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
【10 重光直愿〔葵父〕宛〕（資料番号430～573）					
430	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1904年6月24日	数量 1通 内容 近日画報第拾参号送付、日本新聞附録、日露戦争の戦況およびその報道 記述法 墨書 用紙 状（野紙） 備考 野紙は「大分県立杵築中学校」物理的には、3葉目→1葉目→2葉目の順で封入されている
431	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	〔1904年〕	数量 1通 内容 戦争情勢 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒の切手が剥落、封筒の中に保存 年は内容から推測（日露戦争中）
432	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	〔1905年〕1月8日	数量 1通 内容 日露戦争の戦況に関する所感、送金依頼 記述法 墨書 用紙 状 備考 年は内容から推測（日露戦争中）
433	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1905年1月30日	数量 1通 内容 兄大学入学、戦争情勢 記述法 墨書 用紙 状
434	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1905年4月26日	数量 1通 内容 中学校生活の近況、日露戦争/【付】「九州日日新聞」の日露戦争関係記事切抜（3枚） 記述法 墨書 用紙 状（野紙）
435	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1905年5月15日	数量 1通 内容 一家の飛躍と健康、大分県出身将校の後続、師団編制、戦艦の状況、内政、現今の教育制度 記述法 墨書 用紙 状
436	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1905年8月2日	数量 1通 内容 精神涵養の重要性、杵築行の様子 記述法 墨書 用紙 状（野紙）
437	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	〔1905年カ〕8月4日	数量 1通 内容 内林家の様子 記述法 墨書 用紙 状
438	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1905年10月10日	数量 1通 内容 講和問題、日英同盟、わが県（大分県）の繁栄策、高等学校記念日 記述法 墨書 用紙 状（野紙）

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
439	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1905年10月21日	数量 1通 内容 近況報告、観艦式、人は欲のかたまり、戦後経営 記述法 墨書 用紙 状
440	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1905年10月28日	数量 1通 内容 画報送付、萬朝報がよし、海軍の凱旋、講和批判、戦後経営 記述法 墨書 用紙 状
441	重光葵書簡	重光葵	父上〔重光直愿〕	〔1904～05年〕	数量 1通 内容 山口の叔母病氣、金策、御千代の成績、学寮内に盗賊発生、時機を待つ海軍 記述法 墨書 用紙 状 備考 746と同封
442	重光葵書簡	重光葵	父上・姉上〔重光直愿、菊子〕	1906年4月19日	数量 1通 内容 近況伺い、塩屋の母の言動不快、姉の結婚関連、来年度からドイツ人宅に住む予定 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒宛名は重光直愿
443	重光葵書簡	重光葵	父上〔重光直愿〕	1906年5月31日	数量 1通 内容 蔵誕生日祝す 記述法 墨書 用紙 状 備考 399を同封
444	重光葵書簡	重光葵	御両親・姉上〔重光直愿・松子・菊子〕	1906年11月12日	数量 1通 内容 近況報告、洋人先生、藤子の件、行軍 記述法 墨書 用紙 状 備考 封筒宛名は「重光直愿様」
445	重光葵書簡	重光葵	父上・母上・姉上〔重光直愿・松子・菊子〕	〔1906年〕20日	数量 1通 内容 手紙と送金お礼、藤子の縁談、相手方の情報を集めて慎重に判断せよ 記述法 墨書 用紙 状 備考 封筒宛名は「重光直愿様」
446	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1907年4月20日	数量 1通 内容 旅行時の所感カ/【付】紹介状「訳文」 記述法 墨書 用紙 状 備考 紹介状「訳文」1通添付（「文学博士ア、ハ一ノ属」発行、宛名なし、1907年4月12日）
447	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1907年5月28日	数量 1通 内容 病気の旨承知、心配、藤子へ書簡送付、林家へ祝詞送付、蔭近況、葵近況 記述法 墨書 用紙 巻紙



## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
448	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	〔1907年〕6月16日	数量 1通 内容 第五高等学校卒業、帰省につき報告 記述法 墨書
449	重光葵書簡	重光葵	御両親、姉上様〔重光直愿・松子、菊子〕	1907年9月19日	数量 1通 内容 関東における洪水の被害、法学の講義、大学設備の不完全と国民の生活力 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒の宛名は「重光直愿様」
450	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1907年12月9日	数量 1通 内容 学資、法科の勉強、国民教育の重要性、定住につき藤子の意見如何 記述法 墨書 用紙 状（野紙）
451	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	〔1907年〕	数量 1通 内容 高等学校卒業式、山口に学資請求 記述法 墨書 用紙 巻紙
452	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1908年2月14日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン
453	重光葵書簡	重光葵	父上〔重光直愿〕	1908年3月17日	数量 1通 内容 工藤家の契約書、広江万次郎先生栄転、離婚問題 記述法 墨書 用紙 状 備考 755（重光葵書簡）と同封 封筒の差出は「重光葵」 封筒はこちらに
454	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1908年9月11日	数量 1通 内容 京都の新夫婦〔藤子夫妻〕の様子、藤・千代子の近況 記述法 墨書 用紙 巻紙
455	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿、松子〕	1908年10月4日	数量 1通 内容 成績、杵築中学校落成式、学資につき報告 記述法 墨書 用紙 巻紙
456	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1908年10月11日	数量 1通 内容 勉学の状況、宿屋便利、工藤氏、杵築落成の祝い、大学入学宣誓式、衣類 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒の宛名は「重光直愿様」
457	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1908年10月18日	数量 1通 内容 木下の件、松平の貸費、財政上の方針、米艦の訪問 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒の宛名は「重光直愿様」

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
458	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1908年10月25日	数量 1通 内容 米艦歓迎の盛大、大分県学士学生会開催、元田〔肇〕代議士の県経営談、工業学校の設立の必要 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒の宛名は「重光直愿様」
459	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1908年11月1日	数量 1通 内容 榎本〔武揚〕子爵の葬儀、衣類送付依頼 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 571と同封、封筒はこちらへ
460	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1908年11月17日	数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ
461	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1909年3月25日	数量 1通 内容 苦痛を忍耐し健康に留意されたし、兄上配偶は時期にあらず、兄嫁の候補、勉学と経済と健康 記述法 墨書 用紙 巻紙
462	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1909年9月18日	数量 1通 内容 健康と忍耐の重要性、兄上の配偶者 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒の宛名は重光松子
463	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1909年9月30日	数量 1通 内容 父上の病気、兄上娶妻の件、京都の事不安に耐えず/【付】京都の事情に関する説明 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒の宛名は「重光直愿様」
464	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1909年10月19日	数量 1通 内容 病状伺い、杵中出身の大学生 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒の宛名は「重光千代子様 全直愿様」
465	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1909年10月29日	数量 1通 内容 姉を希望する田中豊太郎なる人物あり、本人の意見をお知らせ願う、伊藤博文薨去 記述法 墨書 用紙 巻紙
466	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	〔1909年10月〕	数量 1通 内容 学資、伊藤博文の死、道路問題 記述法 墨書 用紙 巻紙
467	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1909年11月15日	数量 1通 内容 菊子再婚関係 記述法 墨書 用紙 巻紙

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
468	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1909年11月16日	数量 1通 内容 菊子再婚関係、千代の快復を祈る、「家事」は簡単にするが急務 記述法 墨書 用紙 巻紙
469	重光葵書簡	重光葵	父上〔重光直愿〕様 皆々様	1909年11月21日	数量 1通 内容 今日田中氏訪問、田中家家人の情報、田中氏の性格 記述法 墨書 用紙 巻紙
470	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1909年11月25日	数量 1通 内容 千代子の逝去、悲嘆から健康を害すなかれ、姉の件 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 653と同封 封筒の宛名は「重光直愿様」 封筒はこちらへ
471	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1909年12月1日	数量 1通 内容 菊子結婚関係 記述法 墨書 用紙 巻紙
472	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1909年12月31日	数量 1通 内容 菊子無事挙式 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒の宛名は「重光直愿様」
473	重光葵書簡	重光葵	御両親様、御姉上様〔重光直愿・松子、菊子〕	1909年12月	数量 1通 内容 問合せに対する回答（費用等の件、田中氏の将来の方針及家計の件、先妻に関する件） 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒の宛名は「重光直愿様」
474	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1910年1月7日	数量 1通 内容 菊子結婚関係、家政整理 記述法 墨書 用紙 巻紙
475	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1910年1月13日	数量 1通 内容 披露宴の引き物、藤子の出産、姉へ送金した金 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 本文の宛名は「重光直愿様」
476	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1910年1月22日	数量 1通 内容 姉の様子、藤子出産につき母の上京を請う 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 日は封筒より 封筒の差出は「重光族 葵」 封筒の宛名は「重光直愿様」

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
477	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1910年2月16日	数量 1通 内容 田中兄上金沢へ向け出発、帰途京都にて母上に挨拶の予定、官吏増俸の件 記述法 墨書 用紙 巻紙
478	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1910年3月17日	数量 1通 内容 父上の御病気懸念、母上の京都での御苦痛、うぶ着の件、京都の機嫌をとる必要はなし 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒の宛名は「重光直愿様」
479	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1910年3月21日	数量 1通 内容 蔵病気の件、田中家の姉の様子、兄上京都御立寄の事 記述法 墨書 用紙 巻紙
480	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1910年4月7日	数量 1通 内容 金沢より時々便りあり、田中家円満平和、田中の移転 記述法 墨書 用紙 巻紙
481	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕 松子〕	1910年5月22日	数量 1通 内容 姉への送金、小生帰省の件、山口より送金なし 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 482の「別紙」
482	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1910年5月29日	数量 1通 内容 広瀬中佐銅像除幕式、田中家の生活、山口より伝〔ママ〕りなし 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 「別紙」は「以前に認め考」えたもの 482に481がくるまれた状態で保存されていた 封筒はこちらへ
483	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1910年10月28日	数量 1通 内容 矢野寿一永逝、姉上全快、杵築郷友会、学校切迫 記述法 墨書 備考 535と同封
484	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1910年11月12日	数量 1通 内容 近況報告 文官試験受験について 記述法 墨書
485	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1911年3月1日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 墨書

重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
486	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1911年4月16日	数量 1通 内容 浅井家の養子問題につき経緯説明 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 本文中「浅井の伯母」とは葵の母の姉・佐久子のこと
487	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1911年6月18日	数量 1通 内容 試験すべて終了、卒業後は官界を思望、内務・外務・農商務・逓信の何れかへ入らん、今後は文官試験に備える 記述法 墨書 用紙 巻紙
488	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1911年7月16日	数量 1通 内容 卒業式、〔箱根〕万福寺での勉強、洗濯物の儀 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒の宛名は「重光直愿様」
489	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1911年11月11日	数量 1通 内容 任官、独逸在勤決定、文官高等試験及第 記述法 墨書
490	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	〔1911年カ〕19日	数量 1通 内容 菊子再婚関係、兄への援助を請う 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 本文宛名は「御両親様 藤子様」年は内容から推定（卒業）封筒の宛名に「梶幸使」が併記
490A	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1912年1月15日	数量 1通 内容 京都〔藤子夫妻〕平和、帰省の日程 記述法 墨書 備考 封筒の宛名は「重光直愿様」
491	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1912年1月24日	数量 1通 内容 出発期未だ不明、財政の困難 記述法 墨書 用紙 状（罫紙） 備考 外務省罫紙
492	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1912年9月9日	数量 1通 内容 近況報告 ドイツの道路について 記述法 ペン
493	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1912年9月	数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン
494	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1913年1月30日	数量 1通 内容 独逸国皇帝陛下との接見 記述法 ペン
495	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1913年5月25日	数量 1通 内容 家政整理の件 記述法 ペン

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
496	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1913年5月27日	数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ
497	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1913年7月26日	数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ
498	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1913年9月15日	数量 1通 内容 ベルリンより近況報告 記述法 ペン
498A	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1913年12月2日	数量 1通 内容 家政整理の件 近況報告 記述法 ペン
499	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1913年12月31日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン
500	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿、松子〕	〔1913年〕	数量 1通 内容 家政整理の件 蔵の教育について 近況報告 記述法 ペン 備考 封筒なし 年は内容より推定 「皇帝(ヴィルヘルム2世)の在位二十五年祭あり」
501	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1914年2月1日	数量 1通 内容 家政整理について 記述法 ペン
502	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	〔1914～1918年〕6月16日	数量 1通 内容 家政整理の件、吉子結婚の件、第一次世界大戦の帰趨について 記述法 ペン 備考 年は内容より推測（第一次世界大戦）ロンドン日本大使館罫紙使用
503	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1914年6月18日	数量 1通 内容 家政整理問題、蔵の健康と勉学 記述法 ペン 備考 封筒宛名は直愿
504	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	1914年7月6日	数量 1通 内容 婚談、家政整理の件 記述法 ペン、鉛筆 備考 758に同封
505	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1915年9月1日	数量 1通 内容 戦争の状況、家政の件、重光の健康 記述法 ペン
506	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1916年2月11日	数量 1通 内容 紀元節祝賀、戦闘再開 記述法 ペン
507	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿、松子〕	1916年4月4日	数量 1通 内容 家政の件、親族関係、欧州戦争 記述法 ペン 備考 674に同封

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
508	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	〔1916年カ〕4月25日	数量 1通 内容 家政問題、スイス転任は立ち消えの模様、戦争は一進一退 記述法 ペン
509	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	〔1916年カ〕6月10日	数量 1通 内容 家政問題、戦況 記述法 ペン
510	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1916年11月29日	数量 1通 内容 欧州の戦争、山口訴訟事件、家政整理 記述法 ペン
511	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1916年12月20日	数量 1通 内容 家政整理の件 記述法 ペン
512	重光葵書簡	重光葵	父上〔重光直愿〕	〔1919年〕10月20日	数量 1通 内容 第一次世界大戦講和委員全権随員、講和会議内情、蔵学業 記述法 ペン 備考 封筒なし
513	〔重光葵〕書簡	〔重光葵〕	重光直愿	〔1919年カ〕	数量 1通 内容 様子伺い、近況報告、珍田大使、巴里会議 記述法 ペン 備考 作成者は筆跡より推測
514	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1920年2月14日	数量 1通 内容 母逝去 記述法 ペン 備考 514,660,683,715は同封書簡
515	重光葵書簡	重光葵	御両親〔直愿カ〕	1920年2月14日	数量 1通 内容 母死亡、講和会議 記述法 ペン 備考 封筒なし 葵の実母松子が1920.2.3に死亡しているのもその件かと思われる
516	重光葵書簡	重光葵	御父上・御母上様〔重光直愿・松子〕	〔1920年頃〕9月28日	数量 1通 内容 外務省参事官室配属、牛乳代として四十円送る 記述法 ペン 用紙 状 備考 516,686,707,708は同封
517	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1920年10月14日	数量 1通 内容 様子伺い、吉子病気見舞い等 記述法 ペン
518	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	〔1921年〕1月4日	数量 1通 内容 東京安着の報告、近況報告、1月～5月の中国視察の予定について 記述法 ペン
519	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1921年4月10日	数量 1通 内容 上海到着につき報告 記述法 ペン

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
520	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1921年4月17日	数量 1通 内容 江蘇省寒山寺より近況報告 記述法 ペン
521	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1921年4月21日	数量 1通 内容 本日午後漢口着の予定 記述法 ペン
522	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1921年4月23日	数量 1通 内容 漢口より近況報告 記述法 ペン
523	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	〔1921年〕9月4日	数量 1通 内容 近況報告、大森望翠楼移転の報告 記述法 ペン
524	重光葵書簡	重光葵	父上〔重光直愿〕	〔1921年〕12月1日	数量 1通 内容 母一年祭は吉子全快まで延期、議会開会前、予算閣議漸く終了 記述法 ペン 備考 191,192,524は同封
525	重光葵書簡	重光葵	父上〔重光直愿〕	1921年12月25日	数量 1通 内容 公務多忙帰省できず、渋谷一同達者、藤井先生謝恩寄付 記述法 ペン 用紙 状 備考 外務省野紙 694に同封
526	重光葵書簡	重光葵	重光直愿・吉子・蔵	1922年1月1日	数量 1通 内容 賀正 記述法 ペン 用紙 葉書
527	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1922年3月23日	数量 1通 内容 近況報告、蔵上京中 記述法 墨書
528	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1922年10月6日	数量 1通 内容 中野省吾逝去、当地〔東京〕コレラ流行、大分軍閥批判、小生至極健康 記述法 墨書
529	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1923年1月20日	数量 1通 内容 シブヤキンカナレドモイジヨナシマモル 記述法 ペンカ
530	重光葵書簡	重光葵	重光直愿、吉子、蔵	1923年1月6日	数量 1通 内容 近況報告、用心第一 記述法 墨書 備考 封筒宛名は吉子
531	重光葵書簡	重光葵	重光直愿、吉子	〔1923年〕3月2日	数量 1通 内容 婚儀の件、3月27日結納、4月1日挙式予定、媒酌人は清浦奎吾、4月4,5日に大分帰省の予定 記述法 墨書 備考 封筒なし 朱書で「八坂」と裏書あり



## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
532	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1923年5月25日	数量 1通 内容 父上壮健、吉子安静、渋谷家族壮健 記述法 墨書 備考 本文は喜恵と連名
533	重光葵書簡	重光葵	重光直愿、吉子	1923年5月28日	数量 1通 内容 ご上京決定の由、吉子容態、大阪林一家避暑 記述法 墨書
534	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1923年10月10日	数量 1通 内容 吉子病状の件 震災後の東京について 記述法 墨書
535	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1923年10月28日	数量 1通 内容 近況報告、手術、送金渋滞 記述法 墨書 備考 1910年10月28日付直愿宛葵発信書簡(483)と同封
536	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	〔1923年〕12月4日	数量 1通 内容 吉子の容態について、「最早最後の期に近ヅキ居る八疑の余地も御座なく候」 記述法 墨書
537	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1923年12月20日	数量 1通 内容 吉子の容態について 記述法 墨書
538	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1923年12月27日	数量 1通 内容 吉子葬儀の件 記述法 墨書 備考 吉子は1923年12月20日に逝去 封筒裏に「大正十三年一月三日着」と別筆で書き込みあり 402を同封
539	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1924年1月8日	数量 1通 内容 吉子の墓、遺産の件、蔵学資の件、父恩給の件、八坂、山口両重光家合同について 記述法 墨書
540	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1924年1月14日	数量 1通 内容 近況報告、吉子の墓の件山口の養父母の八坂移住を提案 記述法 墨書
541	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1924年1月15日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 墨書
542	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1924年7月16日	数量 1通 内容 大分新聞送付のお礼、息子康一、女中の近況報告 記述法 墨書
543	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1924年7月30日	数量 1通 内容 近況報告、吉子の墓「芳丘」の件、長男康一の写真同封 記述法 墨書 備考 写真2枚付属

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
544	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1924年8月4カ日	数量 1通 内容 吉子の遺産に付 記述法 墨書 用紙 巻紙
545	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1924年8月16日	数量 1通 内容 八坂、山口両家融合和親の件 記述法 墨書
546	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1924年8月20日	数量 1通 内容 八坂、山口両家融合和親の件、蔵学資の件 記述法 墨書
547	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1924年8月26日	数量 1通 内容 残暑見舞い 記述法 墨書
548	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1924年10月8日	数量 1通 内容 病氣見舞い、近況報告、「政府も又々行政整理にて多数の官吏もやめる事に相成るべく候」 記述法 墨書
549	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1924年11月1日	数量 1通 内容 近況報告、長崎県温泉公園より 記述法 ペン
550	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1924年11月15日	数量 1通 内容 家族の消息伺い 記述法 墨書
551	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1924年11月23日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 墨書
552	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1925年2月1日	数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ
553	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1925年3月4日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 墨書
554	重光葵・喜恵電報	重光葵・喜恵	重光直愿	1925年3月20日	数量 1通 内容 ケフモジヨデマス ゴジアイイノル 記述法 カーボン複写
555	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1925年5月18日	数量 1通 内容 お手紙は全部拝見、近況報告 記述法 ペン 備考 絵葉書面欠
556	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1925年6月15日	数量 1通 内容 様子伺い、上海事件(五・三〇事件)のため上海在在中 記述法 ペン 備考 日付は父の死の前日

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
557	重光葵書簡	重光葵	父上〔重光直愿〕	〔大正〕2月25日	数量 1通 内容 孫一退院、書物の送付、筆墨、八坂工藤甚吉 記述法 ペン 備考 年は用箋（天津日本租界常盤ホテル客室用箋）より 封筒なし
558	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	1月26日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 ペン 備考 北海道札幌市宛て
559	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	4月30日	数量 1通 内容 上京中の父へ連絡 記述法 墨書
560	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	5月15日	数量 1通 内容 蔵中学入学、蔵の将来 記述法 ペン 備考 封筒なし カラーコピー（原資料所蔵者作成）付属
561	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	9月27日	数量 1通 内容 頼母子の件、公務多端、小生も相変わらず 記述法 墨書
562	重光葵書簡	重光葵	重光直愿	11月2日	数量 1通 内容 旅行計画の件、十日より帰京 記述法 ペン 備考 切手が貼ってあるが消印がない
563	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕	23日	数量 1通 内容 新校舍建築 記述法 墨書 備考 包紙「葵私信杯」
564	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕		数量 1通 内容 鉄道停車場に関する杵築組の運動、帰省覚束なく候、署名依頼、家政の件 記述法 墨書 用紙 巻紙
565	重光葵書簡	重光葵	重光直愿		数量 1通 内容 ニューヨークより近況報告 記述法 ペン
566	重光葵書簡	重光葵	重光直愿		数量 1通 内容 小包到着 記述法 墨書 用紙 状 備考 封筒なし
567	重光葵書簡	重光葵	重光直愿		数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ 「天津日本租界寿街常盤ホテル」の封筒

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
568	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕		数量 1通 内容 選挙結果、転居の計画につき意見問合せ 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
569	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕		数量 1通 内容 下宿、諸方面との音信、風邪の状態、家政の困難 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
570	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕		数量 1通 内容 兄上の配偶者 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
571	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕		数量 1通 内容 学資につき相談 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 459と同封
572	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕		数量 1通 内容 家政、兄妻 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 572,651,662は同封
573	重光葵書簡	重光葵	御両親〔重光直愿・松子〕		数量 1通 内容 秀主君病氣静養のため帰省、小生元気、財政、田島光信君 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒宛名は「重光御両親様 梶秀主様」

## 【11 重光華子〔葵長女〕宛〕（資料番号574）

574	重光葵書簡	重光葵	重光華子	1950年4月10日	数量 1通 内容 休暇間に合わぬ、まだ十日ほどかかる、大学入学準備 記述法 鉛筆 備考 封筒なし、署名は「バー」（パパの意）、年は内容から確定 裏に「此手紙直く華子に御送り下さい」と書き込み 142,395,574,1526は同封
-----	-------	-----	------	------------	--

## 【12 重光彦三郎〔葵養父〕宛〕（資料番号575～641）

575	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	〔1899年〕11月23日	数量 1通 内容 様子伺い、蔵病気 記述法 墨書 備考 本文は喜恵〔子〕と連名
-----	-------	-----	-------	---------------	--

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
576	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1907年1月15日	数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ
577	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1909年2月3日	数量 1通 内容 送金拝領、小生病気全快、病状経過、祖母88歳祝い、近況報告 記述法 墨書
578	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1909年6月10日	数量 1通 内容 受取証別封、浅井伯母上より養子の件、甚だ困難 記述法 墨書
579	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1909年6月24日	数量 1通 内容 カネヲオクツテクタサイマモル 記述法 カーボン複写
580	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1909年12月10日	数量 1通 内容 伊藤公薨去、松山の千代病気の儀、学費報告 記述法 墨書
581	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1910年2月19日	数量 1通 内容 徹兵猶予関係の書類受け取り、母京都行き、増俸予算通過、物価騰貴 記述法 墨書
582	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1910年6月15日	数量 1通 内容 16ヒゴゴモリエツク〔16日午後森へ着くカ〕 記述法 カーボン複写 備考 神戸から発信
583	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎、 伯母〔種子〕	1910年8月31日	数量 1通 内容 小包拝受、朝鮮の合併なり快心の至り、次は満州、米国の鼻を砕く 記述法 墨書 備考 中欠
584	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1910年11月19日	数量 1通 内容 伯母上様病気、授業料督促、学費経常費かさむ 記述法 墨書
585	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1911年7月4日	数量 1通 内容 履歴書誤謬有無確認、哲也君卒業、任地は大阪、目下試験準備のため多忙 記述法 墨書
586	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1911年7月15日	数量 1通 内容 卒業式、8月中旬帰京の予定、送金願う 記述法 墨書
587	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1911年9月21日	数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ
588	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1911年10月15日	数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ 封筒表面に「写真在中」とあり

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
589	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1911年11月28日	数量 1通 内容 送金御礼、ドイツ行きはいつになるか不明、月給、帰省土産何がよいか 記述法 墨書
590	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1911年12月1日	数量 1通 内容 近況報告、卒業後の経済状態、小村葬儀 記述法 墨書
591	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1912年3月2日	数量 1通 内容 祖母死去関係、本月末帰省予定 記述法 墨書
592	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1912年5月24日	数量 1通 内容 熱田丸は23日、マルセイユ向けポートサイド出帆 記述法 ペン
593	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1913年1月7日	数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ
594	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1913年1月30日	数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ
595	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1913年5月1日	数量 1通 内容 学校雑誌への寄稿、時間なく閉口、財政の件、保険掛け金、妻世話の事 記述法 ペン 備考 重光は在独
596	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1913年7月26日	数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ
597	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1914年3月21日	数量 1通 内容 重光家家政問題（葵実父の生計・村長職について） 記述法 ペン 備考 123を同封
598	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	〔1915年頃〕5月8日	数量 1通 内容 近況報告、繁忙、戦争はドイツ優勢、村役場の一件、訴訟事件、八坂家家政整理、重光の生命保険掛け金払込 記述法 ペン 備考 重光は在ロンドン 年は内容より推測（「近日伊太利が英仏側に加入」）
599	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1917年4月25日	数量 1通 内容 家政の件、金沢からの手紙未着、不動産処分、負債消去、保険、頼母子掛け金、当地〔英〕食糧騰貴 記述法 ペン 備考 封筒裏に別筆で「大正六年六月十五日着」と書込

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
600	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1918年10月7日	数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ
601	重光葵書簡	重光葵	伯父上〔重光彦三郎〕	〔1918年〕10月7日	数量 1通 内容 伯母上の健康如何、家族の健康問題 記述法 ペン 備考 封筒なし中身のみ 欄外に「十一月廿六日着」と書き込み 在ポートランド帝国領事館用箋
602	〔重光葵〕書簡	重光葵	重光彦三郎	1918年10月23日	数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ
603	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1919年1月7日	数量 1通 内容 牧野男一行加入、徴兵猶予手続き、八坂のこと 記述法 ペン
604	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1919年1月23日	数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ
605	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1919年7月16日	数量 1通 内容 英国より近況報告 記述法 ペン
606	重光葵書簡	重光葵	伯父上、伯母上〔重光彦三郎、種子〕	1921年5月1日	数量 1通 内容 中国出張につき近況報告、帰国後帰省の予定、蔵学費、吉子快方 記述法 ペン 備考 封筒の宛名は彦三郎 688を同封
607	重光葵電報	重光葵	重光彦三郎	1921年5月11日	数量 1通 内容 ツゴニヨリチチタチヨリチエンスイサイコデン 記述法 カーボン複写
608	重光葵書簡	重光葵	伯父上〔重光彦三郎〕	1921年5月21日	数量 1通 内容 19日夕東京着、吉子の療養 記述法 ペン 備考 封筒は重光吉子宛
609	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	〔1923年カ〕2月19日	数量 1通 内容 結婚の予定について、「最近に至り小生の最も嫌ふ富豪や権勢家にあらざる、又華族にも非るものが気に留まり申候」、二十三銀行経営難の件 記述法 墨書 備考 封書、書簡に「一」と朱書「五十万百万八自由となるべく候」 封筒裏に別筆で「キミノ意ニマカスイマハミヤル」とあり
610	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1923年2月24日	数量 1通 内容 婚儀の件、家屋修繕の件 記述法 墨書 備考 封筒、書簡に「二、修繕」と朱書

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
611	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1923年3月2日	数量 1通 内容 3月27日結納、4月1日挙式の予定、媒酌人は清浦子爵、4月5日頃貴地帰省、金銭面の不安 記述法 墨書 備考 封書、書簡に「三」と朱書 663を同封
611A	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1923年3月3日	数量 1通 記述法 墨書 備考 封筒のみ
612	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1923年3月6日	数量 1通 内容 結婚披露宴の件、公債売却の件 記述法 墨書
613	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1923年3月15日	数量 1通 内容 林市蔵家親類に付き報告、その他婚儀の件 記述法 墨書 備考 林市蔵は葵の岳父
614	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎、種子	〔1923年〕3月21日	数量 1通 内容 婚儀の件、足痛の件、挙式は4月1日に確定 記述法 墨書 備考 封筒なし
615	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1923年3月	数量 1通 内容 家屋修繕の件、彦三郎上京の件 記述法 墨書
616	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1923年8月25日	数量 1通 内容 蔵上京、十月ごろ帰省の予定、吉子費用、蔵学資、喜恵子妊娠の模様 記述法 墨書
616A	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎・吉子	1923年9月28日	数量 1通 内容 関東大震災後の状況報告、蔵への送金、吉子の様子伺い 記述法 墨書
617	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1923年10月27日	数量 1通 内容 近況報告、喜恵容態、看護婦、新居の件、吉子預金の件 記述法 墨書
618	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1923年11月21日	数量 1通 内容 近況報告、荷物の発送、看護婦・医師の費用 記述法 墨書 備考 743を同封
619	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1924年1月20日	数量 1通 内容 地震差障りなし、五十日祭、山口八坂将来の儀 記述法 墨書 備考 130を同封
620	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1924年1月21日	数量 1通 内容 関東大震災後の状況報告、家政問題 記述法 墨書 備考 途中部分的に欠落



## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
621	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	〔1924年〕1月31日	数量 1通 内容 近況報告、出産直前の状況 記述法 墨書
622	重光葵書簡	重光葵	伯父上、伯母上〔重光彦三郎、種子〕	1924年2月5日	数量 1通 内容 長男誕生のお知らせ、出生届提出のお願い/ 【付】病院の案内 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
623	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	〔1924年〕2月16日	数量 1通 内容 出産見舞いのお礼 記述法 墨書 備考 長男康一(1924年2月生)誕生の際のものか
624	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1924年2月21日	数量 1通 内容 様子伺い、「村のゴタゴタは一切御関係にならぬ御方針の由結構の事二候」、近況報告、喜恵退院、康一のお守り募集 記述法 墨書
625	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1924年4月7日	数量 1通 内容 近況報告、財政の件、家政問題、財政状態確立するまで妻は迎えず 記述法 ペン
626	重光葵電報	重光葵	重光彦三郎	1924年10月9日	数量 1通 内容 チチヨダイカカ 記述法 カーボン複写
627	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1924年12月15日	数量 1通 内容 今冬の帰省の件 記述法 墨書
628	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1924年12月30日	数量 1通 内容 荷物発送 記述法 墨書
629	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎、種子	1925年4月20日	数量 1通 内容 近況報告、「康一経過よろしく四月末退院出来る見込二候」 記述法 ペン
630	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	1926年3月2日	数量 1通 内容 徴兵猶予の件 記述法 ペン
631	重光葵書簡	重光葵	伯父上〔重光彦三郎〕	1月10日	数量 1通 内容 徴兵猶予手続 記述法 ペン 備考 封筒なし
632	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	4月23日	数量 1通 内容 18,9日に帰省、吉子漸次快方、蔵無事高校入学、 記述法 ペン 備考 葵は在北京 716を同封

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
633	重光葵書簡	重光葵	伯父上〔重光彦三郎〕	5月14日	数量 1通 内容 家政整理の件、徴兵猶予 記述法 ペン 備考 封筒なし 152,633,634は一括保存されていた
634	重光葵書簡	重光葵	伯父上〔重光彦三郎〕	5月30日	数量 1通 内容 家政の件 記述法 ペン 備考 封筒なし 152,633,634は一括保存されていた
635	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	6月21日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン 備考 絵葉書面欠
636	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	9月29日	数量 1通 内容 様子伺い、近況報告 記述法 ペン
637	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	12月3日	数量 1通 内容 徴兵猶予関係の書類送付、家政の件 記述法 ペン
638	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎	12月3日	数量 1通 内容 家政の件、八坂の整理 記述法 ペン
639	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎、御内〔種子〕、祖母	3日	数量 1通 内容 電の写真、帰省の予定 記述法 ペン
640	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎		数量 1通 内容 下渋谷姉、八坂、山口、家政問題 記述法 墨書
641	重光葵書簡	重光葵	重光彦三郎		数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ

【13 重光藤子〔葵妹〕宛〕（資料番号642～650）

642	重光葵書簡	重光葵	重光藤子	1903年6月1日	数量 1通 内容 御申込の書籍 記述法 墨書 備考 「投函延引し又一筆進呈候」 650と同封
642A	重光葵書簡	重光葵	重光藤子	1904年1月20日	数量 1通 内容 為替在中、ご依頼の品送付、女学校入学試験（三年級編入試験）の受験のすすめ 記述法 墨書
643	重光葵書簡	重光葵	重光藤子	1904年3月	数量 1通 内容 首席卒業、試験における大胆と小心の心得 記述法 墨書 用紙 状（罫紙） 備考 770を同封 封筒はこちらへ

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
644	重光葵書簡	重光葵	重光藤子・千代子	1906年5月20日	数量 1通 内容 生活態度についての訓戒 記述法 墨書 用紙 状(野紙)
645	重光葵書簡	重光葵	重光藤子、千代子	1907年2月17日	数量 1通 内容 様子伺い、近況報告、熊本県庁 記述法 墨書
646	重光葵書簡	重光葵	重光藤子	1907年5月29日	数量 1通 内容 お祝い、卒業祝賀会、学業に対する心構え 記述法 墨書 用紙 巻紙
647	重光葵書簡	重光葵	重光藤子	1916年4月4日	数量 1通 内容 家政問題、蔵の将来 記述法 ペン 備考 674に同封
648	重光葵書簡	重光葵	重光藤子	5月15日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン 備考 封筒なし 重光在英 1月12日付「兄上」宛書簡(150)と重ねて折りたたんで保存されていた
649	重光葵書簡	重光葵	重光藤子		数量 1通 内容 贈り物お礼、近況報告、ハーン先生送別 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
650	重光葵書簡	重光葵	重光藤子		数量 1通 内容 悪を避けて善に付くの方針、三年生編入試験受験のすすめ 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 642を同封 封筒はこちらへ

## 【14 重光松子〔葵母〕宛】

651	重光葵書簡	重光葵	母上〔重光松子〕様、皆々様	1909年9月5日	数量 1通 内容 父上の病気心配、お種おばさんの手紙 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 572,651,662は同封 いずれも本文に年月日の記載なし 封筒の宛名は「重光蔵様」 封筒はこちらに
652	重光葵書簡	重光葵	重光松子	1909年10月13日	数量 1通 内容 千代危篤、送った金の出所とその使い道に関する希望 記述法 墨書 用紙 巻紙

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
653	重光葵書簡	重光葵	母上、姉上 〔重光松子、 菊子〕	1909年11月25日	数量 1通 内容 落胆から健康を害さぬよう注意されたし、 田中氏の情報 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 470と同封
654	重光葵書簡	重光葵	重光松子	1910年8月2日	数量 1通 内容 千代子の初盆の件 記述法 墨書
655	重光葵書簡	重光葵	重光松子	〔1914年〕9月2 6日	数量 1通 内容 家政整理問題、英国在勤となる見込み 記述法 ペン、鉛筆 備考 年は内容より推測（ロンドン着任）
656	重光葵書簡	重光葵	重光松子	1915年12月24日	数量 1通 記述法 ペン
657	重光葵書簡	重光葵	重光松子	1918年10月7日	数量 1通 内容 様子伺い、吉子病気の件 記述法 ペン
658	重光葵書簡	重光葵	重光松子	1月31日	数量 1通 内容 病気と聞き心配 記述法 ペン 備考 封筒なし 余白に朱書きで「三月廿六日着」 と書込みあり 重光は在英
659	重光葵書簡	重光葵	重光松子	9月12日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い、家政整理の件 記述法 ペン 備考 ロンドンより 封筒付属
660	重光葵書簡	重光葵	重光松子	11月8日	数量 1通 内容 ロンドン近況報告、家政の件、両親の健康 記述法 ペン 備考 514,660,683,715は同封書簡
661	重光葵書簡	重光葵	重光松子	14日	数量 1通 内容 書留・為替の受取法、千代の経過 / 【付】 「厄除」御守り、「開運」お守り 記述法 墨書 用紙 巻紙
662	重光葵書簡	重光葵	母上〔重光松 子〕		数量 1通 内容 自身の病気、家の事、梨と寝巻の御礼 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 572,651,662は同封

【15 重光夕子〔葵  
伯母〕宛〕（資料番  
号663）

663	重光葵書簡	重光葵	重光夕子	1923年3月2日	数量 1通 内容 婚儀祝詞の礼状 記述法 墨書 備考 611に同封 書簡裏面に「夕子」と朱筆の書 き込み 夕子は葵の伯母
-----	-------	-----	------	-----------	--

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
【16 重光吉子〔葵妹〕宛〕（資料番号664～722）					
664	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1909年4月21日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン
665	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1910年1月12日	数量 1通 内容 雑誌送付 記述法 墨書
666	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1910年3月4日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン
667	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1910年7月9日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 墨書
668	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1910年9月12日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン
669	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1910年9月26日	数量 1通 内容 姉上病気 記述法 墨書、ペン
670	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1912年8月25日	数量 1通 内容 ベルリンより近況報告「子供の絵ハカキを差し上げます」 記述法 ペン 備考 劣化のため宛名面と絵葉書面が分離
671	重光葵・重光家家人 発信書簡〔アルバム 一括〕		重光吉子、 蔵、種子	〔1913～1922 年〕	数量 50通 記述法 ペン（一部鉛筆） 用紙 葉書 備考 絵葉書アルバム 40通は重光吉子宛（ほかに、蔵宛1通、種子宛1通、未使用7通 葵差出と判明するものは23通 台紙の11枚目（表紙から数えて14通目）に1913年1月にベルリンで撮影された葵の写真あり
672	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1915年5月20日	数量 1通 内容 女学校卒業祝い 明治末年～大正初年における重光家を回顧 記述法 ペン 備考 ロンドン日本大使館野紙使用
673	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1916年2月24日	数量 1通 内容 様子伺い、近況報告「或ハ新設瑞西公使館に移るやも不計候」 記述法 ペン
674	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1916年4月4日	数量 1通 内容 葉書の礼、家政の件、蔵の教育方針 記述法 ペン 備考 封筒宛名は吉子で両親宛（508）と藤子宛書簡（647）を同封

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
675	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1916年9月22日	数量 1通 内容 家政整理、戦争も永続する見込、蔵中学入学 記述法 ペン
676	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1916年10月16日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 ペン
677	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1918年10月7日	数量 1通 内容 病氣見舞い、藤子の件、「岡部八思慮なき無責任の男なり」 記述法 ペン
678	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1919年1月7日	数量 1通 内容 ニューヨークより近況報告 記述法 ペン
679	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1919年3月29日	数量 1通 内容 フランスより近況報 記述法 ペン
680	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1919年7月14日	数量 1通 内容 「日本ノ新聞ニ小生早く帰るとの記事見え候も、余り早く帰るまじく思われ候」 記述法 ペン
681	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	〔1919年〕	数量 1通 内容 クリスマスカード兼年賀状、パリ講和会議途上、人生悲観は禁物、八坂の件 記述法 ペン 備考 封筒なし 年はパリ講和会議から推定
682	重光葵・重光家家人発信書簡〔アルバム一括〕	複数	重光吉子、蔵、直愿、彦三郎	1919~1923年	数量 68通 記述法 ペン 用紙 葉書 備考 絵葉書アルバム いずれも宛先は吉子、蔵、直愿（1通彦三郎）であり、大分県速見郡八坂の重光家に届いたものをまとめたものと推測される 葵差出は27通程度
683	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1920年2月14日	数量 1通 内容 母逝去 記述法 ペン 備考 514,660,683,715は同封書簡
684	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1920年4月16日	数量 1通 内容 スイスより近況報告「船便の都合ニより七月中旬まで東京着は六ツか敷からん」 記述法 ペン
685	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1920年4月26日	数量 1通 内容 ヨーロッパ旅行報告 記述法 ペン
686	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1920年9月25日	数量 1通 内容 容体如何、冷水摩擦・深呼吸・日光浴 記述法 鉛筆 用紙 状 備考 516,686,707,708は同封 封筒はこちらへ

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
687	重光葵電報	重光葵	重光吉子	1921年4月29日	数量 1通 内容 コサムノセイコヲシクスゴゼンカイイノス (蔵の成功を祝す御全快祈る) 記述法 カーボン複写
688	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1921年5月1日	数量 1通 内容 体を大切に 記述法 ペン 備考 606に同封
689	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1921年7月16日	数量 1通 内容 早まらずしっかり静養せよ、多忙、華府会議 記述法 ペン 備考 封筒は重光蔵宛
690	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	〔1921年〕9月4日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 ペン
691	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1921年9月20日	数量 1通 内容 様子伺い、病氣見舞い 記述法 ペン
692	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1921年9月27日	数量 1通 内容 病氣見舞い、ワシントン会議の件 記述法 ペン
693	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1921年10月14日	数量 1通 内容 吉子盲腸、華府会議のため多忙 記述法 鉛筆 備考 696を同封
694	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1921年12月23日	数量 1通 内容 容体如何、今冬は帰省できず 記述法 ペン 用紙 状 備考 外務省野紙 525を同封 封筒はこちらへ
695	〔重光葵〕書簡	〔重光葵〕	重光吉子	1921年12月27日	数量 1通 内容 横浜丸クリスマスディナーのメニュー表 記述法 ペン 用紙 状
696	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	〔1922年頃〕1月25日	数量 1通 内容 母三年祭、多忙、華府会議 記述法 鉛筆 備考 693を同封 外務省野紙使用
697	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1922年1月30日	数量 1通 内容 近況報告、ロンドン着 記述法 ペン
698	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1922年2月5日	数量 1通 内容 母三回忌の件、ワシントン会議の件、「小生の当り居る方面八最も多忙にして実八最も重要な部分にて気苦勞も一方ならず候 記述法 ペン 備考 外務省野紙

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
699	重光葵書簡	重光葵	重光直憲、吉子	〔1922年〕〔2～5〕月4日	数量 1通 内容 蔵出発、村田氏備入、〔吉子宛〕同封の金子につき 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 年月は内容より推定（「華府条約後始末特に山東条約実施ノ為め一層ノ繁忙」）封筒宛名は「重光吉子」
700	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1922年3月7日	数量 1通 内容 近況報告、病気見舞い、博覧会〔1922年、平和記念東京博覧会カ〕に言及 記述法 ペン
701	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1922年3月23日	数量 1通 内容 近況報告、蔵上京中 記述法 墨書
702	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1922年9月28日	数量 1通 内容 喜恵の健康に注意、本年の暑さは格別、外交官試験、送金 記述法 墨書
703	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1923年2月14日	数量 1通 内容 手紙拝見、健康回復祈る 記述法 墨書
704	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1923年6月27日	数量 1通 内容 父上足痛心配なし、山口八坂家政問題 記述法 墨書
705	封筒	重光葵	重光吉子	1923年8月1日	数量 1通 記述法 墨書 備考 706,712,722を同封
706	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	〔1923年〕8月15日	数量 1通 内容 様子伺い、喜恵妊娠、伯父上をよろしく 記述法 墨書 備考 712,722とともに705の封筒に封入
707	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	〔大正/後期〕10月23日	数量 1通 内容 保養せられ度し、運動は控えよ 記述法 ペン 用紙 状 備考 516,686,707,708は同封
708	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	〔大正/後期〕28日	数量 1通 内容 近情如何、買い物 記述法 鉛筆 用紙 状 備考 516,686,707,708は同封
709	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1月1日	数量 1通 内容 年賀 記述法 墨書



## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
710	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	1月14日	数量 1通 内容 出発延期、健康回復には忍耐、蔵を善導、音盤数葉送付 記述法 ペン 備考 封筒は彦三郎宛、本文は吉子宛
711	重光葵書簡	重光葵	重光吉子、蔵	7月29日	数量 1通 内容 吉子は当分現状のまま、蔵の健康 記述法 ペン 備考 封筒なし
712	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	7月31日	数量 1通 内容 伯父上お世話へのお礼、田中氏乱酔、蔵元気 記述法 墨書 備考 706,722とともに705の封筒に封入
713	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	9月18日	数量 1通 内容 健康の回復を願う 記述法 鉛筆 用紙 状
714	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	10月1カ日	数量 1通 内容 忍耐強く療養せよ、扇風器〔ママ〕 記述法 墨書 用紙 巻紙
715	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	12月6日	数量 1通 内容 八坂の家事、ロンドン近況報告 記述法 ペン 備考 514,660,683,715は同封書簡
716	重光葵書簡	重光葵	重光吉子	27日	数量 1通 内容 蔵無事高校入学、吉子快方、蔵学資、今後の旅程 記述法 ペン 備考 632に同封
717	重光葵書簡	重光葵	重光吉子		数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ 投函の形跡なし 差出はイギリスから
718	重光葵書簡	重光葵	重光吉子		数量 1通 内容 女中逃亡、山東交渉委員会、頼母子受取金の用途、家政整理、外交多難 記述法 墨書
719	重光葵書簡	重光葵	重光吉子		数量 1通 内容 入学試験及第祝い 記述法 ペン 備考 余白に鉛筆で「柴泉」と書き込みあり
720	重光葵書簡	重光葵	重光吉子		数量 1通 内容 葵住居選定の件、吉子の病状伺い、蔵引き受け、八坂の件 記述法 ペン

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
721	重光葵書簡	重光葵	重光吉子		数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ、住所、消印などなし 元来は別書簡に同封されていたものか
722	重光葵書簡	重光葵	重光吉子		数量 1通 内容 近況伺い 記述法 墨書 備考 706,712とともに705の封筒に封入

【17 松岡洋右宛】  
(資料番号723)

723	重光葵書簡	重光葵	松岡洋右	〔1937年〕4月12日	数量 1通 内容 重光蔵モスクワ派遣の件 「若シ小生の愚弟を現職の俤に御遣ハシ被下らず小生家族として在勤せしめて差支無之」 記述法 ペン 備考 重光は在バリ 246と関連
-----	-------	-----	------	--------------	--

## 【18 その他】(資料番号724~734)

724	〔重光葵〕書簡	〔重光葵〕	不明	〔1908年〕〔11~12〕月	数量 1通 内容 清国の変事 記述法 墨書 用紙 状 備考 封筒なし 年月は内容より推測 (西太后数週前崩去、西太后は1908年11月15日死去)
725	重光葵書簡	重光葵	皆々様	1913年1月7日	数量 1通 内容 伯林より近況報告 大喪の儀式、加藤〔高明〕新外務大臣来伯の件等 家政整理の件 「此手紙八御差支なき限り八坂へ御送り被下度候」 記述法 ペン 備考 付属の封筒 (蔵宛、消印は1954年12月15日) は後年に本書簡を郵送する際に使われたものか
726	重光葵書簡	重光葵	不明	1913年1月	数量 1通 内容 ドイツでの近況報告/【付】名刺「外交官補法学士 重光葵」 記述法 ペン 備考 消印なし
727	重光葵書簡	重光葵	不明	3月5日	数量 1通 記述法 墨書 備考 断簡
728	重光葵書簡	重光葵	皆々様	10月1日	数量 1通 内容 祖母様の経過如何、出発の日程、荒木哲也君追惜会 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
729	重光葵書簡〔アルバム一括〕	重光葵	複数		数量 60通 備考 絵葉書アルバム、水損と虫損激しく分解困難なため一括処理

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
730	覚書	重光葵	不明		数量 1通 内容 内林〔姉の亡夫〕の遺産分配について（内林対重光家の事件） 記述法 ペン 用紙 状（罫紙） 備考 二部作作成して父と姉に進呈したとのこと
731	重光葵書簡	重光葵	不明		数量 1通 内容 謹賀新年 用紙 葉書 備考 未使用
732	〔重光葵〕書簡	重光葵	不明		数量 1通 内容 家政整理について 記述法 ペン 備考 封筒なし 作成者は内容より推定
733	重光葵書簡	重光葵	不明		数量 1通 記述法 ペン 備考 M.Shigemitsu,London等の書き込みあり 消印なし 未発信書簡カ
734	〔重光葵〕書簡	〔重光葵〕	不明		数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒なし

三、第三者間書簡  
（含 家族間書簡）

【1 ア・ハーン】  
（資料番号735）

735	ア、ハーン書簡	ア、ハーン	たじますなお	〔明治後期〕3月 16日	数量 1通 内容 病状報告、ご指導一時中止、近日中にお礼として訪問したい 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし ハーンは重光葵が熊本五校在籍時に寄宿していた人物（五校独語教授）
-----	---------	-------	--------	-----------------	--

【2 阿部正】（資料  
番号736）

736	阿部正書簡	阿部正	不明	〔1932年〕	数量 1通 内容 右足切断後治療の解説 記述法 墨書 備考 内容から重光葵の右足治療に関するものと推測 年も同じく内容から推測
-----	-------	-----	----	---------	--

【3 綾部健太郎】  
（資料番号737）

737	綾部健太郎書簡	綾部健太郎	重光	1月9日	数量 1通 内容 新年の挨拶、渡辺収蔵夫妻、重光への力添え 記述法 墨書 備考 消印なし 278と一括保存されていた
-----	---------	-------	----	------	---

【4 猪俣喜藤】（資  
料番号738）

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
738	猪俣喜藤書簡	猪俣喜藤	重光蔵	1955年11月23日	数量 1通 内容 葵の副総理兼外務大臣就任に際する挨拶 記述法 活版 用紙 葉書 備考 差出人の猪俣喜藤は「東郡重光会長」

## 【5 小串四郎】（資料番号739）

739	小串四郎書簡	小串四郎	重光〔直〕 愿	〔1923年〕〔12〕月27日	数量 1通 内容 吉子死亡への弔慰文 記述法 墨書 備考 封筒なし
-----	--------	------	---------	-----------------	--

## 【6 小野代四郎】（資料番号740）

740	小野代四郎書簡	小野代四郎	重光	6月16日	数量 1通 内容 土地関係争議 記述法 墨書 備考 封筒なし
-----	---------	-------	----	-------	---

## 【7 小野吉彦】（資料番号741）

741	小野吉彦書簡	小野吉彦	重光彦三郎	8月25日	数量 1通 内容 株券売買 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
-----	--------	------	-------	-------	--

## 【8 加納久朗】（資料番号742）

742	加納久朗書簡	加納久朗	重光篤	1951年1月2日	数量 1通 内容 仕事のために実際的手習いを勉強せよ 記述法 ペン 備考 封筒なし 817と一括保存されていた
-----	--------	------	-----	-----------	--

## 【9 重光菊子〔葵姉〕】（資料番号743）

743	重光菊子書簡	重光菊子	叔父上様、叔母上様		数量 1通 内容 留守番引受、病人世話へのお礼 記述法 墨書 備考 618に同封
-----	--------	------	-----------	--	---

## 【10 重光篤〔葵次男〕】（資料番号744）

744	重光篤書簡	重光篤	不明	1957年5月5日	数量 1通 内容 葵葬儀の御礼 記述法 活版、墨書 備考 封筒なし中身のみ 281と一括保存されていた
-----	-------	-----	----	-----------	--

## 【11 重光族〔葵兄〕】（資料番号745～757）

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
745	重光族書簡	重光族	御両親〔重光直愿・松子〕	〔1904～05年〕 27日	数量 1通 内容 15円落手、沙河の会戦、バルチック艦隊の動向 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 年は内容より推測〔日露戦争〕
746	重光族書簡	重光族	御両親〔重光直愿・松子〕	1905年4月30日	数量 1通 内容 卒業後の暇日につき問合せ 記述法 墨書 用紙 状 備考 封筒の差出は「熊本 族、葵」 441を同封
747	重光族書簡	重光族	御両親〔重光直愿・松子〕	〔1905年〕 12日	数量 1通 内容 送金依頼、大学陸上運動会 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 55の封筒に同封
748	重光族書簡	重光族	御両親〔重光直愿・松子〕	〔1906年〕 1月2 1日	数量 1通 内容 安倍キヨ通信の件、転居に至る経緯 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 59,60,748,749,761は同封
749	〔重光族〕書簡	重光族		〔1906年〕	数量 1通 内容 12月の試験不出来、文務〔ママ〕省貸費出願/〔以下追伸別紙〕両妹の今後の進路について、自分の学資について 記述法 墨書 備考 1月18日の書簡への返信 本文と追伸別紙 59,60,748,749,761は同封
750	重光族書簡	重光族	父上〔重光直愿〕	1907年5月22日	数量 1通 内容 月末帰省予定、卒業後のこと、原大三郎氏の件、荘内平五郎氏へは箕浦氏より依頼、送金願う 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 朱筆
751	重光族書簡	重光族	重光蔵	1931年8月1日	数量 1通 内容 送金の件等 記述法 ペン
752	重光族書簡	重光族	重光直愿	8月31日	数量 1通 内容 校長〔第四高等学校〕との面談、兼六園の景観、当地の気候 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
753	重光族書簡	重光族	重光蔵	12月29日	数量 1通 内容 退官の上山下汽船会社及び浦賀船渠会社に関係、新年帰省の予定 記述法 墨書 備考 族は葵・蔵の兄

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
754	重光族書簡	重光族	御両親〔重光直愿・松子〕	14日	数量 1通 内容 賞賚、松平家、観艦式、学資、金子送金願う 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
755	重光族書簡	重光族	ご両親〔重光直愿・松子〕		数量 1通 内容 生命保険の払込日、工藤家の事 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 工藤家とは直愿の母（三重子）の家か 453と同封
756	重光族書簡	重光族	御両親〔重光直愿・松子〕		数量 1通 内容 母上の病気、写真 記述法 墨書 用紙 巻紙
757	〔重光族〕書簡	〔重光族〕	不明		数量 1通 内容 結婚問題につき 記述法 ペン 備考 封筒なし 濡れたときに封筒書きの墨が写ったらしく、「族」の文字が見える

## 【12 重光蔵〔葵弟〕（資料番号758）】

758	重光蔵書簡	重光蔵	御両親〔重光直愿・松子〕	1914年6月4日	数量 1通 内容 送金 記述法 ペン 備考 封筒は重光葵発、重光直愿宛 504を同封 虫損、癒着激しく分解不能 岡部理吉用箋
-----	-------	-----	--------------	-----------	---

## 【13 重光喜恵〔葵妻〕（資料番号759~760）】

759	重光喜恵書簡	重光喜恵	重光直愿	1925年1月19日	数量 1通 内容 康一の近況、訪問の際の御礼 記述法 ペン 用紙 状 備考 康一は葵の長男
760	重光喜恵・篤・品書簡	重光喜恵	重光蔵	1949年2月	数量 1通 内容 重光弁護協力へのお礼状 記述法 活版、ペン（封筒） 備考 礼状は3名の連名で封筒の送り主は喜恵子

## 【14 重光直愿〔葵父〕（資料番号761~762）】

761	〔重光直愿〕書簡	重光直愿	重光族	〔1906年〕1月26日	数量 1通 内容 12月試験の不出来承知、6月の試験で挽回せよ、15円送金、家政について懸念すべからず 記述法 墨書 用紙 状 備考 59,60,748,749,761は同封
-----	----------	------	-----	--------------	---

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
761A	重光直愿書簡	重光直愿	重光彦三郎	1923年15日	数量 1通 内容 新宅修繕の件、東京出発の件など 記述法 墨書
762	重光直愿書簡	重光直愿	重光蔭	7月5日	数量 1通 内容 原氏へ送付の証書、菊子の件 記述法 墨書 用紙 状(罫紙) 備考 封筒なし

【15 重光彦三郎  
〔葵養父〕】(資料  
番号763~766)

763	重光彦三郎書簡	重光彦三郎	重光蔭	1921年5月5日	数量 1通 内容 蔭の高校合格、学資の件、吉子の病状 記述法 墨書
764	重光彦三郎電報	重光彦三郎	重光直愿	〔1923年〕4月1日	数量 1通 内容 「シキメデタクスタ」 記述法 ペン
765	重光彦三郎書簡	重光彦三郎	重光蔭	1924年3月9日	数量 1通 内容 別紙電報8日午後6時頃着 記述法 墨書 備考 年は内容より
766	重光彦三郎書簡	重光彦三郎	重光直愿	11月29日	数量 1通 内容 吉子病状甚だ重い、「此向にては四五日も 持続如何候と思斗」 記述法 墨書 備考 封筒なし 裏に「北海道」と書込

【16 重光藤子〔葵  
妹〕】(資料番号7  
67)

767	重光藤子書簡	重光藤子	御父上、御母上〔重光直愿・松子〕		数量 1綴 内容 近況報告 記述法 墨書 備考 54を同封
-----	--------	------	------------------	--	--

【17 重光松子〔葵  
母〕】(資料番号7  
68~770)

768	重光松子書簡	重光松子	重光吉子、蔭	1915年11月7日	数量 1通 内容 近況報告 記述法 鉛筆
769	重光松子書簡	重光松子	重光直愿	1915年11月8日	数量 1通 内容 お礼、近況報告 記述法 鉛筆
770	重光松子書簡	重光松子	重光藤子	3月28日	数量 1通 内容 送金、来月初旬の寄宿先(前田先生当月限り御引払ヒ) 記述法 墨書 用紙 状 備考 前田先生とは藤子の寄宿先である前田光重のこと 643を同封

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
【18 重光葵秘書室】(資料番号771)					
771	重光葵秘書室書簡	重光葵秘書室	重光蔵	1957年1月10日	数量 1通 内容 重光の帰省日程 記述法 ペン 備考 名刺「外務大臣秘書官 木村勇祐」「外務事務官 栗原健」「外務事務官 曾禰益」付属
【19 重光三重子〔葵祖母〕】(資料番号772~773)					
772	重光三重子書簡	重光三重子	重光直愿	7月25日	数量 1通 内容 8円受領、梅干し 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし 三重子は直愿の母
773	重光三重子書簡	重光三重子	重光直愿	12月18日	数量 1通 内容 4円受領 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
【20 重光吉子〔葵妹〕】(資料番号774)					
774	重光吉子書簡	重光葵	重光蔵	1月20日	数量 1通 内容 多作と東照宮来訪、発熱、時候の変わり目 記述法 鉛筆 備考 313,314,317,774は同封
【21 高橋壮一】(資料番号775)					
775	高橋壮一書簡	高橋壮一	重光蔵	1937年1月8日	数量 1通 内容 葵の近況、手紙の検閲 記述法 ペン 用紙 状 備考 高橋は、ソヴィエト連邦大使館勤務に際して葵が書生として同伴した人物
【22 竹光秀正】(資料番号776~779)					
776	竹光秀正書簡	竹光秀正	重光蔵	〔戦後〕9月20日	数量 1通 内容 弁護費用ご寄附の件感謝、費用捻出のためじゅうたん売却の指示が獄中の重光よりあり、重光は無罪との評判なるも一抹の不安、物価高に悲鳴 記述法 ペン 備考 カラーコピー(原資料所蔵者作成) 付属



## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
777	竹光秀正書簡	竹光秀正	重光蔵	〔戦後〕21日	数量 1通 内容 重光の国際裁判弁護は順調だが資金不足、寄附を請う、モーター・変圧器は高騰で入手困難、今回の選挙は立候補断念、篤京大受験成否不明 記述法 ペン 備考 作成者の竹光秀正は重光の個人秘書 カラーコピー（原所蔵者作成）付属
778	竹光秀正書簡	竹光秀正	重光蔵	〔戦後〕25日	数量 1通 内容 重光裁判の件「グルー元駐日大使夫妻にも面差し極めて有利なステートメントを貰った様」裁判費用の件 記述法 ペン
779	竹光秀正書簡	竹光秀正	重光蔵	〔戦後〕	数量 1通 内容 重光の裁判につき報告 記述法 ペン

【23 田中豊太郎】  
（資料番号780）

780	田中豊太郎書簡	豊太郎	重光父上〔直愿カ〕	1913年11月11日	数量 1通 内容 別紙畑公使より同封にて着、元田漣相新任祝賀会 記述法 ペン 備考 年は内容より（元田肇の逓信大臣就任）本資料は785の畑良太郎書簡に挟む形で保存されていた
-----	---------	-----	-----------	-------------	---

【24 寺崎英成】  
（資料番号781～784）

781	寺崎英成書簡	寺崎英成	重光蔵	1928年7月3日	数量 1通 内容 外務省欧米局から米国在勤に異動の通知〔本文〕、「寺崎が洋行し栄達するときげばライバルである 心をエグラレルかな〔……〕」〔書込〕 記述法 活版、ペン、鉛筆 備考 文面は印刷、宛名はペン書き 鉛筆書きは文面から見て受け取った蔵による書込か？
782	寺崎英成書簡	寺崎英成	重光蔵	1928年7月16日	数量 1通 内容 病氣見舞い 記述法 ペン
783	寺崎英成書簡	寺崎英成	重光蔵	11月18日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 ペン
784	寺崎英成書簡	寺崎英成	重光蔵	12日	数量 1通 内容 病氣見舞い 記述法 ペン 備考 蔵は帝大病院に入院中

【25 畑良太郎】  
（資料番号785）

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
785	畑良太郎書簡	畑良太郎	重光直愿	1913～1917年8月27日	数量 1通 内容 「小生巴里にて突然病気に罹り」、「御令息」〔葵〕は婚約を欲せざる 記述法 ペン 備考 封筒なし 年は畑の在任期間（特命全権公使）より

## 【26 林市蔵〔葵義父〕（資料番号786～789）】

786	林市蔵書簡	林市蔵	重光彦三郎	〔1923年〕3月13日	数量 1通 内容 「今回重光葵家に小生長女を入嫁」 記述法 墨書
787	林市蔵書簡	林市蔵	重光直愿	1924年11月18日	数量 1通 内容 御平癒大慶の至、康一の近況、品物の御礼 記述法 墨書 用紙 巻紙
788	林市蔵書簡	林市蔵	重光直愿	1925年1月1日	数量 1通 内容 謹賀新年 記述法 ペン、活版 用紙 葉書 備考 年賀状 差出人の林市蔵は葵の岳父
789	林市蔵書簡	林市蔵	八坂御父上様 〔重光直愿〕	1925年1月5日	数量 1通 内容 東上の際の御礼 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 本文の差出は「林市蔵 同茂」 封筒の宛名は「重光直愿様」

## 【27 林茂〔葵義母〕（資料番号790～799）】

790	林茂書簡	林茂	重光蔵	1924年6月28日	数量 1通 内容 沼津訪問の誘い 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 差出人の林茂は林市蔵の妻
791	林茂書簡	林茂	重光直愿	1924年10月31日	数量 1通 内容 病気見舞い 記述法 墨書 用紙 巻紙
792	林茂書簡	林茂	重光直愿	1924年11月14日	数量 1通 内容 健康伺い 記述法 墨書 用紙 巻紙
793	林茂書簡	林茂	重光直愿	1924年11月18日	数量 1通 内容 干海老・塩漬海老その他の御礼 記述法 墨書 用紙 巻紙

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
794	林茂書簡	林茂	重光直愿	1925年1月17日	数量 1通 内容 参上した際の御礼、干大根の御礼、来阪の誘い 記述法 墨書 用紙 巻紙
795	林茂書簡	林茂	重光直愿	1925年1月29日	数量 1通 内容 ねぎの御礼、葵の支那転任は同慶の至り 記述法 墨書 用紙 巻紙
796	林茂書簡	林茂	重光直愿	1925年3月20日	数量 1通 内容 康一・喜恵昨日出発、干し大根の御礼 記述法 墨書 用紙 巻紙
797	林〔茂〕書簡	〔林茂〕	重光直愿	1925年3月25日	数量 1通 内容 葵氏一行北京安着、安心した 記述法 墨書 用紙 葉書
798	林茂書簡	林茂	重光直愿	1925年4月7日	数量 1通 内容 様子伺い、北京からの電報 記述法 墨書 用紙 巻紙
799	林茂書簡	林茂	重光種子	5月5日	数量 1通 内容 大分訪問につき都合伺い 記述法 墨書 用紙 状 備考 強度の虫損、取扱注意 重光種子は彦三郎の妻

【28 速見郡重光会】  
(資料番号800)

800	速見郡重光会書簡	速見郡重光会	重光蔵	1952年6月23日	数量 1通 内容 速見郡重光会準備会開催通知 記述法 ペン、活版 備考 往復はがき 返信部分切り取り済み
-----	----------	--------	-----	------------	---

【29 村上ヌワ】  
(資料番号801)

801	村上ヌワ書簡	村上ヌワ	重光彦三郎、お多子〔種子〕	1924年3月10日	数量 1通 内容 お礼状 記述法 墨書
-----	--------	------	---------------	------------	---------------------------

【30 山本忠一】  
(資料番号802)

802	山本忠一書簡	山本忠一	重光	6月10日	数量 1通 内容 様子伺い 記述法 墨書 備考 封筒なし
-----	--------	------	----	-------	---------------------------------------

【31 吉岡羽一】  
(資料番号803)

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
803	吉岡羽一書簡	吉岡羽一	重光蔵	1955年12月27日	数量 1通 内容 〔葵の〕帰京日程の通知 記述法 ペン 用紙 葉書 備考 差出人の吉岡羽一は「副総理兼外務大臣秘書官」

## 【32 John Philby】(資料番号804)

804	John Philby書簡	John Philby		1936年4月	数量 1通 内容 イタリアのエチオピア侵攻について 記述法 タイプ
-----	---------------	-------------	--	---------	---

## 【33 差出人不明、その他】(資料番号805~827)

805	秀達書簡	秀達	重光直愿	8月16日	数量 1通 内容 安部預け金、負債 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
806	「老人」書簡	老人	重光蔵	1924年3月12日	数量 1通 内容 両兄、一旦御通知下されたし、当地は風雲、老人は暖を待て上京のこととなせり 記述法 墨書 備考 差出人署名が「老人」消印は札幌
807	差出人不明書簡	不明	重光吉子	1911年4月1日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 ペン
808	差出人不明書簡	不明	重光吉子	1914年6月11日	数量 1通 内容 京都旅行、桃山御陵 記述法 墨書
809	差出人不明書簡	不明	重光蔵	1918年	数量 1通 記述法 ペン
810	差出人不明書簡	不明	不明	1918年	数量 1通 記述法 ペン
811	差出人不明電報	不明	重光蔵	1923年12月20日	数量 1通 内容 ヨシコゴクジハンシス(吉子午後九時半死す) 記述法 カーボン複写 備考 八坂局発
812	差出人不明電報	不明	重光蔵	1923年12月23日	数量 1通 内容 ニ三ヒサヲサウアニーニンカエル(二三日早々に?兄一人帰る) 記述法 カーボン複写
812A	差出人不明書簡	不明	重光直愿	1925年2月13日	数量 1通 内容 近況報告、様子伺い 記述法 ペン

## 重光葵関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
813	差出人不明書簡	不明	重光蔵	〔1933～36年〕	数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ中身なし 蔵は〔東カ〕亜経済調査局勤務 外務次官時代 813,820は一括保存されていた
814	差出人不明書簡	不明	重光蔵	1953年1月23日	数量 1通 内容 克子の上京を歓迎す 記述法 墨書 備考 273と一括保存されていた
815	差出人不明書簡	不明	重光直愿	7月25日	数量 1通 内容 此方皆々無事、母へ御送金ほか 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし
816	差出人不明書簡	不明	重光直愿	12月16日	数量 1通 内容 此方皆無事、秋来の大風雨ほか 記述法 墨書 用紙 巻紙 備考 封筒なし 作成者は815と同一人物か
817	差出人不明書簡	不明	重光篤、華子		数量 1通 内容 篤一月からサラリーマン、華子来年20歳で大学進学 記述法 墨書 備考 封筒なし 742と一括保存されていた
818	差出人不明書簡	不明	重光蔵		数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ中身なし
819	差出人不明書簡	不明	重光蔵		数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ中身なし
820	差出人不明書簡	不明	重光蔵		数量 1通 記述法 ペン 備考 封筒のみ中身なし 蔵は満鉄調査班勤務 813,820は一括保存されていた
821	差出人不明書簡	不明	重光蔵		数量 1通 記述法 ペン
822	差出人不明書簡	不明	重光蔵		数量 1通 記述法 ペン
823	差出人不明書簡	不明	重光蔵		数量 1通 記述法 ペン
824	差出人不明書簡	不明	不明		数量 1通 内容 博多から別府までの移動日程 記述法 ペン 用紙 状 備考 封筒なし 複数葉あるうちの1葉と思われる

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
825	差出人不明書簡	不明	不明		数量 1通 内容 12月に墓参りのために帰省を予定 記述法 ペン 用紙 状 備考 封筒なし
826	差出人不明書簡	不明	不明		数量 1通 記述法 ペン 備考 宛名面欠、天壇（中国北京市にある史跡）の絵葉書 余白にペン書きで「天壇」と書き込み
827	差出人不明書簡	不明	不明		数量 2通 備考 葉書2通が水損で癒着しているため分解不能、一括処理

## 書類の部

一、省庁内部資料・  
省庁刊行物（資料番号828～1173）

828	日支合弁事業二関スル調査書	台湾銀行総務部調査課		1914年1月	数量 1点 記述法 活版
829	〔鉄道借款契約関係書類綴〕	交渉局第一課		1915年～	数量 1点 記述法 鈔写版、謄写版 備考 一部に「南満洲鉄道株式会社」の罫紙
830	山西省調査報告 第壹編 鉄道予定線路	青島守備軍民政部鉄道部		〔1916年〕	数量 1点 記述法 活版 備考 本文の署名は大正5年5月付け
831	北京警察沿革	波多野亀太郎		1923年9月28日	数量 1点 記述法 ペン 備考 波多野は「天津総領事館警察署北京分署長警部」 罫紙は「在北京大日本帝国大使館事務所」
832	南洋資源調査報告第8号 仏領印度支那事情	外務省通商局		1928年9月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
833	満州問題研究	太平洋問題調査会		1929年9月15日	数量 1点 記述法 活版 備考 書き込みあり
834	支那内国関税制度 其二	台湾総督官房調査課		1929年10月	数量 1点 記述法 活版 備考 南支那及南洋調査第176輯
835	満鉄調査資料 第十二編 支那の対外政治借款	南満洲鉄道株式会社庶務部調査課		1929年11月10日	数量 1点 記述法 活版 備考 「本篇筆者は本課員中濱義久」
836	支那の対外交通経済借款	満鉄調査課		1930年10月25日	数量 1点 記述法 活版
837	SECOND REPORT ON PROGRESS IN MANCHURIA TO 1930	THE SOUTH MANCHURIA RAILWAY		1931年4月	数量 1点 記述法 活版

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
838	満洲共産主義運動ノ概観	関東庁警務局		1931年10月	数量 1点 記述法 謄写版
839	外務省公表集 第十二集	外務省		1931~33年	数量 1点 記述法 活版
840	支那に於ける共産運動	国際連盟支那調査外務省準備委員会		1932年1月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙剥離
841	日本ト満蒙	国際連盟支那調査外務省準備委員会		1932年1月	数量 1点 記述法 活版
842	支那ニ於ケル対外ボイコット	国際連盟支那調査外務省準備委員会		1932年2月	数量 1点 記述法 活版
844	機会均等主義概説	満鉄経済調査会		1932年7月15日	数量 1点 記述法 活版
845	南支那及南洋調査第208輯 支那内国関税制度 其三	台湾総督官房調査課		1932年8月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重」と書込み
846	フィータム報告(中編)	南満洲鉄道株式会社		1932年11月5日	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙欠損
847	フィータム報告(下編)(上海租界行政調査報告)	南満洲鉄道株式会社調査課		1932年11月25日	数量 1点 記述法 活版
848	〔フィータム報告(上海市政・列国共同居留地関係)〕			1932年	数量 1点 記述法 活版 備考 前後欠損 年は緒言の署名より "Report of Hon.Mr.Justice Feetham,C.M.G. to the Shanghai Municipal Council"の和訳
849	本邦諸外国間通商條約中ノ最惠国條款一覽表	外務省通商局		1933年5月1日	数量 1点 記述法 活版
850	国際法先例彙輯(1) 国家併合	外務省条約局		1933年10月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光」の印
851	各国複関税制度ニ関スル調査	外務省調査部第四課		1934年1月	数量 1点 記述法 活版
852	北満鉄道譲渡交渉関係発表集	外務省情報部		1934年1月	数量 1点 記述法 活版
853	国際法先例彙輯(4) 領土割譲	外務省条約局		1934年3月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光」の印 後半欠損
854	欧州諸国ニ於ケル関税制度	外務省調査部		1934年4月	数量 1点 記述法 活版
855	復交前後ノ露支関係並中国共産軍ノ現状	満洲国外交部調査		1934年4月	数量 1点 記述法 活版

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
856	中国革命	ミフ		1934年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 1932年刊行の原書を外務省東亜局第二課が司法省刑事局島田元麿に訳させたもの
857	東方ニ於ケル「ソ」 聯邦ノ經濟政策	外務省調査部		1934年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 書込みあり
858	「ソ」聯邦ニ於ケル 鉄道及航空路の現状	外務省調査部		1934年8月	数量 1点 記述法 活版
859	「ソヴィエト」聯邦 政府及共産党ノ組織 及職員一覧表	外務省調査部		1934年10月	数量 1点 記述法 活版
860	支那ソヴェート運動 の研究	東亜經濟調査 局		1934年12月29日	数量 1点 記述法 タイプ
860A	調書目録 第110号	文書課		1934年12月	数量 1点 記述法 タイプ
861	〔『国際法先例彙輯 (5)』一～四一括綴 り〕	外務省条約局		1934～36年	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光」の印 4冊を一括してひもで綴った上で、手書きの内容一覧を付してある
862	英国の經濟機構と農 業	外務省調査部		1935年1月	数量 1点 記述法 活版
863	露国政府ノ極東外交 機密文書 第一巻	外務省調査局		1935年1月	数量 1点 記述法 活版
864	国際関係の現情	太平洋問題調 査会		1935年3月12日	数量 1点 記述法 活版 備考 「太平洋問題調査会敬贈」、「外事班保管」などの印あり
865	一九三四年度「ソ」 聯邦法令要覧	外務省調査部		1935年3月	数量 1点 記述法 活版 備考 後半欠損
866	北滿鉄道讓渡交渉関 係発表集（統編）	外務省情報部		1935年3月	数量 1点 記述法 活版
867	日本ニ不利ナル海外 論調（第11号）	外務省情報部		1935年4月11日	数量 1点 記述法 タイプ
868	各国通商の動向と日 本	外務省通商局		1935年4月24日	数量 1点 記述法 活版 備考 日本国際協会発行
869	日本ニ不利ナル海外 論調（第13号）	外務省情報部		1935年4月24日	数量 1点 記述法 タイプ
870	通報号外第五十六号 天津に於ける銅元事 情	横浜正金銀行 頭取席調査課		1935年4月30日	数量 1点 記述法 活版
872	週刊時報（29）	外務省情報部		1935年5月16日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「蔵」と書込み



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
873	「ソ」聯邦ノ北氷洋経営	外務省調査部		1935年5月	数量 1点 記述法 活版
874	情報部資料号外 (An Eye-Witness in Mongolia.—by Peter Fleming)	外務省情報部		1935年6月1日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙のみ
875	日本二不利ナル海外論調 (第16号)	外務省情報部		1935年6月18日	数量 1点 記述法 タイプ
876	「ソヴィエト」聯邦政府及共産党ノ組織及職員一覧表 改訂二版	外務省調査部		1935年6月	数量 1点 記述法 活版
877	経調資料第七三編 支那ボイコットの研究	南満州鉄道株式会社経済調査会		1935年7月5日	数量 1点 記述法 活版 備考 論文集
878	経調資料第八六編 支那に於ける外国人の地位	南満州鉄道株式会社経済調査会		1935年7月17日	数量 1点 記述法 活版
878A	領事裁判権	民事司第一科 涉外股		1935年7月	数量 1点 記述法 タイプ
879	「ソ」聯邦ノ政治及経済組織	外務省調査部		1935年7月	数量 1点 記述法 活版
880	国際事情 (451) 新疆問題の現状	外務省情報部		1935年8月5日	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重」の書込み
881	情報部資料 第388号 (Naval Policies.-- by Walter Lippmann.)	外務省情報部		1935年9月4日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 「支那問題二付テノ米国側の見解の一」と表紙に書込み 本文中も傍線など書込み
882	国際事情 (454) 外蒙共和国と蘇聯邦	外務省情報部		1935年9月5日	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重」の書き込み
883	情報部資料 第390号 (The "Haves and "Have-nots".— by Frank H. Simonds.)	外務省情報部		1935年9月7日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 書込みあり
884	中華民国外交部情報司長李迪俊氏来朝二際シ日支問題座談会			1935年9月14日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 外務次官官邸に於ける座談会の会議録 表紙に「次官」の印
885	国際事情 (455) 第七回国際共産党大会に於ける日本及支那に関する演説及決議	外務省情報部		1935年9月20日	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重」の書き込み

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
886	A式委任統治地域 (未定稿) (国家間 ノ特殊関係及特殊地 域ノ研究資料第二 輯)	満鉄・経済調 査会		1935年9月	数量 1点 記述法 タイプ
887	亜細亜諸民族調査資 料 第一輯 印度民 族史	外務省調査部		1935年9月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重」の書き込み
887A	露西亜月報第21号	〔外務省調査 部第三課〕		1935年9月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 タイトルは目次から 表紙欠損 後半欠損
888	国際事情 (457) 外蒙共和国の現状	外務省情報部		1935年10月5日	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重」の書き込み
889	情報部資料 第395 号 (Modern Diplo macy and British P ublic Opinion.—by the Hon. Harold Ni colson. C. M. G.)	外務省情報部		1935年10月19日	数量 1点 記述法 タイプ
890	国際法先例彙輯 (6) 局外中立宣 言 附 中立規程	外務省条約局		1935年10月	数量 1点 記述法 活版 備考 年月日は「昭和十年十月調」から 表紙に 「重光」の印
891	対外通商経済統括二 関スル中枢機関設置 ノ急務二就テ	川島公使		1935年10月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 後半欠損
892	邊疆問題調書 第1 号	外務省調査部		1935年10月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重」と書き込み 本文中にも傍線 などあり
893	露西亜月報 第22 号	外務省調査部 第三課		1935年10月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
894	情報部資料 第397 号 (Our Japanese Guest.—The Argu s.)	外務省情報部		1935年11月2日	数量 1点 記述法 タイプ
895	情報部資料 第400 号 (British Pacifis m Held Paradox a nd Sham.—by Fra nk H. Simonds.)	外務省情報部		1935年11月12日	数量 1点 記述法 タイプ
896	情報部資料 第401 号 (Triangular Rel ations Between th e Three Great Nav al Powers.—by Ca pt. M. D. Kanned y.)	外務省情報部		1935年11月13日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 本文に傍線などの書き込み

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
897	週刊時報 (55)	外務省情報部		1935年11月19日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
898	国際事情 (461) 「日英関係に就て」 松井慶四郎男稿	外務省情報部		1935年11月20日	数量 1点 記述法 活版
899	「ソ」聯邦重要事項誌 (1934年度)	外務省調査部		1935年11月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重」の書き込み
900	露西亜月報 第23号	外務省調査部 第三課		1935年11月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
901	週刊時報 (56)	外務省情報部		〔1935年11月〕	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み 本文にも書き込み有り
901A	情報部資料 第403号 (Russia's Red Fascism.—by William Henry Chamberlin.)	外務省情報部		1935年12月4日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 年月日は表紙より。内容年は1937年4月カ
901B	情報部資料 第404号 (The Shadow of War Broods Over Europe.—by Walter Duranty.)	外務省情報部		1935年12月16日	数量 1点 記述法 タイプ
902	情報部資料 第405号 (Impressions Japonaises.—Journal de Geneve.)	外務省情報部		1935年12月16日	数量 1点 記述法 タイプ
903	情報部資料 第406号 (Great Britain Gets Rebuff from Japan.—by Ferdinand Kuhn Jr.)	外務省情報部		1935年12月17日	数量 1点 記述法 タイプ
904	情報部資料 第407号 (The Dissatisfied Powers and the World's Resources.—by Charles Roden Buxton.)	外務省情報部		1935年12月17日	数量 1点 記述法 活版
905	情報部資料 第408号 (The Foreign Policy of President Roosevelt.—by Raymond Leslie Buel.)	外務省情報部		1935年12月19日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 本文に傍線などの書き込み

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
906	情報部資料 第409号/ (Japan's New Outposts.—by Willard Price.)	外務省情報部		1935年12月20日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 本文に傍線などの書き込み
907	露西亜月報 第24号	外務省調査部第三課		1935年12月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 虫損激しく下半分は原型なし
908	外務省公表集 第14輯	外務省		1935年	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重」と書き込み
910	情報部資料目次 381~400号	外務省情報部		1935年	数量 1点 記述法 タイプ
911	情報部資料 第410号 (Vast Japanese Population Impresses Journal Editor.—Oregon Journal.)	外務省情報部		1936年1月6日	数量 1点 記述法 タイプ
912	海外著書雑誌所載資料 第3号	外務省情報部		1936年1月15日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「外蒙」「重」の書き込み
913	情報部資料 第411号 (Japanese Tension with U.S. Looked for by Simonds.)	外務省情報部		1936年1月15日	数量 1点 記述法 タイプ
914	情報部資料 第412号 ('Manifest Destiny' stirs Japan.—by Hugh Byas.)	外務省情報部		1936年1月15日	数量 1点 記述法 タイプ
915	海外著書雑誌所載資料 (第4号)	外務省情報部		1936年1月23日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「北支」「重」の書き込み
916	東亜国際関係ノ動向 第五輯 (仏支関係)	満鉄経済調査会		1936年1月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 一部書き込みあり
917	露西亜月報 第25号	外務省調査部第三課		1936年1月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
918	海外著書雑誌新聞掲載資料 (第6号)	外務省情報部		1936年2月7日	数量 1点 記述法 タイプ
919	週刊時報 (64)	外務省情報部		1936年2月8日	数量 1点 記述法 タイプ
920	海外刊行物所載論調 (第7号)	外務省情報部		1936年2月15日	数量 1点 記述法 タイプ
921	海外刊行物所載論調 (第8号)	外務省情報部		1936年2月15日	数量 1点 記述法 タイプ

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
922	週刊時報 (65)	外務省情報部		1936年2月15日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 傍線などの書き込みあり
923	海外刊行物所載資料 (第9号)	外務省情報部		1936年2月17日	数量 1点 記述法 タイプ
924	海外刊行物所載資料 (第10号)	外務省情報部		1936年2月17日	数量 1点 記述法 タイプ
925	週刊時報 (66)	外務省情報部		1936年2月22日	数量 1点 記述法 タイプ
926	「ソ」聯邦ノ財政制度	外務省調査部		1936年2月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重」の書込み
927	露西垂月報 第26号	外務省調査部 第三課		1936年2月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書込み
928	国際事情 (472) 領土資源再調整論反響其の他	外務省情報部		1936年3月5日	数量 1点 記述法 活版
929	情報部資料 第416号 (The Foundation of Peace.—Atlanta Constitution)	外務省情報部		1936年3月6日	数量 1点 記述法 タイプ
930	情報部資料 第417号 ("The Ochs Memorandum" By George Bronson Rea)	外務省情報部		1936年3月24日	数量 1点 記述法 タイプ
931	報部資料 第418号 (The Key to Japan's Progress, from the Vancouver Sun.)	外務省情報部		1936年3月28日	数量 1点 記述法 タイプ
932	情報部資料 第419号 ("The Rising Importance of the Pacific Area." from World Affairs Interpreter.)	外務省情報部		1936年3月30日	数量 1点 記述法 タイプ
933	海外刊行物所載資料 第12号	外務省情報部		1936年3月31日	数量 1点 記述法 タイプ
934	海外刊行物所載資料 第14号	外務省情報部		1936年3月31日	数量 1点 記述法 タイプ
935	露西垂月報 第27号	外務省調査部 第三課		1936年3月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書込み
935A	自一九二三年至一九三三年度 「ソ」聯邦法令要覧	外務省調査部		1936年3月	数量 1点 記述法 活版

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
936	海外刊行物所載資料第13号	外務省情報部		1936年4月2日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 傍線など書き込みあり
937	情報部資料 第420号 (The statement reproduced below was issued on March 17, 1936 by the Prime Minister Mr. Koki Hirota for the purpose of elucidating the Principal aims of the administration of his Cabinet)	外務省情報部		1936年4月4日	数量 1点 記述法 タイプ
938	情報部資料 第421号 (The United States in World Affairs.)	外務省情報部		1936年4月6日	数量 1点 記述法 タイプ
939	海外刊行物所載資料第15号	外務省情報部		1936年4月17日	数量 1点 記述法 タイプ
940	情報部資料 第422号 (Colonies and Mandates.)	外務省情報部		1936年4月20日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 書き込みあり
941	露西亜月報 第28号	外務省調査部第三課		1936年4月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
942	海外刊行物所載資料第16号	外務省情報部		1936年5月1日	数量 1点 記述法 タイプ
943	情報部資料 第424号 (Constructive World Conciliation)	外務省情報部		1936年5月4日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 書き込みあり
944	海外刊行物所載資料第18号	外務省情報部		1936年5月5日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「植」の書き込み
945	情報部資料 第426号 ("Colonial Raw Materials" from "Round Table, March, 1936")	外務省情報部		1936年5月21日	数量 1点 記述法 タイプ
946	国際法先例彙輯 (7) 領海ノ範圍	外務省条約局		1936年5月	数量 1点 記述法 活版 備考 年月日は「昭和十一年五月調」から 後半欠落の可能性あり 表紙破損 表紙に「重光」の印
947	東亜国際関係ノ動向九輯 (支那鉄道問題)	満鉄・経済調査会		1936年5月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 綴じ破損によりページ脱落あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
948	邊疆問題調書 第2号	外務省調査部		1936年5月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重」、裏表紙に「著者の経験と思考と記述法と訳者の立派なことは本書の価を高からしむ」と書き込み 本文中にも傍線などあり
949	露国政府ノ極東外交機密文書 第三輯第二巻	外務省調査部		1936年5月	数量 1点 記述法 活版
950	露国政府ノ極東外交秘密文書 第三輯第二巻	外務省調査部		1936年5月	数量 1点 記述法 活版 備考 傍線などの書込みあり
951	露西亜月報 第29号	外務省調査部第三課		1936年5月	数量 1点 記述法 タイプ
952	情報部資料 第429号 ("Japan's Political Murderer" By K.K.Kawakami From "International Conciliation".)	外務省情報部		1936年6月1日	数量 1点 記述法 タイプ
953	週刊時報 (80)	外務省情報部		1936年6月2日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の印
954	情報部資料 第430号 ("Smuggling in North China" By yujiro Matsuzaki from Japan Times)	外務省情報部		1936年6月2日	数量 1点 記述法 タイプ
955	情報部資料 第431号 ("Factory Life in Japan" from the Times.)	外務省情報部		1936年6月6日	数量 1点 記述法 タイプ
956	情報部資料 第435号 (Question d'Orient, Question Mondiale Par Bernard Fay.)	外務省情報部		1936年6月20日	数量 1点 記述法 タイプ
957	情報部資料 第438号 ("Anglo-Japanese Relations" By John C. Smerville.)	外務省情報部		1936年6月27日	数量 1点 記述法 タイプ
958	情報部資料 第440号 ("The Powers and Raw Materials" By H. St. John Philby From "The Fortnightly".)	外務省情報部		1936年6月30日	数量 1点 記述法 タイプ
959	「ソ」聯邦重要事項誌 (一九三五年度)	外務省調査部		1936年6月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に朱筆で「重」と書き込み

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
960	露西垂月報 第30号	外務省調査部第三課		1936年6月	数量 1点 記述法 タイプ
961	海外刊行物所載資料 (第21号)	外務省情報部		1936年7月3日	数量 1点 記述法 タイプ
962	情報部資料 第441号 ("Colonial Policy from a New View." By Professor G.E.G.Catlin From "The Fortnightly")	外務省情報部		1936年7月4日	数量 1点 記述法 タイプ
963	海外刊行物所載資料 第22号	外務省情報部		1936年7月6日	数量 1点 記述法 タイプ
964	情報部資料 第442号 ("The Red Army" By Lt.-Colonel H. de Watteville(late R.A.) From "The Fortnightly.")	外務省情報部		1936年7月6日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
965	情報部資料 第443号 (Fast-changing Manchoukuo" From "Atlanta Constitution")	外務省情報部		1936年7月6日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
966	情報部資料 第444号 ("A Ruinous Principle" from New York Times.)	外務省情報部		1936年7月8日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
967	現下の我が通商問題	外務省通商局		1936年7月13日	数量 1点 記述法 活版 備考 日本国際協会発行 論文集
968	情報部資料 第445号 ("Puzzled France: Which Way?" By Andre Maurois)	外務省情報部		1936年7月13日	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重」の書き込み
969	情報部資料 第446号 ("Blum Grapples with the 200 families" By P. J. Philip)	外務省情報部		1936年7月14日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
970	情報部資料 第447号 ("Americanization" of Canada By H. Carl Goldenberg)	外務省情報部		1936年7月14日	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重」の書き込み 本文にも傍線など書き込みあり
971	満州事変以降「ソ」側要人ノ対日言説	外務省調査部		1936年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重」の書き込み 本文にも傍線など書き込みあり
972	露西垂月報 第31号	外務省調査部第三課		1936年7月	数量 1点 記述法 タイプ



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
973	露西亜月報 第32号	外務省調査部第三課		1936年8月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書込み
974	情報部資料 第452号 (Red Pacifism by Herbert Wilton Stanley From "the American Mercury" August,1936.)	外務省情報部		1936年9月12日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書込み
975	情報部資料 第455号 (Revisiting the Far East: I I I Interaction and Outlook.by E.M.Gull From "The Nineteenth Century and After" August,1936)	外務省情報部		1936年9月28日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
976	邊疆問題調書 第3号	外務省調査部第三課		1936年9月	数量 1点 記述法 活版
977	露西亜月報 第34号	外務省調査部第三課		1936年10月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
977A	情報部資料 第457号 (Japan's Trade Challenge. By William Henry Chamberlin, From "Current History," September,1936.)	外務省情報部		1936年11月6日	数量 1点 記述法 タイプ
978	海外刊行物所載資料第28号	外務省情報部		1936年11月16日	数量 1点 記述法 タイプ
979	露西亜月報 第35号	外務省調査部第三課		1936年11月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
979A	情報部資料 第458号 (The Fate of the Philippines. From "The Round Table", September,1936)	外務省情報部		1936年12月1日	数量 1点 記述法 タイプ
980	週刊時報 (107)	外務省情報部		1936年12月8日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
980A	情報部資料 第459号 (The Chinese Triangle, From "The Round Table," September,1936)	外務省情報部		1936年12月8日	数量 1点 記述法 タイプ

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
981	情報部資料 第461号 ("Britain and the Fascists")	外務省情報部		1936年12月14日	数量 1点 記述法 タイプ
982	週刊時報 (108)	外務省情報部		1936年12月15日	数量 1点 記述法 タイプ
983	情報部資料 第462号 (Poisoned Pens, From "The Times," November 20, 1936)	外務省情報部		1936年12月16日	数量 1点 記述法 タイプ
984	情報部資料 第463号 (The "Gadget Mind" From "The Times," November 19, 1936)	外務省情報部		1936年12月16日	数量 1点 記述法 タイプ
985	週刊時報 (109)	外務省情報部		1936年12月22日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み 後半欠損
986	皇産整理案 付録 (新墾地 其ノ一)	満鉄産業部		1936年12月	数量 1点 記述法 タイプ
987	皇産整理案 付録 (新墾地)	満鉄産業部		1936年12月	数量 1点 記述法 タイプ
988	最近二於ケル蒙地	満鉄産業部		1936年12月	数量 1点 記述法 タイプ
989	皇産整理案 附録	満鉄産業部		1936年12月	数量 1点 記述法 タイプ
990	土地制度調査委員会議案	満鉄産業部		1936年12月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 「重」の書き込みあり
991	土地制度調査会第一回委員会概要	満鉄産業部		1936年12月	数量 1点 記述法 タイプ
992	蒙地参考資料	満鉄産業部		1936年12月	数量 1点 記述法 タイプ
993	蒙地整理案	満鉄産業部		1936年12月	数量 1点 記述法 タイプ
994	露西亜月報 第36号	外務省調査部 第三課		1936年12月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
995	週刊時報 (110)	外務省情報部		1937年1月5日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
996	週刊時報 (111)	外務省情報部		1937年1月12日	数量 1点 記述法 タイプ
997	「ソ」聯邦ノ正貨準備	外務省調査部		1937年1月	数量 1点 記述法 活版

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
998	露西亜月報 第37号	外務省調査部第三課		1937年1月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 虫損激しく上部1/5は原型なし
999	情報部資料 第468号 (What Japan Does Want Situation in North China. From "The Times," January 5,1937)	外務省情報部		1937年2月8日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
1000	情報部資料 第469号 (Japan at Crossroads. By Frank H. Hedges, From "The Washington Star",January 10,1937)	外務省情報部		1937年2月9日	数量 1点 記述法 タイプ
1001	週刊時報 (115)	外務省情報部		1937年2月9日	数量 1点 記述法 タイプ
1002	情報部資料 第470号 (Lions Versus Foxes in Japan. By William Henry Chamberlin, From "The Yale Review," January 12,1937)	外務省情報部		1937年2月15日	数量 1点 記述法 タイプ
1003	情報部資料 第471号 ("Retour Au Pacifique" Par M. Andre Dubasqo,Du "Temps",le 15 Janvier,1937)	外務省情報部		1937年2月16日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
1004	露西亜月報 第38号	外務省調査部第三課		1937年2月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損
1005	露西亜月報 第38号	外務省調査部第三課		1937年2月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙のみ
1006	週刊時報 (120)	外務省情報部		1937年3月16日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 後半欠損カ?
1007	産業調査資料第十四編 中華民国産業関係法規集 第一輯工業編	南満州鉄道株式会社産業部		1937年3月22日	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光様」と書込み
1008	週刊時報 (122)	外務省情報部		1937年3月30日	数量 1点 記述法 タイプ
1009	露西亜月報 第39号	外務省調査部第三課		1937年3月	数量 1点 記述法 タイプ

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1010	週刊時報（125）	外務省情報部		1937年4月20日	数量 1点 記述法 タイプ
1011	「ソ」聯邦新憲法概観	外務省調査部		1937年4月	数量 1点 記述法 活版
1012	露西亜月報 第40号	外務省調査部 第三課		1937年4月	数量 1点 記述法 タイプ
1013	週刊時報（123）	外務省情報部		〔1937年4月〕	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損
1014	週刊時報（127）	外務省情報部		1937年5月4日	数量 1点 記述法 タイプ
1015	週刊時報（128）	外務省情報部		1937年5月11日	数量 1点 記述法 タイプ
1016	週刊時報（129）	外務省情報部		1937年5月18日	数量 1点 記述法 タイプ
1016A	週刊時報（130）	外務省情報部		1937年5月25日	数量 1点 記述法 タイプ
1017	週刊時報（131）	外務省情報部		1937年6月1日	数量 1点 記述法 タイプ
1018	週刊時報（132）付録	〔外務省情報部〕		〔1937年6月〕	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損 題名は目次の記述から
1019	週刊時報（133）	外務省情報部		1937年6月15日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 後半欠損
1020	週刊時報（135）	外務省情報部		1937年6月29日	数量 1点 記述法 タイプ
1021	「ソ」聯邦重要事項誌（1936年度）	外務省調査部		1937年6月	数量 1点 記述法 活版
1022	週刊時報（136）	外務省情報部		1937年7月6日	数量 1点 記述法 タイプ
1023	週刊時報（137） 北支事変特輯(一)	外務省情報部		1937年7月13日	数量 1点 記述法 タイプ
1024	時局宣伝資料 北支 経済開発の現況	情報委員会		1937年7月15日	数量 1点 記述法 活版
1025	時局宣伝資料 対支 政策に就て	情報委員会		1937年7月15日	数量 1点 記述法 活版
1026	週刊時報（138） 北支事変特輯(二)	外務省情報部		1937年7月20日	数量 1点 記述法 タイプ
1027	週刊時報（139） 北支事変特輯(三)	外務省情報部		1937年7月27日	数量 1点 記述法 タイプ
1028	露国政府ノ極東外交 機密文書 第三輯第 三巻	外務省調査部		1937年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 1028と1029は同じもの

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1029	露国政府ノ極東外交機密文書 第三輯第三巻	外務省調査部		1937年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 1028と1029は同じもの 表紙に「重」の書き込み
1030	露西亜月報 第42号	外務省調査部第三課		1937年7月	数量 1点 記述法 活版
1031	週刊時報 (140) 北支事変特輯(四)	外務省情報部		1937年8月3日	数量 1点 記述法 タイプ
1032	週刊時報 (141) 北支事変特輯(五)	外務省情報部		1937年8月10日	数量 1点 記述法 タイプ
1033	週刊時報 (142)	外務省情報部		1937年8月17日	数量 1点 記述法 タイプ
1034	スターリン著 党機構及国家機構に於ける民族的要素に付て	外務省調査部		1937年9月	数量 1点 記述法 活版
1035	〔週刊時報〕	〔外務省調査部〕		〔1937年12月〕	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損
1036	外務省公表集 (支那事変関係ヲ除ク) 第十六輯	外務省		1937年	数量 1点 記述法 活版 備考 傍線、書込みあり
1037	スターリン ウクライナに関する論文演説集	外務省調査部第三課		1938年1月	数量 1点 記述法 活版 備考 1936年刊行書の全訳
1038	支那事変関係国際法律問題 (第一巻)	〔外務省〕 条約局第二課		1938年3月	数量 1点 記述法 活版
1039	支那事変関係国際法律問題 (第二巻)	〔外務省〕 条約局第二課		1938年3月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光」の印
1040	支那事変関係国際法律問題 (第三巻)	〔外務省〕 条約局第二課		1938年3月	数量 1点 記述法 活版 備考 「重光」の印 わずかに書込みあり
1041	全「ソ」 聯邦共産党史 (下巻)	外務省調査部第三課		1938年5月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重」と書込み
1042	支那事変関係国際法律問題 (第四巻)	〔外務省〕 条約局第二課		1938年8月	数量 1点 記述法 活版 備考 「重光」の印 わずかに書込みあり
1043	情報部資料 第598号 ("A Sassoon from Britain Buffoons in America", by Leon Hamilton. from "Social Justice", Dec. 5, 1938.)	外務省情報部		1939年1月19日	数量 1点 記述法 タイプ

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1044	上海二於ケル独伊避難猶太人状況二関スル件	上海日本総領事館警察部第二課		1939年2月22日	数量 1点 記述法 タイプ、/謄写版
1045	外国新聞雑誌所載記事及論説 第604号	外務省情報部		1939年3月1日	数量 1点 記述法 タイプ
1046	支那事変関係国際法律問題（第五巻）	〔外務省〕条約局第二課		1939年6月	数量 1点 記述法 活版 備考 「重光」の印
1047	外国新聞雑誌所載記事及論説 第621号	外務省情報部		1939年7月4日	数量 1点 記述法 タイプ
1048	中支に於ける新聞、通信の概況	支那派遣軍総司令部報道部		1939年10月	数量 1点 記述法 活版 備考 巻末に「重光」印あり
1049	外国新聞雑誌所載記事及論説 第634号	外務省情報部		1939年11月30日	数量 1点 記述法 タイプ
1050	海関金単位制度	興亜院華中連絡部		1939年11月	数量 1点 記述法 活版 備考 /表紙に「重光」印
1051	外国借款	興亜院華中連絡部		1939年11月	数量 1点 記述法 活版
1052	現代支那思想	興亜院華中連絡部		1939年11月	数量 1点 記述法 活版
1053	支那事変関係国際法律問題（第六巻）	〔外務省〕条約局第二課		1939年11月	数量 1点 記述法 活版
1054	総稅務司署ノ沿革ト組織（一九三九年六月）	興亜院華中連絡部		1939年11月	数量 1点 記述法 活版 備考 「重光」の蔵書印
1055	転口税二就イテ 主トシテ事変後ノ新転口税二ツキ	興亜院華中連絡部		1939年11月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光」の印
1056	外国系船会社ノ進出沿革	興亜院華中連絡部		1939年12月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光」印
1057	支那（主トシテ中南支）貿易ノ特質 一般の見透ノタメノ覚書一	興亜院華中連絡部		1939年12月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光」印
1058	支那塩稅ノ研究（其ノ二）	興亜院華中連絡部		1939年12月	数量 1点 記述法 活版 備考 「重光」の印 1164に其ノ一あり
1059	支那幣制統一問題	興亜院華中連絡部		1939年12月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光」印
1060	新四軍ノ現状	興亜院華中連絡部		1939年12月	数量 1点 記述法 活版

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1061	占領地区ト敵游撃地区トノ物資交流関係一経済游撃活動ノ実情ト敵地ニ於ケル民衆組織一(皖北ヲ中心トシテ)	興亜院華中連絡部		1939年12月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光」の印
1062	寧波温州貿易ルートニ就テ	興亜院華中連絡部		1939年12月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光」の印
1063	事変前ニ於ケル外国船會計ノ分野	興亜院華中連絡部		1940年1月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重光」の印
1064	支那事変関係国際法律問題(第七卷)	〔外務省〕条約局第二課		1940年2月	数量 1点 記述法 活版
1065	外国新聞雑誌所載記事及論説 第644号	外務省情報部		1940年3月22日	数量 1点 記述法 タイプ
1065A	在上海猶太仲裁々判所ニ関スル件	三浦義秋		1940年4月12日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 有田八郎外務大臣宛「要」と書込み「上海猶太仲裁裁判所規定」がクリップ留めで添付
1066	上海を中心とせる各国宣伝謀報網の実情	興亜院華中連絡部		1940年5月	数量 1点 記述法 活版 備考 華中連絡部調査報告シアリーズ第15輯 表紙に「重光」の印および「極秘」印
1067	県司法機関ニ付テ	〔外務省〕政務局 岸上		1940年6月13日	数量 1点 記述法 タイプ
1068	外国新聞雑誌所載記事及論説 第653号	外務省情報部		1940年7月1日	数量 1点 記述法 タイプ
1069	外国新聞雑誌所載記事及論説 第654号	外務省情報部		1940年7月10日	数量 1点 記述法 タイプ
1070	外国新聞雑誌所載記事及論説 第655号	外務省情報部		1940年7月15日	数量 1点 記述法 タイプ
1071	欧米諸国の亜細亜経営に関する調査 一第一部 英国の印度経営一	興亜院華中連絡部		1940年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光」の印
1072	支那政治状況ニ関スル報告	興亜院華中連絡部		1940年7月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重光」の印 後半欠損
1073	露西亜月報 第80号	外務省調査部 第三課		1940年9月	数量 1点 記述法 活版
1074	外国新聞雑誌所載記事及論説 第660号	外務省情報部		1940年10月24日	数量 1点 記述法 タイプ
1075	独逸対支経済勢力の全貌	外務省通商局 編		1940年11月18日	数量 1点 記述法 活版 備考 日本国際協会発行

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1076	露国政府ノ極東外交機密文書 第三輯第五巻	外務省調査部		1940年12月	数量 1点 記述法 活版
1077	昭和十五年度ニ於ケル在滬猶太避難民ノ状況	中支警務部第二課外事係		1941年2月16日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 書込みあり 後半欠損 1600に続きと思われる文書あり
1078	国際法先例彙輯(10)ノ一 同盟(一)	外務省条約局第二課		1941年12月	数量 1点 記述法 活版 備考 傍線などの書込みあり
1079	パナマ運河	〔外務省〕 亜米利加局第二課		1942年1月	数量 1点 記述法 活版
1080	中華中共党政軍分布図	在上海日本大使館中支警務部		1942年6月末	数量 1点 記述法 謄写版
1081	支那指導原理の研究	興亜院華中連絡部編纂		1942年7月10日	数量 1点 記述法 活版 備考 帝国地方行政学会発行 本文中に書き込み多くあり
1082	国民政府組織系統及重要職員表	在中華民國日本帝国大使館情報部		1942年8月21日	数量 1点 記述法 活版
1083	国民政府各機関職掌表	南京日本大使館情報部		1942年9月10日	数量 1点 記述法 活版
1084	大戦原因研究資料第1号 第二次世界大戦原因論	外務省調査局		1943年2月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光」の印
1084A	大戦原因研究資料第3号 世界戦争の経済的原因に関する理論的考察	外務省調査局		1943年2月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光」の印
1085	特高情報第13号	共同租界警察本部		1943年5月1日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 記事名は「重光大使ノ外相就任ニ対スル中国側ノ観測」
1086	外事情報第28報	共同租界警察本部		1943年5月4日	数量 1点 記述法 タイプ
1087	太平洋協会第五週年記念祝賀会ニ於ケル重光外務大臣演説(主トシテ対支新政策ニ就テ)			1943年5月11日	数量 1点 記述法 タイプ
1088	外交関係公表集(昭和十六年度昭和十七年度)	外務省調査局第四課		1943年6月	数量 1点 記述法 活版 備考 目次に書込みあり



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1089	独逸ノ戦争目的	〔外務省〕 政務局第四課		1943年6月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重光」の印
1090	ロシア民族帝国運動の政治綱領	外務省調査局第二課		1943年6月	数量 1点 記述法 活版 備考 1940年にソ連で発行されたものの翻訳 表紙に「大臣官邸図書」のラベル
1091	カーネギー平和財団編 平和機構研究委員会の予備的報告及論文	外務省調査局		1943年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 戦争目的資料第4号 表紙に「重光」の印
1092	自一九四二年十二月至一九四三年六月 米英戦後案の研究	外務省調査局第一課		1943年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 戦争目的資料第3号 表紙に「重光」の印
1093	緬甸事情綱要	大東亜省総務局総務課		1943年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 大東亜資料第4号 表紙欠損
1093A	蒋介石『中国の命運』	大東亜省総務局総務課		1943年8月	数量 1点 記述法 活版 備考 大東亜資料第3号
1094	レーニン主義の基礎に就て 一スターリン著「レーニン主義の諸問題」中より一	外務省調査局		1943年8月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「大臣官邸図書」のラベル
1095	エドガー・スノウ『亜細亜の烽火』	大東亜省総務局総務課		1943年9月	数量 1点 記述法 活版 備考 "The Battle For Asia"(1941)の全訳 /大東亜資料第5号
1096	米英ノ戦後国際通貨制度ニ関スル提案	外務省通商局		1943年9月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光」の印
1097	第二次大戦勃発前後ニ於ケル民主主義国側ノ世界機構ニ関スル新構想	〔外務省〕 調査局第一課		1943年10月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重光」の印
1097A	ハーヴァード大学教授 A・T・タラクージオ著 『ソヴィエト外交の表裏』	外務省調査局第二課		1943年10月	数量 1点 記述法 活版
1098	大東亜建設條約集	外務省条約局		1943年11月	数量 1点 記述法 活版 備考 「重光」の蔵書印あり
1099	米国ノ戦争目的	〔外務省〕 調査局第一課		1943年11月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重光」の印

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1100	「ソ」聯ノ戦争目的	外務省調査局 第二課		1943年	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重光」の印 独蘇抗戦力判断資料 第57号
1101	大東亜戦争ヲ繞ル各 国動向 第2巻第1 報	外務省政務局		1944年1月15日	数量 1点 記述法 タイプ
1102	大東亜戦争ヲ繞ル各 国動向 第2巻第3 報	外務省政務局		1944年1月29日	数量 1点 記述法 タイプ
1103	イギリス植民地帝国	外務省調査局		1944年1月	数量 1点 記述法 活版 備考 傍線など書き込みあり 表紙に「大臣官邸 図書」のラベル
1103A	国際日誌 第1号	外務省政務局		1944年1月	数量 1点 記述法 活版
1104	戦後計画及綱領(国 家資源企画局編)解 説	〔外務省〕政 務局第六課		1944年1月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重光」の印 落丁あり
1104A	〔大東亜戦争ヲ繞ル 各国動向〕第2巻第 4報	〔外務省政務 局〕		〔1944年2月〕	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損
1105	世界情勢ノ動向 第 2巻第5報	外務省政務局		1944年2月12日	数量 1点 記述法 タイプ
1106	日露交渉史(下巻)	外務省政務局		1944年2月	数量 1点 記述法 活版 備考 「大臣官邸図書」の分類ラベル貼付
1107	世界情勢ノ動向 第 2巻第13報	外務省政務局		1944年4月7日	数量 1点 記述法 タイプ
1108	世界情勢ノ動向 第 2巻第13報	外務省政務局		1944年4月7日	数量 1点 記述法 タイプ
1109	国際情勢ノ動向 第 2巻第14報	外務省政務局		1944年4月14日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 標題ママ
1110	世界情勢ノ動向 第 2巻第14報	外務省政務局		1944年4月14日	数量 1点 記述法 タイプ
1111	世界情勢ノ動向 第 2巻第15報	外務省政務局		1944年4月21日	数量 1点 記述法 タイプ
1112	世界情勢ノ動向 第 2巻第16報	外務省政務局		1944年4月28日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 後半欠損カ
1113	世界情勢ノ動向 第 2巻第16報	外務省政務局		1944年4月28日	数量 1点 記述法 タイプ
1114	世界情勢ノ動向 第 2巻第17報	外務省政務局		1944年5月5日	数量 1点 記述法 タイプ

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1115	世界情勢ノ動向 第2巻第18報	外務省政務局		1944年5月12日	数量 1点 記述法 タイプ
1116	世界情勢ノ動向 第2巻第19報	外務省政務局		1944年5月19日	数量 1点 記述法 タイプ
1117	世界情勢ノ動向 第2巻第21報	外務省政務局		1944年6月2日	数量 1点 記述法 タイプ
1118	世界情勢ノ動向 第2巻第22報	外務省政務局		1944年6月9日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり 合綴用表紙、しおりはこちらへ
1119	世界情勢ノ動向 第2巻第23報	外務省政務局		1944年6月16日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1120	世界情勢ノ動向 第2巻第24報	外務省政務局		1944年6月23日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1121	世界情勢ノ動向 第2巻第25報	外務省政務局		1944年6月30日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1122	WENDELL L.WILLKIE『ONE WORLD 四海一家』	大東亜省総務局総務課		1944年6月	数量 1点 記述法 活版 備考 大東亜資料第9号 原著は1943年刊行
1123	世界情勢ノ動向 第2巻第26報	外務省政務局		1944年7月7日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1124	世界情勢ノ動向 第2巻第27報	外務省政務局		1944年7月14日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1125	世界情勢ノ動向 第2巻第28報	外務省政務局		1944年7月21日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1126	世界情勢ノ動向 第2巻第29報	外務省政務局		1944年7月28日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1127	中共概説	大東亜省総務局総務課		1944年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 大東亜資料第11号

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1128	世界情勢ノ動向 第2巻第30報	外務省政務局		1944年8月4日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1129	世界情勢ノ動向 第2巻第31報	外務省政務局		1944年8月11日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1130	世界情勢ノ動向 第2巻第32報	外務省政務局		1944年8月18日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1131	世界情勢ノ動向 第2巻第33報	外務省政務局		1944年8月25日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1132	世界情勢ノ動向 第2巻第34報	外務省政務局		1944年9月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1133	世界情勢ノ動向 附録 大東亜政策二関スル一米誌ノ論評	外務省政務局		1944年9月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり 傍線など書き込みあり
1134	世界情勢ノ動向 第2巻第35報	外務省政務局		1944年9月8日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1135	世界情勢ノ動向 第2巻第36報	外務省政務局		1944年9月15日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1136	世界情勢ノ動向 第2巻第37報	外務省政務局		1944年9月21日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1137	世界情勢ノ動向 第2巻第38報	外務省政務局		1944年9月29日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1138	世界情勢ノ動向 第2巻第39報	外務省政務局		1944年10月6日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1139	世界情勢ノ動向 第2巻第40報	外務省政務局		1944年10月13日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1140	世界情勢ノ動向 第2巻第41報	外務省政務局		1944年10月20日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1141	世界情勢ノ動向 第2巻第42報	外務省政務局		1944年10月27日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1142	世界情勢ノ動向 第2巻第43報	外務省政務局		1944年11月2日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1143	世界情勢ノ動向 第2巻第44報	外務省政務局		1944年11月10日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1144	世界情勢ノ動向 第2巻第45報	外務省政務局		1944年11月17日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1145	世界情勢ノ動向 第2巻第46報	外務省政務局		1944年11月24日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり 傍線など書き込みあり
1146	世界情勢ノ動向 第2巻第47報	外務省政務局		1944年12月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり 傍線など書き込みあり
1147	世界情勢ノ動向 第2巻第48報	外務省政務局		1944年12月8日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1148	條約集号外第十八号 一般的国際機構設立二関スル提案	外務省条約局		1944年12月12日	数量 1点 記述法 活版
1149	世界情勢ノ動向 第2巻第49報	外務省政務局		1944年12月15日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1150	世界情勢ノ動向 第2巻第50報	外務省政務局		1944年12月22日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり
1151	世界情勢ノ動向 第2巻第51報	外務省政務局		1944年12月29日	数量 1点 記述法 活版 備考 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとまり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1152	世界情勢ノ動向索引 (五十音順)	外務省政務局		1944年	数量 1点 記述法 活版 備考 第2巻第22～30報までの索引 1118-1121,1123-1126,1128-1147,1149-1152は同じ雑誌のまとめり
1153	世界情勢ノ動向 第3巻第11報	外務省政務局		1945年3月23日	数量 1点 記述法 活版
1154	世界情勢ノ動向 (第3巻ノ上)	外務省政務局		1945年1～6月	数量 1点 記述法 活版
1155	国際連合憲章	外務省条約局		1946年2月7日	数量 1点 記述法 活版
1156	特別調査委員会報告 日本経済再建ノ基本問題 後篇 日本経済再建ノ方策 (未定稿)	外務省調査局		1946年3月	数量 1点 記述法 謄写版
1157	〔週刊時報〕	〔外務省情報部〕			数量 1点 記述法 タイプ 備考 目次の途中まで欠損
1158	〔週刊時報〕	〔外務省情報部〕			数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損
1159	Speeches by British Leaders Dec.8th,1941-Dec.20th,1942 Vol. II	外務省			数量 1点 記述法 活版
1160	Speeches by British Leaders Sept.1st,1939-Nov.10th,1941 Vol.I	外務省			数量 1点 記述法 活版
1161	U.S.FOREIGN POLICY: Shield of the Republic	外務省			数量 1点 記述法 活版 備考 WALTER LIPPMANNの原書の抄訳
1162	外務次官条約局長意見書 我外交方針論 聯盟政策論	重光葵			数量 1点 記述法 タイプ 備考 書類に重光が自分で表紙を付して綴ったものか 題名はその表紙に墨書されている文章
1163	国際関係ヨリ見タル日本ノ姿				数量 1点 記述法 タイプ 備考 1168の封筒に1163、1249Aを同封 蔵宛の葵メモが付属
1164	支那塩税ノ研究 (其一)	興亜院華中連絡部			数量 1点 記述法 活版 備考 /表紙に「重光」の印
1165	県司法処組織暫行條例				数量 1点 記述法 タイプ 備考 「県司法処弁理訴訟補充條例」と合冊 県司法処組織暫行条例は興亜院野紙 書込みあり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1166	立法学博士調査「バグダッド」鉄道問題	外務省政務局第二課			数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
1167	帝室財産及司宮荘園整理ノ大要	土地制度調査小委員会			数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損
1168	封筒	重光次官			数量 1点 記述法 ペン 備考 1163,1249Aを封入していた封筒 宛先は重光蔵 葵は1933.5.16~1936.4.10まで外務次官
1169	北支鉄道二関スル外国權益 其ノ一	産業部資料室調査班法制係			数量 1点 記述法 タイプ
1170	満洲農業移民写真帳	拓務省拓務局			数量 1点 記述法 活版
1171	列国ノ領土獲得〔條規カ〕	外務省欧米局			数量 1点 記述法 タイプ 備考 「外務省欧米局」は書き込み 表紙欠損 印刷がかなり薄れている
1172	〔対支方針〕				数量 1点 記述法 タイプ 備考 昭和3年7月22日に有田アジア局長より公使館に手交されたものの写である旨、欄外に書き込み 「在支那日本公使館」の野紙
1173	外務官憲調書				数量 1点 記述法 墨書、/タイプ 備考 ①『中立権利二関スル米米ノ伝統政策トソノ変更問題』（在米帝国大使館、1935年4月）、 ②『英帝国国防二関スル英政府白書』所収

二、一般刊行物・その他（資料番号1174~1634）

1174	SHANGHAI CONSIDERED SOCIALLY A LECTURE	H.LANG		1875年	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「2_50 CRB」と書き込み 表紙の1875は刊行年か？
1175	特命全權大使 米欧回覧実記 第四篇	久米邦武		1878年10月	数量 1点 記述法 活版 備考 後半欠落 博聞社発行
1175A	官報号外 大日本帝国憲法	内閣官報局		1889年2月11日	数量 1点 記述法 タイプ
1176	THE RECENT CHANGES AT PEKING AND RECOLLECTIONS OF PEKING	REV.J.EDKINS, D.D.		1902年	数量 1点 記述法 活版
1177	日露戦役記念写真帖	博文館		1905年1月3日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 「大本営陸軍部許可」

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1178	日露戦史大全 上巻	宮部力次		1905年4月13日	数量 1点 記述法 活版
1179	日露戦争旅順要塞戦 記念帖	博文館		1905年5月10日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 写真帖 「大本営海軍部嘱托光村写真部撮影」
1180	GENERAL Act of the International Conference at Algier as relating to the Affairs of Morocco.			1906年4月7日	数量 1点 記述法 タイプ
1181	日露戦史大全 下巻	宮部力次		1906年6月10日	数量 1点 記述法 活版
1182	RUSSIA AND JAPAN	THE HISTORICAL COMPANY		1906年	数量 1点 記述法 タイプ
1183	華封老人憲法意見書 第一冊	畢葛徳		1913年5月15日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文
1184	華封老人憲法意見書 第二冊	畢葛徳		1913年7月1日	数量 1点 記述法 活版
1185	〔赴任辞令〕			〔1914年〕4月25日	数量 1点 記述法 ペン 備考 1914年英国在任のときの辞令カ 在英国日本大使館用箋
1186	世界大事年表	寧郷伝運森		1914年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 商務印書館発行
1187	遼東還附の由来及真相	衣斐釘吉		1915年2月13日	数量 1点 記述法 活版
1188	国恥小史読編	丹徒趙玉森		1915年6月13日	数量 1点 記述法 活版 備考 上海中国図書公司和記印行 「南洋大学附属小学校閲書部」の印あり
1189	NOTES FROM A FRONTIER	THOMAS M. AINSCOUGH		1915年	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「CRB \$7.50」と書込み
1190	山東鉄道並鉞山	田中一英		1916年6月	数量 1点 記述法 活版 備考 中日実業株式会社発行カ 年月は序文から
1191	〔ポータランド領事任命書の写し〕	外務省		1918年	数量 1点 記述法 墨書
1192	増訂 国恥小史	呉江沈文濬		1919年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 上海中国図書公司和記印行 「南洋大学附属小学校閲書部」の印あり



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1193	領事裁判権問題	郝立輿		1925年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文
1194	青島に於ける民船貿易	青島日本商業会議所		1926年6月10日	数量 1点 記述法 活版 備考 統計月報第2号附録 調査報告第24号
1195	最近之日本			1926年12月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 「私立南洋模範図書」の蔵書印
1196	支那の赤禍と日本	関徳明		1927年3月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 中日倶楽部（北京）発行
1197	TSINAN AFFAIR V olume I	International Relations Co mmittee		1928年5月20日	数量 1点 記述法 活版
1199	中国最近三十年史	陳功甫		1928年12月	数量 1点 記述法 活版 備考 陳候補は編者 商務印書館発行 「私立南洋模範図書」の蔵書印
1200	日本侵略中国外交秘 史	陸奥宗光		1929年4月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 陸奥宗光『蹇蹇録』の中国語訳 龔徳柏訳 商務印書館発行 「私立南洋模範図書」の蔵書印
1201	美国与満州問題	上海中華書局		1929年4月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 1926年出版の『德国戦前外交文献彙纂』の部分訳 王光祈訳 「私立南洋模範図書」の蔵書印
1202	不戦條約中「人民の 名に於て」の問題	美濃部達吉編		1929年5月7日	数量 1点 記述法 活版 備考 日本評論社発行
1203	PUBLICATIONS IS SUED BY THE LEA GUE OF NATIONS	Publications D epartment of the League of Nations		1929年	数量 1点 記述法 活版 備考 国際連盟関係の文献目録
1204	中国問題之回顧与展 望	陶希聖 編		1930年5月15日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文
1205	"ソヴェート海軍幹 部並に批評家の見た る"アメリカは如何 に日本と戦ふか？	富士辰馬訳		1930年5月25日	数量 1点 記述法 活版
1206	井上蔵相の錯覚	武藤山治		1930年8月20日	数量 1点 記述法 活版

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1207	中国近百年史綱要 上冊	高博彦		1930年9月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 彦は編者 北平文化学社発行 後半 欠落
1208	満鉄外交論	商務印書館		1930年9月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 湯爾和訳
1209	THE OWL AND MO ON No.2	MARTIN THO ROLD CRAVE N		1930年	数量 1点 記述法 活版
1210	中国的現行政治組織	漢屏		1931年1月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 発行は江蘇省立鎮江民衆教育館
1211	東三省概論	周志驊 編		1931年2月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文
1212	日本勢力下二十年來 之滿蒙	陳經		1931年5月26日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 「私立南洋模範図書」の蔵書印
1213	FOREIGN INTERES T IN THE MINING INDUSTRY IN CHI NA	C.Y.Hsieh M.C.Chu		1931年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙欠損と思われる
1214	日本侵略下之滿蒙	黄陂石明		1931年8月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 発行は上海大東書局 「私立南洋模 範図書」ともう一つ蔵書印
1215	日帝国主義進攻中国 与国際聯盟	王序		1931年10月10日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文
1216	Der Bolichewismus in China	Dr.jur.P.Peter Schmits SVD		1931年	数量 1点 記述法 活版 備考 独文 表紙には"Sowjetgebiete in China Z u Beginn des Jahres 1931"と書かれた地図が貼 り付けてある 中国の共産主義勢力図か
1217	上海租界納税華人會 重要文件			1932年4月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文
1218	六十年来中国与日本 第1卷	王芸生		1932年5月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 再版 「私立南洋模範図書」の蔵書 印
1219	六十年来中国与日本 第2卷	王芸生		1932年6月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 天津大公報社発行 「私立南洋模範 図書」の蔵書印
1220	滿州を如何に処理す べきか	半澤玉城		1932年7月4日	数量 1点 記述法 活版

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1221	日独叢書第二編 元外務大臣前独逸大使ドクトルゾルフ述如何にして極東の紛争は発生したか	ゾルフ		1932年7月12日	数量 1点 記述法 活版 備考 日独文化協会発行
1222	六十年来中国与日本第3巻	王芸生		1932年9月15日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 天津大公報社発行 「私立南洋模範図書」の蔵書印
1223	国際紛争与和平	卑爾		1932年9月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 Raymond L.Buell (美爾) "International Relations"第三部の中国語訳 蕭文哲訳 「私立南洋模範図書」の蔵書印
1224	淞滬禦日血戦大画史	梁雪清・徐国楨		1932年10月20日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 梁・徐は編者 文華美術図書公司発行 「重光葵蔵書」と書かれた紙片が挟まっている
1226	日人对我東北言論集附録 満洲偽国法令彙編	新中国建設学会		1932年11月11日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文
1227	六十年来中国与日本第4巻	王芸生		1932年11月16日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 天津大公報社発行 「私立南洋模範図書」の蔵書印
1228	美日外交秘幕	Herbert O.Yardley		1933年3月15日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 "The American Black Chamber"の中国語訳 楊歴樵訳
1229	六十年来中国与日本第5巻	王芸生		1933年4月30日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 「私立南洋模範図書」の蔵書印
1230	開国途上ニアル阿富汗斯坦	仲丸義治		1933年4月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重」の書き込み
1231	中国国際関係	張忠絨		1933年5月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 世界書局発行 「私立南洋模範図書」の蔵書印
1232	日本帝国主義の危機	日本問題研究会		1933年5月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文
1233	九一八後我国之損失	日本評論社通信部		1933年6月29日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 「私立南洋模範図書」の蔵書印

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1234	国際連盟脱退と今後のこと 前国際連盟事務局次長特命全権公使法学博士杉村陽太郎君講演	日本経済聯盟会 日本工業倶楽部		1933年7月	数量 1点 記述法 活版
1235	留日華僑概況	日本評論社通信部		1933年9月21日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 「私立南洋模範図書」の蔵書印
1236	本邦外国額貿易消長二関スル調査	川島委員		1933年10月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 N.Matsudaと表紙にサイン
1237	CHINA'S DIPLOMATIC RELATIONS	MINCHEN T.Z. TYAU,LL.D.(London)		1933年	数量 1点 記述法 活版 備考 発行はCHINA INSTITUTE OF PACIFIC RELATIONS
1238	MANCHOUKUO HANDBOOK OF INFORMATION	BUREAU OF INFORMATION AND PUBLICITY DEPARTMENT OF FOREIGN AFFAIRS MANCHOUKUO GOVERNMENT		1933年	数量 1点 記述法 活版
1239	The CHINESE PERIODICAL PRESS 1800-1912	ROSWELL S. BRITTON		1933年	数量 1点 記述法 活版
1240	非常時国民全集 外交編	中央公論社		1934年1月1日	数量 1点 記述法 活版
1241	満洲経済地図	東亜産業協会		1934年1月6日	数量 1点 記述法 謄写版
1242	満州事変及上海事件関係公表集			1934年1月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙から数ページ欠損 「東亜経済調査局」の印あり
1243	日本之人種	日本評論社通信部		1934年3月29日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 「私立南洋模範図書」の蔵書印
1244	CONTEMPORARY JAPAN /A Review of Japanese Affairs VOL. II NO.4	THE FOREIGN AFFAIRS ASSOCIATION OF JAPAN		1934年3月	数量 1点 記述法 活版
1245	第二国際与第三国際	黄卓		1934年3月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 「私立南洋模範図書」の蔵書印
1246	現代史料 第三集	海天出版社		1934年4月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 「私立南洋模範図書」の蔵書印

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1246A	FOREIGN AFFAIRS VOL12 NO3			1934年4月	数量 1点 記述法 活版 備考 書き込みあり 表紙に「内容目録記入済」の印あり
1247	六十年来中国与日本 第7巻	王芸生		1934年5月4日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 天津大公報社発行 「私立南洋模範函書」の蔵書印
1248	JAPANESE POLICY IN ASIA	BUEL W.PATCH		1934年5月11日	数量 1点 記述法 活版 備考 目次と本文数ページのみ 目次に「政」と書き込みあり 本文に書き込みあり
1249	最近の外交問題に就て	芦田均		1934年5月29日	数量 1点 記述法 活版 備考 全国経済調査機関連合会発行 1934年5月29日東京支部会での芦田の講演録
1249A	世界と我等 六月号	日本国際協会		1934年6月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 1168の封筒に1163、1249Aを同封 蔵宛の葵メモが付属 302頁と303頁のあいだに紙片1葉挿入
1250	〔メモランダム送付の送り状〕	Henry W.Kinney		1934年7月19日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 送り状のみ
1251	REPORTS OF CLOSING OF OPEN DOOR DISPROVED BY FIGURES			1934年7月19日	数量 1点 記述法 タイプ
1252	OPEN DOOR OR GREAT WALL?	OWEN LATTI MORE		1934年7月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 The Atlantic Monthlyの記事抜粋
1253	OSTASIATISCHE RUNDSCHAU〔東方輿論〕 No.17	WIRTSCHAFTSDIENST,G.M.B.H.		1934年9月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 独文 1253,1256,1273,1283,1288,1316,1317,1320,1321は同じ雑誌のまとめり
1254	The Literaly Digest			1934年9月1日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 Hirota-Apostle of Concrete Diplomacy (p13,29-31)に赤丸の書き込みあり
1255	サ聯邦と支那滿洲の共産運動	大阪対支経済連盟		1934年9月8日	数量 1点 記述法 活版 備考 巻末に「重光」印
1256	OSTASIATISCHE RUNDSCHAU〔東方輿論〕 No.18	WIRTSCHAFTSDIENST,G.M.B.H.		1934年9月16日	数量 1点 記述法 活版 備考 独文 1253,1256,1273,1283,1288,1316,1317,1320,1321は同じ雑誌のまとめり

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1257	極東に於ける露西亜の準備工作	芦田均		1934年9月18日	数量 1点 記述法 活版 備考 全国経済調査機関連合会発行 年月日は講演の日付 若干書き込みあり
1258	CONTEMPORARY JAPAN /A Review of Japanese Affairs VOL.Ⅲ NO.2	THE FOREIGN AFFAIRS ASSOCIATION OF JAPAN		1934年9月	数量 1点 記述法 活版
1259	Pacific Affairs VOL. VII NO.3	The Institute of Pacific Relations		1934年9月	数量 1点 記述法 活版
1260	国民政府的政績	李蘆洲 編		1934年10月10日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 非売品 傍線、句読点などの書き込みあり
1261	英吉利内閣制度論	国政研究会		1934年10月25日	数量 1点 記述法 活版
1262	CONTEMPORARY JAPAN /A Review of Japanese Affairs VOL.Ⅲ NO.3	THE FOREIGN AFFAIRS ASSOCIATION OF JAPAN		1934年12月	数量 1点 記述法 活版
1263	Pacific Affairs Vol. VII, No.4	The Institute of Pacific Relations		1934年12月	数量 1点 記述法 活版
1267	英国産業連盟派遣日本満洲国使節団報告書	日本経済連盟会		1935年1月	数量 1点 記述法 活版
1268	支那経済年報 昭和十年版	支那経済事情研究会		1935年2月19日	数量 1点 記述法 活版 備考 発行は改造社
1269	「外交時報」第七百二十三・四号抜刷 /門戸開放主義とは何ぞ	重光蔵		1935年2月	数量 1点 記述法 活版
1270	世界と我等 二月号	日本国際協会		1935年2月	数量 1点 記述法 活版
1271	民衆自衛組織綱要	国民政府軍事委員会委員長南昌行營編		1935年2月	数量 1点 記述法 活版
1272	門戸開放主義を論ず	立作太郎		1935年2月	数量 1点 記述法 活版 備考 「外交時報」724号抜刷
1273	OSTASIATISCHE RUNDSCHAU〔東方輿論〕 No.8	HANSEATISCHE VERLAGS ANSTALT AKTIENGESELLSCHAFT		1935年4月16日	数量 1点 記述法 活版 備考 独文 1253,1256,1273,1283,1288,1316,1317,1320,1321は同じ雑誌のまとまり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1274	満洲読本	東亜経済調査局		1935年4月30日	数量 1点 記述法 活版
1276	支那の経済恐慌に関する調査 第一巻金融及国際貸借	東京商工会議所		1935年4月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「電気協会蔵書」、「昭和拾年五月廿五日」の印あり
1277	中俄外交史	何漢文 編		1935年4月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 「私立南洋模範図書」の蔵書印
1278	日蘭会商と蘭領印度の情勢	全国経済調査機関联合会		1935年4月	数量 1点 記述法 活版
1279	帝国主義侵略中国痛史	上海市学生集中訓練総隊部		〔1935年〕4月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 表紙に24年とあるのは中華民国暦だと思いが確定できない
1280	不平等条約大綱	上海市学生集中訓練総隊部		〔1935年〕4月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 表紙に24年とあるのは中華民国暦だと思いが確定できない
1281	布哇に於ける日米問題解決運動	奥村多喜衛		1935年5月10日	数量 1点 記述法 活版 備考 第五版（初版は1925年）表紙に「重光蔵」印
1282	回顧八十年史 第十九輯	東洋文化協会		1935年5月25日	数量 1点 記述法 活版
1283	OSTASIATISCHE RUNDSCHAU〔東方輿論〕 No.11	HANSEATISCHE VERLAGS ANSTALT AKTIENGESELLSCHAFT		1935年6月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 独文 1253,1256,1273,1283,1288,1316,1317,1320,1321は同じ雑誌のまとめり
1284	躍進日本の新市場 近東地方を踏査して	水野伊太郎		1935年6月5日	数量 1点 記述法 活版 備考 日本国際協会発行
1285	CONTEMPORARY JAPAN/A Review of Japanese Affairs VOL. IV NO.1	THE FOREIGN AFFAIRS ASSOCIATION OF JAPAN		1935年6月	数量 1点 記述法 活版
1286	支那政治経済の実相に就て	高木陸郎		1935年6月	数量 1点 記述法 活版 備考 全国経済調査機関連合会関西大会講演会での高木講演を活字化したもの 発行は同連合会 瀧谷善一の開会の辞を収録 「重光」の印あり
1287	中国北寧鉄路管理局々長殷同氏を中心とせる座談会	全国経済調査機関連合会		1935年6月	数量 1点 記述法 活版

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1288	OSTASIATISCHE RUNDSCHAU〔東方輿論〕 No.14	HANSEATISCHE VERLAGS ANSTALT AKTIENGESELLSCHAFT		1935年7月16日	数量 1点 記述法 活版 備考 独文 1253,1256,1273,1283,1288,1316,1317,1320,1321は同じ雑誌のまとめり
1289	The Tenth Business Report OF THE Fraternity Memorial Hospital Foundation	同愛記念病院財団		1935年7月30日	数量 1点 記述法 活版
1290	自主独立論	郭歩陶		1935年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文
1291	ナチスの経済政策	平山敬三		1935年8月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 東亜経済調査局発行
1292	南京政府の実相	東亜会		1935年8月13日	数量 1点 記述法 活版
1293	支那の経済恐慌に関する調査 第二巻 農業	東京商工会議所		1935年8月	数量 1点 記述法 活版 備考 商工調査第56号第2巻
1294	満洲国視察所感	鈴木孝雄		1935年9月13日	数量 1点 記述法 謄写版 備考 鈴木は陸軍大将 日本外交協会発行 後半欠損か
1295	CONTEMPORARY JAPAN /A Review of Japanese Affairs VOL.IV NO.2	THE FOREIGN AFFAIRS ASSOCIATION OF JAPAN		1935年9月	数量 1点 記述法 活版
1296	RUSSIA'S RED FASCISM	William Henry Chamberlin		1935年9月	数量 1点 記述法 タイプ
1297	THE PRICE OF PEACE	Stephen Gwynn		1935年9月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 「From "THE FORTNIGHTLY"」とあるので新聞か雑誌記事の抜粋か
1297A	藤原銀次郎氏述「カナダの関税問題に就て」、藤井実氏述「米墨両国の近情」	日本外交協会		1935年10月11日	数量 1点 記述法 謄写版 備考 「講演」第27
1298	支那の経済恐慌に関する調査 第三巻 商工業	東京商工会議所		1935年11月	数量 1点 記述法 活版 備考 商工調査第56号第3巻
1299	北支農民自治運動私見	佐藤慶治郎		1935年12月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙欠損 興国自治会発行



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1300	CONTEMPORARY JAPAN /A Review of Japanese Affairs VOL. IV NO.3	THE FOREIGN AFFAIRS ASSOCIATION OF JAPAN		1935年12月	数量 1点 記述法 活版
1301	From "World Affairs Interpreter"			1935年	数量 1点 記述法 タイプ 備考 わずかに書き込みあり
1302	Legal Questions Mandates Political Questions	League of Nations		1935年	数量 1点 記述法 活版
1303	軍縮会議 No.1			1935年	数量 1点 備考 ロンドン海軍軍縮会議に関する新聞記事のスクラップブック 表紙に「重光」と書込み
1304	昭和十年国富及国民所得調査要綱	内閣統計局		1935年	数量 1点 記述法 活版
1305	日本 1935年1月号	WEIDMANNSCHE BUCHHANDLUNG BERLIN		1935年1月	数量 1点 記述法 活版 備考 独文
1306	日本の民族学的地位探究への新しき途	ウィルヘルム・シュミット		1935年	数量 1点 記述法 活版 備考 岡正雄訳、国際文化振興会編
1307	植民問題 No.1			1935~1936年	数量 1点 備考 新聞記事のスクラップブック
1308	日本			1935~1936年	数量 1点 備考 新聞記事のスクラップブック
1309	北支自治運動の推移 満州石炭事情	日満実業協会		1936年1月	数量 1点 記述法 活版
1310	胡適「学生運動のため一言を呈す」	日本外交協会		1936年1月	数量 1点 記述法 タイプ
1311	外交時報748号	外交時報社		1936年2月1日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に書き込みあり
1312	国際評論 第5巻第2号	日本外事協会		1936年2月	数量 1点 記述法 活版
1313	Soviet Conception of Civil Rights World Copyright Reserved	Robert Byron		1936年3月16~18日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 Timesの記事抜粋か
1314	CONTEMPORARY JAPAN /A Review of Japanese Affairs VOL. IV NO.4	THE FOREIGN AFFAIRS ASSOCIATION OF JAPAN		1936年3月	数量 1点 記述法 活版
1315	国際評論 第5巻第3号	日本外事協会		1936年3月	数量 1点 記述法 活版

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1316	OSTASIATISCHE R UNDSCHAU〔東方 輿論〕No.7	HANSEATISC HE VERLAGS ANSTALT AKT IENGESELLSC HAFT		1936年4月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 独文 1253,1256,1273,1283,1288,131 6,1317,1320,1321は同じ雑誌のまとめり
1317	OSTASIATISCHE R UNDSCHAU〔東方 輿論〕No.8	HANSEATISC HE VERLAGS ANSTALT AKT IENGESELLSC HAFT		1936年4月15日	数量 1点 記述法 活版 備考 独文 1253,1256,1273,1283,1288,131 6,1317,1320,1321は同じ雑誌のまとめり
1318	From "The FORTN IGHTLY" WHITE PRESTIGE IN CHI NA	Wilbur Burton		1936年4月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 後半欠損
1319	国際評論 第5巻第 4号	日本外事協会		1936年4月	数量 1点 記述法 活版 備考 第5巻第1号～第3号までの総目録が挟み込 み
1320	OSTASIATISCHE R UNDSCHAU〔東方 輿論〕No.9	HANSEATISC HE VERLAGS ANSTALT AKT IENGESELLSC HAFT		1936年5月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 独文 1253,1256,1273,1283,1288,131 6,1317,1320,1321は同じ雑誌のまとめり
1321	OSTASIATISCHE R UNDSCHAU〔東方 輿論〕No.10	HANSEATISC HE VERLAGS ANSTALT AKT IENGESELLSC HAFT		1936年5月16日	数量 1点 記述法 活版 備考 独文 1253,1256,1273,1283,1288,131 6,1317,1320,1321は同じ雑誌のまとめり
1322	RAW-MATERIALS I SSUE GROWS MO RE INSISTENT	New York Tim es		1936年5月17日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 新聞記事の抜粋か
1323	粵海関志 第八冊 夷商雑識	文殿閣書荘		1936年5月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 重版発行日
1324	現地に支那を視る	星野辰男		1936年6月10日	数量 1点 記述法 活版 備考 朝日新聞社発行 巻末に「重光」印
1325	中国資料月報 第3 巻第3号	中国資料月報 社		1936年7月10日	数量 1点 記述法 活版
1326	論華北経済及其前途	方顕廷		1936年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 「南海大学経済研究所政治経済学報 単行本」
1327	WHAMPOA PORT DEVELOPMENT AD MINISTRATION SE COND REPORT			1936年7月	数量 1点 記述法 活版

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1328	最近の山東経済事情	大谷彌十次		1936年9月5日	数量 1点 記述法 活版 備考 松茂里旅館（青島）発行 巻末に「重光」印
1329	最近に於ける支那の邦品圧迫問題	中国通信社		1936年9月15日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 扉に上海日本総領事館松下実の名刺添付 名刺余白には重光宛の推薦文が書かれている
1330	China Republican Short History			1936年10月10日	数量 1点 備考 新聞記事のスクラップブック
1331	極東の危機	スチムソン		1936年11月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 中央公論第51巻第11号別冊付録 スチムソン"THE FAR EASTERN CRISIS"を清沢冽が訳したもの
1332	世相から見た新時代のソ聯邦	モスクワ特派員大形孝平		1936年11月5日	数量 1点 記述法 活版 備考 同盟通信社発行 同盟パンフレット3
1333	BRITISH FOREIGN POLICY SINCE THE WAR	G.P.GOOCH		1936年	数量 1点 記述法 活版
1334	Die Deutsche Wehrmacht			1936年	数量 1点 記述法 タイプ
1335	RAW MATERIALS AND COLONIES	THE ROYAL INSTITUTE OF INTERNATIONAL AFFAIRS		1936年	数量 1点 記述法 活版
1336	THE FUTURE OF COLONIES	LEONARD BARNES		1936年	数量 1点 記述法 活版
1337	英国渉外新聞資料			1936年	数量 1点 備考 新聞記事のスクラップブック
1338	軍縮会議 NO.2 重光	重光		1936年	数量 1点 備考 第二回ロンドン海軍軍縮会議関係の新聞記事切り抜きスクラップ
1339	上海市全図	上海日報社		1936年	数量 1点 記述法 謄写版
1340	植民問題 No.2			1936年	数量 1点 備考 新聞記事のスクラップブック
1341	ソウエート			1936年	数量 1点 備考 新聞記事のスクラップブック
1342	米洲関係新聞資料			1936年	数量 1点 備考 新聞記事のスクラップブック
1343	防共協定批判			1936年	数量 1点 備考 新聞記事のスクラップブック

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1343A	What Japan Wants in China By William Henry Chamberlin			〔1936年カ〕	数量 1点 記述法 タイプ 備考 冒頭に「From "The Christian Science Monitor" November 25,1936」とあり 「情報部資料」か
1344	〔スクラップブック〕			1936~1937年	数量 1点 備考 新聞記事のスクラップブック
1345	十年来之南開大学経済研究所			1937年1月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文
1346	最近外交問題調査報告書（評議用原案）	日本外交協会		1937年1月	数量 1点 記述法 活版
1347	香港上海銀行総裁 ジェー・ジェー・パーソン氏 英国側より観たる支那	東亜同文会		1937年4月13日	数量 1点 記述法 活版
1348	支那情報 中国銀行調査室 一九三六年支那の財政経済報告	東亜同文会		1937年4月20日	数量 2点 記述法 活版
1349	雲南外交問題	張鳳岐		1937年4月	数量 1点 記述法 活版 備考 中文 扉に「於南京 昭十五二月十七日」と書込み
1350	時局宣伝資料 北支政権成立の経緯	情報委員会		1937年7月15日	数量 1点 記述法 活版
1352	日本、満洲、支那の国号に関する研究	岩村成允		1937年9月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 東亜同文会発行
1353	東洋及南洋諸国の国際貿易と日本の地位	財団法人三菱経済研究所		1937年11月21日	数量 1点 記述法 活版
1354	日本戦時外交秘話	渡邊幾次郎		1937年12月29日	数量 1点 記述法 活版 備考 千倉書房発行 渡邊は「前帝室編修官」
1355	九国条約	立作太郎		1937年12月	数量 1点 記述法 活版 備考 「外交時報」794号の抜刷
1356	Die Zukunft des Kapitalismus	Werner Sombart		1937年	数量 1点 記述法 活版
1357	LAND REGULATIONS AND BYE-LAWS FOR THE FOREIGN SETTLEMENT OF SHANGHAI.	SHANGHAI MUNICIPAL COUNCIL		1937年	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重光」と書き込み
1358	大上海新地図			1937年	数量 1点 記述法 謄写版 備考 裏面にメモあり

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1359	支那研究第62号 支那〔領〕水に於ける外国権益に付いて	国際制度研究会		1938年3月	数量 1点 記述法 活版 備考 東亜同文書院東亜研究部発行
1360	西暦千六百六十一年の英葡結婚條約	武藤長蔵		1938年3月	数量 1点 記述法 活版 備考 長崎高等商業学校研究館年報「商業と経済」第18年第2冊別刷
1361	香港概観	三井物産株式会社香港支店		1938年4月	数量 1点 記述法 タイプ
1362	SINO-JAPANESE WARFARE AND THE LEAGUE OF NATIONS	EDWARD S.R. UBINOW		1938年5月	数量 1点 記述法 活版
1363	支那研究第47号別刷 吾が東亜政策と世界政策	重光蔵		1938年7月	数量 2点 記述法 活版 備考 東亜同文書院支那研究部発行
1364	WAR DAMAGE IN THE NANKING AREA	Lewis S.C.Smythe		1938年8月26日	数量 1点 記述法 活版
1365	支那対外ボイコットの研究(一)(二・完)	内田直作		1938年6~11月	数量 1点 記述法 活版 備考 論文二本を合冊したもの
1366	〔国際法関係資料〕			1938年	数量 1点 記述法 謄写版 備考 表紙欠、「国際法 二 昭和十三年度後藤君記」、「国際法(国際紛争ノ解決) 三(完) 昭和十三年十月後藤君記」を合綴したもの 大量に書込みあり
1367	列国国勢要覧	内閣統計局		1939年3月23日	数量 1点 記述法 活版 備考 裏表紙に「重光蔵 上海東亜同文書院住宅」と書き込み
1368	上海租界問題と其の対策	植田捷雄		1939年4月18日	数量 1点 記述法 活版 備考 新支那事情普及叢書第5輯(東亜同文会発行)
1369	現代支那講座第二講 附録 上海だより 第2号	東亜同文書院 支那研究部		1939年5月10日	数量 1点 記述法 活版
1370	現代支那講座第三講 附録 上海だより 第3号	東亜同文書院 支那研究部		1939年6月10日	数量 1点 記述法 活版
1371	支那研究第51号別抜 昭和十三年夏期 菲島旅行報告書	重光蔵		1939年6月	数量 1点 記述法 活版 備考 東亜同文書院支那研究部発行

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1372	新支那の現状と我が対支工作	山本熊一		1939年6月	数量 1点 記述法 活版 備考 新支那事情普及叢書第6輯（東亜同文会発行）
1372A	アヘン戦争と香港	矢野仁一		1939年7月11日	数量 1点 記述法 活版
1373	'RACE' IN EUROPE	JURIAN HUXLEY		1939年8月	数量 1点 記述法 活版
1374	断乎!! 上海租界を徹収せよ	鹿島準六		1939年9月10日	数量 1点 記述法 活版
1375	在支英国商社怡和洋行の発展史的分析 (一) (二)	内田直作		1939年11月	数量 1点 記述法 活版 備考 (二)の余白に「支研昭14年11月」と書込み 『支那研究』掲載の論文を合綴したものである
1376	三民主義の理論と実際	汪兆銘		1939年12月20日	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光」と鉛筆の書込み
1377	COLONIES AND RAW MATERIALS	H.D.HENDERSON		1939年	数量 1点 記述法 活版
1378	ECONOMIC SELF-SUFFICIENCY	A.G.B.FISHER		1939年	数量 1点 記述法 活版
1379	THE EXISTING LEGAL SITUATION AS IT RELATES TO THE CONFLICT IN THE FAR EAST	QUINCY WRIGHT		1939年	数量 1点 記述法 活版
1380	山東省地質略図	The Natural History Museum of Shan-Tung Prov.		1939年	数量 1点 記述法 謄写版
1381	戦時国際法 重光			1939年度	数量 1点 記述法 謄写版 備考 本文中に書き込みあり 題名は表紙の書き込みから取った
1382	在伯法人社会の文化及び経済諸相	江見清麿		1940年1月29日	数量 1点 記述法 活版
1383	江亢虎の時局に対する宣言 附社会制度改造大意	江亢虎		1940年1月	数量 1点 記述法 活版 備考 裏表紙に「重光」の印
1384	新政権樹立工作の展望	田中香苗		1940年3月15日	数量 1点 記述法 活版 備考 同年1月22日の講演録 支那事情普及叢書第11輯（東亜同文会発行）
1386	世界最終戦論	石原莞爾		1940年10月10日	数量 1点 記述法 活版 備考 第一改訂版

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1387	昭和維新論	東亜連盟協会編		1940年10月15日	数量 1点 記述法 活版 備考 第二版
1388	支那事変処理と東亜連盟	東亜連盟協会		1940年11月28日	数量 1点 記述法 活版
1389	東亜聯盟問答	中山優		1940年12月28日	数量 1点 記述法 活版
1390	新中国労働政策の基本問題	遠藤佐一郎		1940年12月	数量 1点 記述法 活版
1391	A FRENCH VIEW OF THE NETHERLANDS INDIES	G.H. BOUSQUET		1940年	数量 1点 記述法 活版 備考 仏語の原書をPHILIP E. LILIENTHALが英訳したもの
1392	大青島特別市之地質第一編 現青島市街地之部	青島山東産業館		1940年	数量 1点 記述法 活版
1393	東亜連盟建設要綱	東亜連盟協会編		1941年1月15日	数量 1点 記述法 活版 備考 第二版
1394	支那ニ於ケル租界ノ研究 (第一巻)	植田捷夫		1941年3月	数量 1点 記述法 タイプ
1395	〔支那ニ於ケル租界ノ研究 (第二巻)〕	植田捷夫		1941年3月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損 内容、史料の前後関係から『支那ニ於ケル租界ノ研究 (第二巻)』と推測
1396	支那ニ於ケル租界ノ研究 (第三巻)	植田捷夫		1941年3月	数量 1点 記述法 タイプ
1397	資料甲第六号A 治外法権に関する慣行調査報告書	第六調査委員会学術部委員会		1941年4月25日	数量 1点 記述法 活版 備考 東亜研究所発行 傍線などの書込みあり
1398	華北航業総公会の概要	華北航業総公会		1941年4月27日	数量 1点 記述法 活版
1399	全面和平への路	汪兆銘		1941年6月13日	数量 1点 記述法 活版 備考 改造社版 裏扉に重光蔵と記名
1400	独逸国防国家体制	ドイツ大使館編		1941年7月5日	数量 1点 記述法 活版
1401	週刊朝日臨時増刊 世界最新情勢号			1941年7月15日	数量 1点 記述法 活版
1402	新体制国民講座 第三輯 政治外交編	朝日新聞社		1941年7月18日	数量 1点 記述法 活版
1403	支那に於ける度量衡問題の重大性に就て 学界・本多大使・外相・興亜院に進言す	中井悟		1941年8月2日	数量 1点 記述法 謄写版 備考 日本学術協会第17回大会席上講演要旨 年月日は講演の日付

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1404	THE XXth CENTURY Vol. I No.1			1941年10月	数量 1点 記述法 活版
1405	印度支那（仏印・タイ・ビルマ・英領マレー）	室賀信夫		1941年11月5日	数量 1点 記述法 活版 備考 白揚社発行
1406	英国主義の理論と実際	上海独逸大使館情報部		1941年11月10日	数量 1点 記述法 活版 備考 年月日は本文中の記述から
1407	THE XXth CENTURY Vol. I NO.2			1941年11月	数量 1点 記述法 活版
1408	THE XXth CENTURY Vol. I No.2			1941年11月	数量 1点 記述法 活版 備考 1407と同じもの
1409	THE XXth CENTURY Vol. I No.3			1941年12月	数量 1点 記述法 活版
1410	THE XXth CENTURY Vol. I No.3			1941年12月	数量 1点 記述法 活版 備考 1409と同じもの
1411	中国新聞の理念と批判	国民政府宣传部中央報業經理処		1941年12月	数量 1点 記述法 活版 備考 「敬請指教批評」の印
1412	中国新聞の理念と批判	国民政府宣传部中央報業經理処		1941年12月	数量 1点 記述法 活版 備考 「敬請指教批評」の印 1411と同じもの
1414	THE SYMBOL OF TOMORROW	SEKIZO MIURA		1941年	数量 1点 記述法 活版
1415	What the World rejected	FRIEDRICH STIEVE		1941~1942年	数量 1点 記述法 活版 備考 German Information Service発行
1416	東亜連盟 第四卷第一号	東亜連盟		1942年1月8日	数量 1点 記述法 活版
1417	緬甸に於ける印度人	緬甸研究会		1942年1月15日	数量 1点 記述法 活版 備考 南洋資料第15号（南洋経済研究所）
1418	武漢の重要性と漢口の現状	長江産業貿易開発協会		1942年1月26日	数量 1点 記述法 タイプ
1419	Rede des Führers und Reichskanzlers Adolf Hitler, gehalten im Berliner Sportpalast anlässlich des 9. Jahrestages der Machtergreifung am 30. Januar 1942			1942年1月	数量 1点 記述法 活版 備考 独文
1420	THE XXth CENTURY Vol. II NO.1			1942年1月	数量 1点 記述法 活版



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1421	在緬英資事業	緬甸研究会		1942年2月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 南洋資料第19号（南洋経済研究所）
1422	THE XXth CENTURY Vol. II No.2			1942年2月	数量 1点 記述法 活版
1423	THE XXth CENTURY Vol. II No.2			1942年2月	数量 1点 記述法 活版 備考 1422と同じもの
1424	THE XXth CENTURY Vol. II No.3			1942年3月	数量 1点 記述法 活版
1425	支那領水に於ける外国権益に付いて	東亜同文書院 東亜研究部発行		1942年3月	数量 2点 記述法 活版
1426	Rede des Führers und Reichskanzlers Adolf Hitler gehalten vor dem Deutschen Reichstag am 26. April 1942	Deutsche Informations		1942年4月	数量 1点 記述法 活版
1427	THE XXth CENTURY Vol. II No.4			1942年4月	数量 1点 記述法 活版
1428	THE XXth CENTURY Vol. II No.4			1942年4月	数量 1点 記述法 活版 備考 1427と同じもの
1429	上海租界対策関係佈告集	上海租界対策機関		1942年4月	数量 1点 記述法 活版 備考 末尾に「重光」の印あり
1430	大東亜建設の原理と諸問題	山崎靖純		1942年4月10日	数量 1点 記述法 活版
1431	THE XXth CENTURY Vol. II NO.5			1942年5月	数量 1点 記述法 活版
1432	THE XXth CENTURY Vol. II No.6			1942年6月	数量 1点 記述法 活版
1433	THE XXth CENTURY Vol. III No.1			1942年7月	数量 1点 記述法 活版
1434	THE XXth CENTURY Vol. III No.1			1942年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 1433と同じもの
1435	THE XXth CENTURY Vol. III No.1			1942年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 1433と同じもの
1436	Thus Spake a Prophet	Sekizo Miura		1942年7月	数量 1点 記述法 活版
1437	THE XXth CENTURY Vol. III No.2/3			1942年8・9月	数量 1点 記述法 活版

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1438	Speech by Reich Foreign Minister J. von Ribbentrop on the Occasion of the Anniversary of the Tripartite Pact	Deutsche Informations-Stelle Shanghai		1942年9月27日	数量 1点 記述法 活版
1439	THE XXth CENTURY Vol.Ⅲ No.4			1942年10月	数量 1点 記述法 活版
1440	THE XXth CENTURY Vol.Ⅲ No.5			1942年11月	数量 1点 記述法 活版
1441	THE XXth CENTURY Vol.Ⅲ No.6			1942年12月	数量 1点 記述法 活版
1441A	SHONAN BEACON OF LIBERATION	GERMAN INFORMATION BUREAU		1942年	数量 1点 記述法 活版
1442	25.Jahrestag DER GROSSEN SOZIALISTISCHEN Oktober-Revolution.	J.W.STALIN		1942年	数量 1点 記述法 活版
1443	DOMINACION EN ASIA POR LOS ESTADOS UNIDOS E IMPERIO BRITANICO			1942年	数量 1点 記述法 活版 備考 奥付に"Published by T.UMIMOTO"とあり
1444	Rede des Reichsministers des Auswärtigen von Ribbentrop am 27.September 1942 zum Jahrestag des Dreimächtepakts	Deutsche Informations-Stelle Shanghai		1942年	数量 1点 記述法 活版
1445	同じ魂・同じ力 『日独国民の生活より』	Deutsche Informations-Stelle Shanghai		1942年	数量 1点 記述法 活版 備考 1445と1446は同じもの 巻末に「独逸情報部は本書を日本及び独逸国の友人等に贈呈し両国の精神的国民的生活を相互に一層理解する資料の一助たらしめんことを欲す」とあり 巻末に「重光」印あり
1446	同じ魂・同じ力 『日独国民の生活より』	Deutsche Informations-Stelle Shanghai		1942年	数量 1点 記述法 活版 備考 1445と1446は同じもの
1447	日華斯くして結ばむ	南京大陸新報編		1943年1月30日	数量 1点 記述法 活版
1448	THE XXth CENTURY Vol.Ⅳ NO.1			1943年1月	数量 1点 記述法 活版
1449	THE XXth CENTURY Vol.Ⅳ No.2			1943年2月	数量 1点 記述法 活版
1451	情報会議ニ於ケル重光大使訓示			1943年3月8日	数量 1点 記述法 タイプ

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1452	世界戦争ト対支新政策 第五編 (決戦態勢ト支那問題) 追補	在支一記者		1943年3月24日	数量 1点 記述法 タイプ
1453	戦争と玖瑠の糖業	大倉敏之		1943年4月6日	数量 1点 記述法 活版 備考 外務省内フテンアメリカ中央会発行
1454	時代 第3年第14期 (総号第70期)	蘇商時代雑誌社		1943年4月10日	数量 1点 記述法 活版 備考 中文
1455	THE XXth CENTURY Vol.IV NO.4			1943年4月	数量 1点 記述法 活版
1456	経国 第10巻第5号	財政情報社		1943年5月1日	数量 1点 記述法 活版 備考 重光のラジオ放送 (?) 原稿「亜細亜復興の基礎確立」を収録
1457	政局概観			1943年5月13日	数量 1点 記述法 タイプ
1458	外政協会ニ於ケル重光外務大臣演説			1943年5月14日	数量 1点 記述法 タイプ
1459	翼賛政治会総務会ニ於ケル重光外務大臣演説 一最近ノ世界情勢ニ就テ一			1943年5月18日	数量 1点 記述法 タイプ
1460	東京銀行集会所ニ於ケル重光外務大臣演説 一最近ノ国際情勢ニ就テ一			1943年5月25日	数量 1点 記述法 タイプ
1461	ナチス物価政策解説 大独逸情報	日独文化振興会編輯		1943年5月25日	数量 1点 記述法 活版
1462	政局概観 (二)			1943年5月27日	数量 1点 記述法 タイプ
1463	THE XXth CENTURY Vol.IV No.5			1943年5月	数量 1点 記述法 活版
1464	THE XXth CENTURY Vol.IV No.6			1943年6月	数量 1点 記述法 活版
1465	政局概観 (三)			1943年7月6日	数量 1点 記述法 タイプ
1466	日独蘇ノ三国関係資料			1943年8月6日	数量 1点 記述法 タイプ
1467	蘇聯問題ト関連シテ			1943年8月22日	数量 1点 記述法 タイプ
1468	貴族院調査第二部会ニ於ケル重光大臣演説 一最近ノ国際情勢ニ付テ一			1943年9月6日	数量 1点 記述法 タイプ

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1469	翼賛政治会総務会ニ於ケル重光外務大臣演説 一最近ノ国際情勢ニ就テ一			1943年9月14日	数量 1点 記述法 タイプ
1470	政局概観 (四)			1943年10月1日	数量 1点 記述法 タイプ
1471	帝国戦時外交ノ基調ニ就テ			1943年10月1日	数量 1点 記述法 タイプ
1472	我当面ノ外交問題			1943年10月11日	数量 1点 記述法 タイプ
1473	大東亜政策ト其ノ反響ニ付テ			1943年10月	数量 1点 記述法 タイプ
1475	三国会談ニ関スル観察			1943年11月10日	数量 1点 記述法 タイプ
1476	重光外務大臣演説			1943年11月15日	数量 1点 記述法 タイプ
1477	重光外務大臣閣下講演筆録	大阪府商工経済会		1943年11月15日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙に「重光」の印
1478	「モスコー」会談ト国際情勢			1943年11月23日	数量 1点 記述法 タイプ
1479	「モスコー」会談ト国際情勢			1943年11月23日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 1478と同じもの 表紙破れ
1480	"Thoughts on the New World"	THIRD DIVISION BOARD OF INFORMATION		1943年11月25日	数量 1点 記述法 活版 備考 日本語で「部外秘」印と「大臣官邸図書」のラベル
1481	CONTEMPORARY JAPAN / A Review of East Asiatic Affairs VOL.XII NO.11	THE FOREIGN AFFAIRS ASSOCIATION OF JAPAN		1943年11月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「大臣」の印
1482	日独伊三国協定締結記念日重光外務大臣放送演説			1943年12月1日	数量 1点 記述法 タイプ
1483	大東亜戦争ニ周年重光大臣訓示要旨			1943年12月8日	数量 1点 記述法 タイプ
1484	世界経済調査会ニ於ケル重光大臣演説			1943年12月20日	数量 1点 記述法 タイプ
1485	米英ノ対蘇妥協ト蘇聯ノ進出			1943年12月20日	数量 1点 記述法 タイプ
1486	日「タイ」同盟條約締結ニ周年祝宴(午餐)ニ於ケル重光外務大臣挨拶			1943年12月21日	数量 1点 記述法 タイプ

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1487	〔最近の情勢〕			1943年〔3月～〕	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損
1488	〔戦争情勢〕			〔1943年〕	数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損 僅かに書込み有り
1489	GERMANY prepares for VICTORY	German Information Bureau Shanghai		1943年	数量 1点 記述法 タイプ
1491	ROOSEVELT'S ANNUAL MESSAGE TO CONGRESS			1944年1月11日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 ラジオ放送の講演録か 和訳文付属なし
1492	ROOSEVELT'S ANNUAL MESSAGE TO CONGRESS			1944年1月11日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 和訳文付属
1493	ON TO DELHI!	KARAM SINGH GILL		1944年2月15日	数量 1点 記述法 活版 備考 The Indian Independence League Philippine Chapter (印度独立聯盟比島支部) 発行
1494	戦争ノ深刻化ト米英			1944年2月15日	数量 1点 記述法 タイプ
1495	最近ノ国際情勢 (於司法官会議)			1944年2月28日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 後半欠損
1496	THE XXth CENTURY Vol.VI No.2			1944年2月	数量 1点 記述法 活版
1497	蘇聯ノ進出ト英米			1944年3月10日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 書込みあり
1498	揚子江 67号	揚子江社		1944年4月7日	数量 1点 記述法 活版
1499	CONTEMPORARY JAPAN /A Review of East Asiatic Affairs VOL. X III Nos.4-6	FOREIGN AFFAIRS ASSOCIATION OF JAPAN		1944年4～6月	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「大臣」の印
1500	NIPPON TIMES REVIEW			1944年5月1日	数量 1点 記述法 活版
1501	日蘇交渉ノ背景			1944年5月15日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 1501と1502は同じもの
1502	日蘇交渉ノ背景			1944年5月15日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 1501と1502は同じもの
1503	外政問題二就テ			1944年5月20日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 1503と1504は同じもの

## 重光葵関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1504	外政問題二就テ			1944年5月20日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 1503と1504は同じもの
1505	第二戦線ト支那問題			1944年5月31日	数量 1点 記述法 タイプ
1506	対外政策ノ動向			1944年9月8日	数量 1点 記述法 タイプ
1507	WORLD PEACE AND OTHER PAPERS	日本タイムス社		1944年12月10日	数量 1点 記述法 活版
1508	支那社会経済大辞典 第一巻	山口経済専門学校/東亜経済研究会編		1944年12月15日	数量 1点 記述法 活版 備考 大雅堂発行
1509	共産軍組織系統表			1944年	数量 1点 記述法 活版 備考 1509-1511は同封
1510	中共政権組織系統表			1944年	数量 1点 記述法 活版 備考 1509-1511は同封
1511	中国共産党組織系統表			1944年	数量 1点 記述法 活版 備考 包紙同封 1509-1511は同封
1512	第八十六回帝国議会ニ於ケル重光外務大臣演説			〔1944年〕	数量 1点 記述法 活版 備考 年は議会の会期から推測
1513	アサヒグラフ 1946年4月5日号	朝日新聞社		1946年4月5日	数量 1点 記述法 活版
1514	キリストの戦争裁判	琴錫龍		1946年5月15日	数量 1点 記述法 活版
1515	新日本 第23号	新日本社		1946年5月18日	数量 1点 記述法 タイプ
1516	THE INTERNATIONAL CONTROL OF Atomic Energy	THE DEPARTMENT OF STATE		1946年6～9月	数量 1点 記述法 活版
1517	THE INTERNATIONAL CONTROL OF Atomic Energy	THE DEPARTMENT OF STATE		1946年12月15日	数量 1点 記述法 活版
1518	THE UNITED STATES AND Non-Self-Governing Territories	DEPARTMENT OF STATE		1947年4月5日	数量 1点 記述法 活版 備考 裏表紙欠損
1519	The Department of State bulletin Supplement Vol.XVI, No.409A			1947年5月4日	数量 1点 記述法 活版

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1520	The Department of State bulletin Supplement Vol.XVI I, No.422A			1947年8月3日	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「法学セミナー」と朱筆で書き込み
1521	The Department of State bulletin Supplement Vol.XVI I, No.440A			1947年12月7日	数量 1点 記述法 活版
1522	日本を愛する一英国人の忠告	ジョン・ブリンクリー		1948年7月12日	数量 1点 記述法 活版 備考 日本仏教鑽仰会発行
1523	シャウブ使節団日本税制報告書 巻Ⅱ	GENERAL HEADQUARTERS SUPREME COMMANDER FOR THE ALLIED POWERS		1949年9月	数量 1点 記述法 活版
1524	シャウブ使節団日本税制報告書 附録 巻Ⅲ	GENERAL HEADQUARTERS SUPREME COMMANDER FOR THE ALLIED POWERS		1949年9月	数量 1点 記述法 活版
1525	シャウブ使節団日本税制報告書 附録 巻Ⅳ	GENERAL HEADQUARTERS SUPREME COMMANDER FOR THE ALLIED POWERS		1949年9月	数量 1点 記述法 活版
1526	〔新聞記事切抜〕			1950年4月27日	数量 1点 記述法 活版 備考 毎日新聞1950年4月27日4版の切抜（「モリソン屋敷の春 出所近き重光葵氏」） 142,395,574,1526は同封
1527	海外情報通信 第3号	日本国際連合協会		1950年9月25日	数量 1点 記述法 謄写版 備考 大分合同新聞1950年10月8日、蠟山政道「国連は平和を守りうるか」の切抜付属
1528	国連時報 第12号	日本国際連合協会		1950年10月10日	数量 1点 記述法 謄写版
1529	国連時報 第13号	日本国際連合協会		1950年11月10日	数量 1点 記述法 謄写版
1530	神川彦松博士稿 世界国際政治的観点から見た「わが国外交の批判」—世界的強国から無条件降伏まで—	神川彦松		1951年7月	数量 1点 記述法 活版 備考 中身の論文は神川彦松、冊子の作成は外務大臣官房文書課（部外秘）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1531	中華民国政府の施政現況	中華民国政府 發言人弁公室		1952年3月20日	数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「滬友会」の住所印と贈呈印
1532	日本の立場	加瀬俊一		1952年11月25日	数量 1点 記述法 活版
1533	重光改進黨總裁演説集—独立日本建設の使命—	改進黨宣伝情 報委員会		1953年3月17日	数量 1点 記述法 活版 備考 年月日は演説の日
1534	重光總裁演説	改進黨		1954年1月20日	数量 1点 記述法 活版 備考 年月日は演説の日
1535	重光總裁演説	改進黨		1954年1～7月	数量 1点 記述法 活版
1536	重光副総理滞在日程			1955年8月10日	数量 1点 記述法 タイプ 備考 旧蔵者が296と同一の包に仮整理
1537	国連と日本—1956年12月18日第11回国連総会での重光葵外相の演説			1956年12月18日	数量 1点 記述法 活版 備考 年月日は演説の日 刊本の一部をコピーしたもの
1538	〔海外記事の翻訳〕			12月	数量 1点 記述法 タイプ 備考 「パシフィック・アフェアーズ」12月号の記事などの翻訳
1539	対独処理問題 外相会議再開さる 七月十三日—八月五日				数量 1点 記述法 タイプ 備考 後半欠損
1540	金銭受領書	鳳明館		4日	数量 1点 記述法 墨書 備考 付け払いの清算受領書カ？
1541	〔(租界)ノ名称及ビ種類〕				数量 1点 記述法 活版 備考 表紙、前後とも欠損のため残存部分の本文第一行をタイトルとして抜粋
1543	「ソ」支関係				数量 1点 記述法 タイプ 備考 前後欠損 タイトルは目次の記述から
1544	〔『興亜資料月報』記事切抜綴〕				数量 1点 記述法 活版 備考 「新聞切抜及問合せ」と余白に書き込み 池見惟司「上海に於ける欧州避難猶太人」、熊本聞太「上海新聞検査所」(以上第1巻第1号)、利根勘一「赤色路線上に躍る上海白系露人小史」(同巻第2号)の3記事
1545	〔民国十七〕年條約附關係文件				数量 1点 記述法 活版 備考 日本語題名は虫損していたので、英文タイトルの"TREATIES OF 1928"から推測



資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1546	〔International Law〕				数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙破損
1548	〔外交情報関係綴〕				数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損
1549	〔外交情報関係綴〕				数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損
1550	〔外交政策〕				数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損 後半欠損
1551	〔国際情勢〕				数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損
1552	〔支那財政〕				数量 1点 記述法 謄写版 備考 前後欠損
1553	〔支那事変関連論文〕				数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損
1554	〔支那鉄道〕				数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損 省庁内部文書か
1555	〔写真台紙〕				数量 1点 備考 台紙のみ 官報号外大日本帝国憲法（1175 A）と一緒に保存されていたので、御真影の台紙ではないかと思われる
1556	〔新聞切抜〕				数量 1点 記述法 活版 備考 英字紙
1557	〔スクラップブック〕				数量 1点 備考 新聞記事のスクラップブック 表紙欠損
1559	〔大東亜戦争から世界戦争へ〕				数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損
1560	〔大東亜戦争と支那事変〕				数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損
1561	〔断簡一括〕				備考 落丁により前後関係の分らない断簡を一括処理
1562	〔断簡一括〕				備考 落丁により前後関係の分らない断簡を一括処理 ①外国新聞雑誌所載記事及論説第659号（表紙のみ）、②白紙、③情報部資料第398号（表紙のみ）

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1563	〔断簡一括〕				<b>備考</b> 落丁、欠損などにより生じた断簡を一括 ①国際法先例彙輯(8)外交官及領事官ノ特権(表紙のみ)、②〔一、支那〕、③裏表紙カ
1564	〔中国の政情〕				<b>数量</b> 1点 <b>記述法</b> タイプ <b>備考</b> 前半欠損 英文
1565	〔通商・外交関係〕				<b>数量</b> 1点 <b>記述法</b> タイプ <b>備考</b> 前半欠損
1566	〔日露関係の外交文書集〕				<b>数量</b> 1点 <b>記述法</b> 活版 <b>備考</b> 前半欠損
1567	〔日中関係とイギリスの経済利権に関する英語論文〕				<b>数量</b> 1点 <b>記述法</b> タイプ <b>備考</b> 表紙欠損
1568	〔日本二不利ナル海外論調〕				<b>数量</b> 1点 <b>記述法</b> タイプ <b>備考</b> 表紙欠損
1569	〔林董回顧録の写しカ〕				<b>数量</b> 1点 <b>記述法</b> カーボン複写、ペン <b>備考</b> 外務省罫紙 ほぼ全体にわたって校正の痕跡 表紙に朱筆で「林董述 〔文字かすれ〕 始末」と書込み
1570	〔船のイラスト〕				<b>数量</b> 1点 <b>記述法</b> 鉛筆 <b>備考</b> 船らしき絵が描かれている
1571	〔満洲国地図〕				<b>数量</b> 1点 <b>記述法</b> 謄写版 <b>備考</b> 別の書籍の付図か？
1572	〔ヨーロッパのアジア進出の歴史〕				<b>数量</b> 1点 <b>記述法</b> タイプ <b>備考</b> 前半欠損 英文 各ページに原書との対応(?)を記した書き込みあり
1573	A GUIDE TO MODERN POLITICS	G.D.H. & M.I. COLE			<b>数量</b> 1点 <b>記述法</b> 活版 <b>備考</b> カバーのみ
1574	A NEW ERA IN WORLD AFFAIRS: Selected speeches and statements of President Truman January 20 to August 29, 1949	DEPARTMENT OF STATE			<b>数量</b> 1点 <b>記述法</b> 活版 <b>備考</b> トルーマンの演説の抄録 傍線、単語の意味などの書き込みあり 3頁などに「SCAP GI&E INFORMATION CENTER Fukuoka Unit」のスタンプあり
1575	A STUDY OF THE YELLOW BOOK ON THE ORIGINS OF THE EUROPEAN WAR(1938-39)				<b>数量</b> 1点 <b>記述法</b> 活版 <b>備考</b> 裏の扉にペンで書いたメモのようなものがあるがかすれて判読不能

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1576	ARTICLES OF INCORPORATION BY-LAWS and RULES AND REGULATIONS	FOREIGN Y.M. C.A. OF SHANGHAI			数量 1点 記述法 活版 備考 書込みあり 北京地図が挟まれているが、別の本のものと思われる
1577	BRITISH POLICY IN CHINA:A RETROSPECT AND SOME CONCLUSIONS	J.O.P.BLAND			数量 1点 記述法 活版
1578	Chino-Japanese Treaties of 1915	GEORGE ALLEN & UNWIN LTD.			数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光蔵」の印判
1579	DISCOURS PRONONCÉ le 26 Avril 1942 par le Chancelier du Reich Allemand	ADOLF HITLER			数量 1点 記述法 活版
1580	Enlightenment of the WORLD	SEKIZO MIURA			数量 1点 記述法 活版
1581	GENEALOGICAL TABLES OF THE MONGOL PRINCES				数量 1綴6枚 記述法 活版
1582	Has Bolshevism Changed?				数量 1点 記述法 活版
1583	Hat sich der Bolschewismus verändert?				数量 1点 記述法 活版
1584	New Horizons for WORLD TRADE	DEPARTMENT OF STATE			数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「SCAP Civil Information and Education Information Library」のスタンプあり
1585	PEACE AND WAR UNITED STATES FOREIGN POLICY 1931-1941	THE DEPARTMENT OF STATE			数量 1点 記述法 活版 備考 冒頭にハルル國務長官の声明が掲載（1943年1月2日付）
1586	POLITICAL ECONOMY	W.STANLEY JEVONS,LL.D. M.A., F.R.S			数量 1点 記述法 タイプ 備考 綴じ破損 表紙の著者スペルに誤植があるようなので扉から取った
1587	Rede Adolf Hitlers zur Eröffnung des Kriegswinterhilfswerkes 1942-43				数量 1点 記述法 活版
1588	REPORT of MISSION to the FAR EAST August-November 1934.				数量 1点 記述法 活版 備考 クリップ留めでメモが付属 "Dec.20th,1934. With SIR CHARLES SELIGMAN'S Compliments."とタイプ打ちのメッセージ

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1589	REPORT OF THE Hon. Mr. JUSTICE FEETHAM, C.M.G TO THE SHANGHAI MUNICIPAL COUNCIL VOLUME III Part VI				数量 1点 記述法 活版 備考 表紙破損
1590	The Recognition of New States and New Governments				数量 1点 記述法 タイプ
1591	THE REPORT OF THE COMMISSION OF ENQUIRY INTO THE SINO-JAPANESE DISPUTE	CHUO-KORON			数量 1点 記述法 活版 備考 後半欠損
1592	WORLD BOLSHEVISM AT WORK				数量 1点 記述法 タイプ 備考 後半欠損
1594	汪首席訪日記念画刊	国民政府行政院宣伝部			数量 1点 記述法 タイプ 備考 中文
1596	華人与犬不准入内	湯良礼			数量 1点 記述法 活版 備考 中文
1597	今日のドイツ国内事情	徳国情報処			数量 1点 記述法 活版 備考 1602に同じものがある
1598	決戦を前に 一九四四年劈頭の独逸宣言				数量 1点 記述法 活版 備考 1943年12月31日総統大本營に於けるヒットラーの新年布告を活字化したもの 末尾に「重光」の印あり
1599	決戦を前に 一九四四年劈頭の独逸宣言				数量 1点 記述法 活版
1600	〔猶太人救済関係〕				数量 1点 記述法 タイプ 備考 前後欠損 1077の続きか
1601	国際連盟経済委員会報告書 国際経済関係の現勢に関する考察	日本国際協会			数量 1点 記述法 活版
1602	今日のドイツ国内事情	徳国情報処			数量 1点 記述法 活版 備考 ドイツ発行パンフレットの邦訳と思われる1597と同じもの

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1604	支那研究第46号別刷 山東に於ける外国権益の創始に付て—黄海に於ける均勢の初期外交史—	重光蔵			数量 1点 記述法 活版 備考 東亜同文書院研究部発行 書き込みあり
1605	支那研究第46号別刷 山東に於ける外国権益の創始に付て—黄海に於ける均勢の初期外交史—	重光蔵			数量 1点 記述法 活版 備考 東亜同文書院研究部発行 一箇所だけ朱字で誤字訂正書き込みあり
1606	勝利の帰趨				数量 1点 記述法 活版 備考 本文中に書き込みあり
1608	〔蘇波問題〕				数量 1点 記述法 タイプ 備考 表紙欠損 題名は目次から
1609	大東亜戦必勝の要素 大中山会創立運動について				数量 1点 記述法 タイプ 備考 黄蘇亜名義の添付文付属
1610	第七十三回帝国議会 二於ケル広田外務大臣演説				数量 1点 記述法 タイプ
1611	田中併呑満蒙奏摺	中国評論週報社			数量 1点 記述法 活版 備考 表紙に「重光蔵」の印 中身はいわゆる田中上奏文
1612	〔断簡〕				数量 3点 備考 ①何かの裏表紙、②「米国ノ調停論ヲ反駁スル」(51ページのみ)、③「東亜国際関係ノ動向 九輯」(表紙のみ 947参照)
1613	中国与日本	湯良礼			数量 1点 記述法 活版 備考 中文 表紙下部破損
1614	中国青年的思想訓練問題	錢旦			数量 1点 記述法 タイプ 備考 中文
1615	張秀哲「国民政府の外交及外交行政」内容見本	日支問題研究会			数量 1点 記述法 活版 備考 購入申込葉書、推薦文が付属
1616	帝国主義圧迫中国史	劉彦			数量 1点 記述法 活版 備考 原題は中国近時外交史 「私立南洋模範図書」印 中文
1617	南洋委任統治問題 立作太郎博士論文並英仏和文関係條約及公文書	国際連盟協会			数量 1点 記述法 活版

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1618	日本人之支那問題				数量 1点 記述法 活版 備考 中文 表紙、後半欠落 タイトルは頁の柱部分の記述で確認
1619	日支借款契約				数量 1点 記述法 活版 備考 表紙のみ張替の形跡あり 「日支借款契約重」と墨書
1620	米英戦争目的及戦後経営論の批判	矢部貞治			数量 1点 記述法 謄写版 備考 表紙に「重光」の印
1621	米国ノ「カリビアン」政策				数量 1点 記述法 タイプ
1622	リットン報告書				数量 1点 記述法 活版 備考 中央公論第47巻第12号別冊付録 後半欠落
1623	リットン報告書 日支紛争に関する国際聯盟調査委員会の報告	国際聯盟協会			数量 1点 記述法 活版
1624	琉球問題	富田義詮			数量 1点 記述法 タイプ 備考 外務省野紙 井上馨の伝記編纂の為に外務省記録から謄写輯録し、昭和四年四月伝記編纂会へ貸与、昭和八年三月返納されたものである旨が扉に記載
1625	列強在華勢力概観	日本世界経済批判会編			数量 1点 記述法 活版 備考 表紙欠損 中文
1627	「爆弾事件記」	重光蔵			数量 3点 記述法 ペン 備考 「1932年4月29日上海に於ける爆弾事件直後の感想 主として事実の列記に過ぎず 重光蔵」 第一冊～第三冊の計三冊 内容から見て後年まとめたものと思われる 包紙付属 A5ノート
1628	重光蔵メモ	重光蔵			数量 1点 記述法 ペン書き文書のモノクロコピー 備考 重光葵が降伏文書調印時に使用した万年筆についての新聞記事（1987.7.8）の内容に関する重光蔵の反論メモ、余白に「伊申」が外務省に事実を照会した際の追記（1997.2.6） 新聞記事（1987年7月8日付）のモノクロコピー1枚付属 /
1629	〔メモ〕				数量 4点 記述法 鉛筆 備考 何かの草稿と軍艦のスケッチ
1630	〔和歌草稿〕				数量 1点 記述法 墨書、ペン

## 重光葵関係文書目録

資料 番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等
1631	〔断簡〕				数量 2点 記述法 ペン 備考 「を受けない」「間のこし」 原稿用紙の断片、原稿カ
1632	〔名刺一括〕				数量 5点 備考 重光蔵、寺崎太郎、勝部俊男、町田明、不明の計5枚
1633	〔岡本泉名刺〕	岡本泉			数量 1点 記述法 タイプ 備考 重光葵秘書
1634	〔重光葵名刺〕	重光葵			数量 1点 備考 名刺にしては紙が薄いので発信人名・住所を印刷した封筒の断簡かもしれない